

日野本町周辺地区公共施設複合化・多機能化 検討業務委託

報 告 書

令和 6 年 3 月

【目次】

序章 業務概要	1
1. 業務目的	1
2. 検討の流れ	1
3. 対象施設・検討対象エリア	1
第1章 現状の整理	2
1. 対象地区の状況	2
（1）地域の概要	2
（2）人口動向	2
（3）まちづくりの位置づけ	2
（4）日野本町の施設立地状況	4
2. 敷地の状況	5
（1）対象施設の敷地	5
（2）路線価	7
3. 建物の状況	8
4. 管理の状況	15
5. 施設の利用状況	21
6. 施設所管部局の意見	26
（1）調査概要	26
（2）施設別の主な意見	27
第2章 対象施設及び対象地区における課題の抽出	28
（1）対象地区の状況・まちづくりの位置づけから	28
（2）敷地の状況から	28
（3）建物の状況から	28
（4）管理の状況から	28
（5）施設の利用状況から	29
（6）施設所管部局へのアンケート・ヒアリングから	29
（7）その他課題	30
第3章 日野本町周辺地区における公共施設集約化の方向性の検討	31
1. 日野本町周辺地区における機能集約の基本的な考え方の検討	31
2. 想定される集約パターンの検討	32
（1）集約案の検討における留意事項・検討条件	32
（2）集約化パターン	36

3. 集約予定地における法規制の整理及び建設可能ボリュームの検討	37
4. 導入機能・諸室構成等の検討	62
5. 概算事業費に関する検討	68
6. 集約化パターンの比較検討	71

序章 業務概要

1.業務目的

日野市では、日野市公共施設等総合管理計画（令和 5 年 3 月改訂）において公共施設の総量の縮減を目指しています。

そこで、「日野市公共施設再編モデル基礎検討資料（令和 5 年 3 月作成）」において再編検討の優先順位が高い評価となった日野第一小学校周辺エリア（以下、「日野本町周辺地区」）の取り組みを本市の公共施設再編のパイロットプロジェクトと位置付け、本市の公共施設再編を検討していきます。

本業務においては、令和 10 年に改築を予定している日野第一小学校のある日野本町周辺地区における公共施設の効率的な再編を推進するため、地域の将来像や各施設の建物管理状況や稼働率、施設所管部局の意向、敷地の用途地域や建築条件による規制を整理しながら、施設（機能）集約案を作成する基礎的な検討を目的とします。

2.検討の流れ

1	現状の整理 【地域の状況】沿革、人口動向、まちづくりの位置づけ等 【対象施設の状況】 建物の状況・敷地の状況・利用の状況・管理の情報等
2	対象施設及び対象地区における課題の抽出 対象地区における公共施設の課題を機能（ソフト）面及び施設（ハード）面から検討
3	日野本町周辺地区における公共施設集約の方向性の検討 ①日野本町周辺地区における機能集約の基本的な考え方の検討 対象施設及び対象地区における課題の抽出を踏まえ、日野本町周辺地区における集約化に向けた基本的な考え方を検討 ②想定される集約パターンの検討 集約化に向けた基本的な考え方で示された項目毎に条件を設定し、集約プランを検討 ③集約予定地における法規制の整理及び建設可能ボリュームの検討 移転計画を考慮に入れ、各集約パターンの建設可能ボリュームを検討 ④導入機能・諸室構成等の検討 既存の床面積を基に各集約パターンの配置例を検討 ⑤概算事業費に関する検討 各集約パターンの概算事業費を検討

3.対象施設・検討対象エリア

対象施設は下記の 8 施設とします。

【対象施設 8 施設】

- （１）生活・保健センター
- （２）日野第一小学校
- （３）ひの児童館
- （４）中央福祉センター
- （５）旧・休日準夜診療所
- （６）日野図書館
- （７）中央公民館
- （８）日野宿交流館

【対象施設・検討対象エリア】



第1章 現状の整理

1.対象地区の状況

(1) 地域の概要

- ・多摩川が北を流れ、市民の森ふれあいホールや市民の森スポーツ公園など多くの人が集まる場所があり、緑豊かな環境です。
- ・日野駅前の甲州街道沿道には日野宿本陣等があり、歴史・観光の事業を踏まえたまちづくりが実施されています。
- ・日野駅は、市民の交流施設や歴史・観光施設へ人々を導く日野の玄関口としての役割を担っていますが、駅周辺にはにぎわいを生む施設や住民が気軽に集える空間が十分ではありません。

(2) 人口動向

日野市公共施設等総合管理計画（令和5年3月改訂）で示されている日野第一中学校区の将来人口推計の推移では、2035年の31.4千人をピークとして人口減に転じると予測されています。

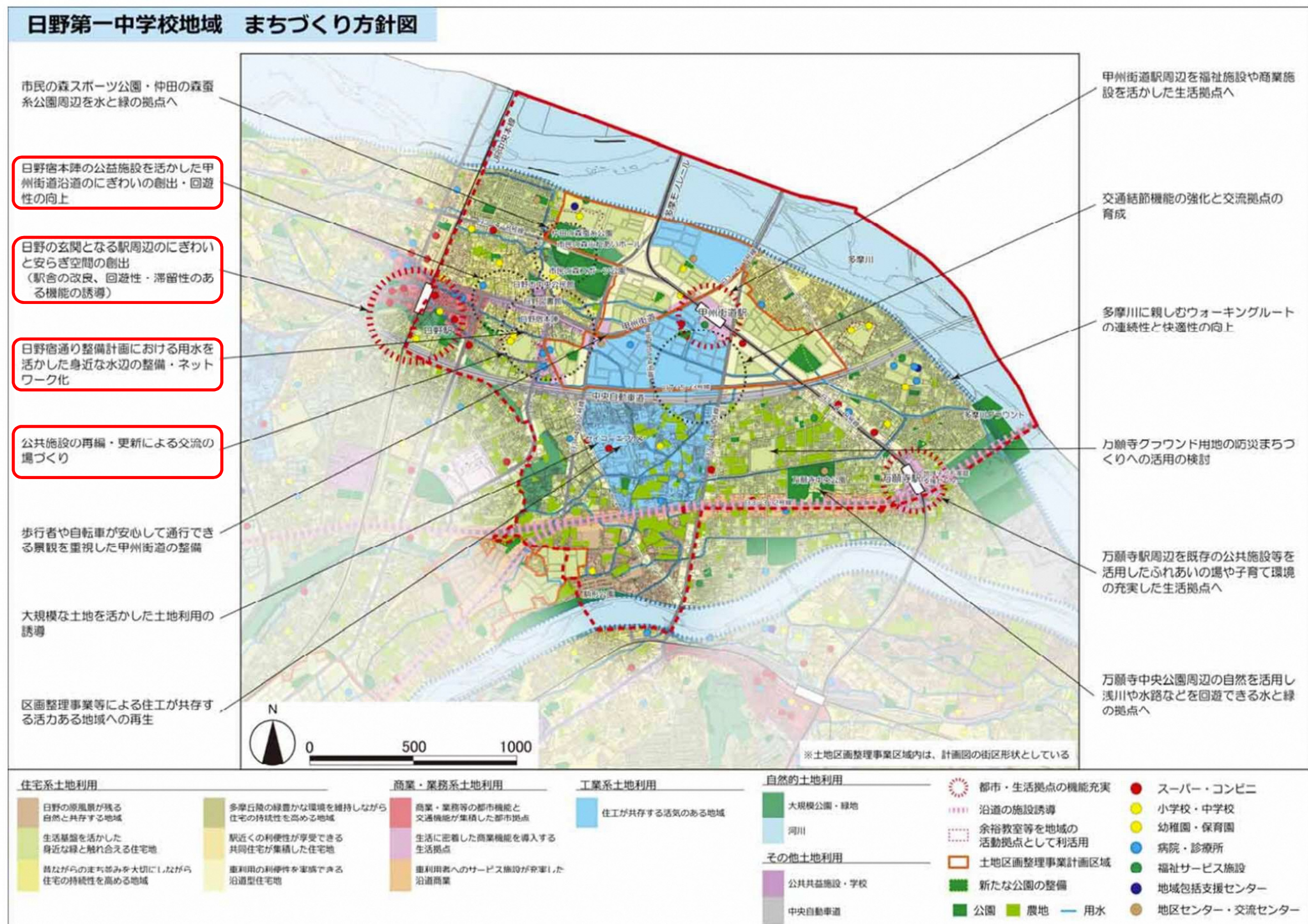


出典：日野市公共施設等総合管理計画
（令和5年3月改訂）

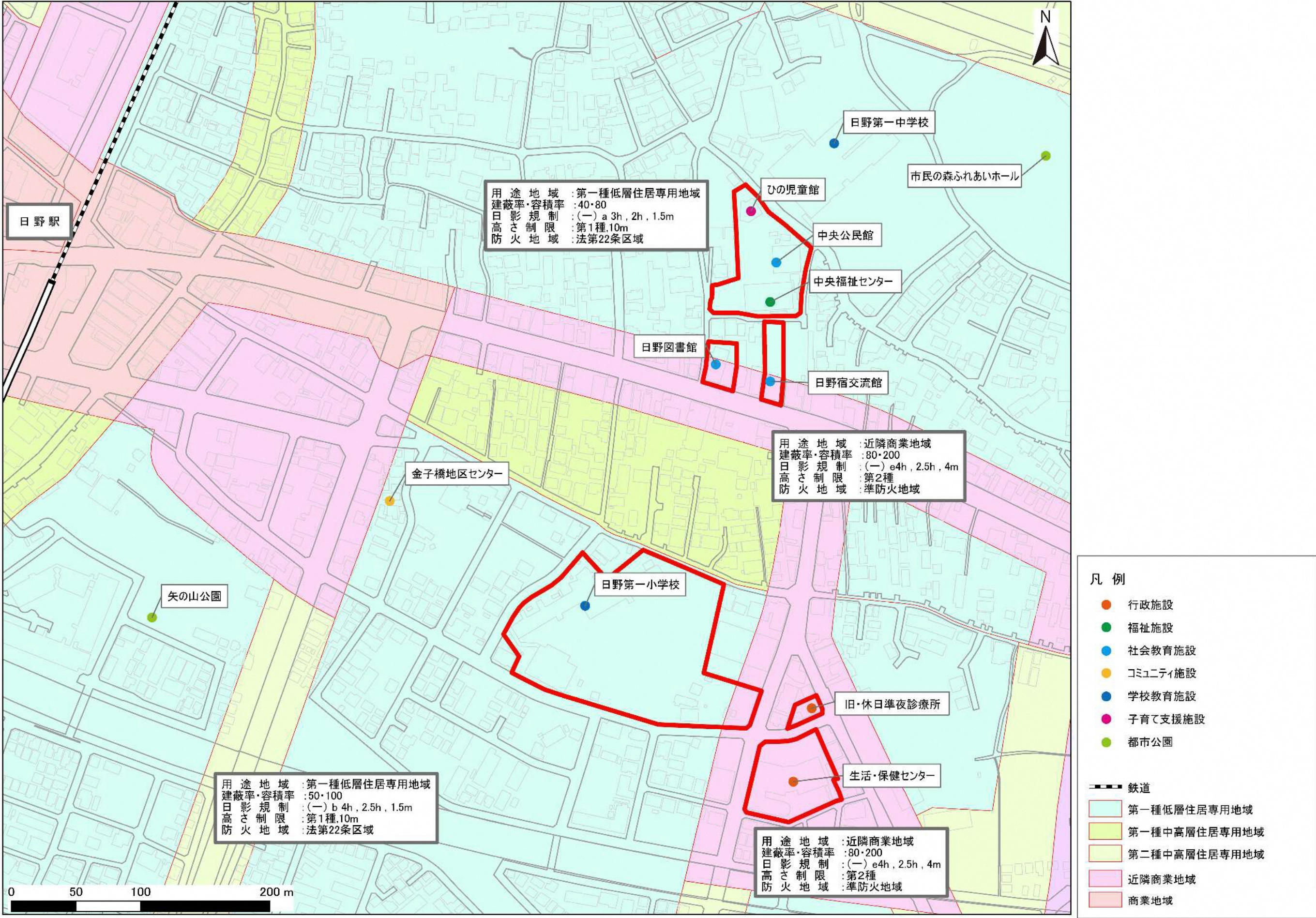
(3) まちづくりの位置づけ

日野市まちづくりプラン（2019-2040）では、「日野本町周辺地区」が位置する「日野第一中学校地域」で当該地区に関する「暮らし方の目標と実現するための取り組みの方向性」は以下の通りです。

目標を実現するための方針	プロジェクト
暮らし方の目標2：まちの歴史や文化、風習、歳時記を学び、ふるさと意識を育める暮らし	
日野の歴史的な遺産をまちづくりに取り込み、ふるさと意識を育てよう	【日野宿まちづくり】 ・宿場町をコンセプトとした日野の景観づくりとにぎわいの創出（無電柱化やハード整備とあわせた甲州街道の沿道景観の魅力化と路地を活かしたまちづくり） ・歴史散策ルートの設定と回遊性の向上（日野宿～土方歳三資料館～石田寺～高幡不動尊～新選組のふるさと歴史館）、標識・案内板の設置
暮らし方の目標3：子どもからお年寄りまでが交流できる場所のある暮らし	
子どもからお年寄りまで自由に過ごせる居場所や、人と人がふれあい、交流できる場をつくっていかう	【多世代のふれあいの場づくり】 ・公民館・図書館・地区センター・市民活動支援センター等の公共施設の再編・更新 ・福祉サービス施設等の地域に開かれた活用方法等の検討 ・子どもから高齢者まで気軽に立ち寄れるカフェやサロンの充実 ・学校の余裕教室の活用等、学校を活用した交流拠点づくり
暮らし方の目標4：誰もが安心して心地よく毎日を過ごし、暮らしを支える施設に気軽に行ける暮らし	
安心して子育てができる環境をつくろう	【子育て環境の充実】 ・既存施設や空き家を活用した、小中学生の放課後の居場所の確保と支援の仕組みづくり
美しい街並みをしっかりと守り、育てていこう	【街並みの保全】 ・沿道に花を植える・歴史資源を活かした景観を守り育てるルールづくり（地区計画制度の活用やまちづくり条例の充実等）と地域主体の街並みづくり
暮らし方の目標5：いつでも人にふれあえる、出会いと交流のある暮らし	
日野駅を「日野の玄関」として育て、駅周辺をにぎわいと安らぎのある場にしよう	【駅前の商業地の整備】 ・日野宿本陣や市民の森ふれあいホール、仲田の森蚕糸公園など駅周辺を訪れる人のための甲州街道沿道の歩行者空間の整備 ・小売店の特徴づくり（地元野菜販売等、地場産業を活かした商店づくり）（若い世代にとって魅力ある小売店づくり） ・若者による店舗経営や、起業のためのスペース提供等の支援 【交流拠点づくり】 ・中央公民館の有効活用と再編・更新・駅周辺の子育て支援・福祉サービス施設（機能）の充実
駅へのアクセスについてのルールをつくり、誰にとっても利用しやすい駅にしよう	【利用しやすい駅周辺づくり】 ・駅前レンタサイクル・サイクルシェアの導入の検討・駅周辺における効率的な駐車場の配置と運用



(4) 日野本町の施設立地状況



2. 敷地の状況 (1) 対象施設の敷地

位置図

用途地域 : 第一種低層住居専用地域

建蔽率・容積率 : 40・80

日影規制 : (一) a 3h , 2h , 1.5m

高さ制限 : 第1種,10m

防火地域 : 法第22条区域

③ひの児童館

①中央公民館

②中央福祉センター

④福祉センター前児童遊園

⑤日野図書館

⑥日野宿交流館

用途地域 : 近隣商業地域

建蔽率・容積率 : 80・200

日影規制 : (一) e4h , 2.5h , 4m

高さ制限 : 第2種

防火地域 : 準防火地域

0100200m

用途地域 : 第一種低層住居専用地域

建蔽率・容積率 : 50・100

日影規制 : (一) b 4h , 2.5h , 1.5m

高さ制限 : 第1種,10m

防火地域 : 法第22条区域

⑦日野第一小学校

⑨旧・休日準夜診療所

⑧生活・保健センター

用途地域 : 近隣商業地域

建蔽率・容積率 : 80・200

日影規制 : (一) e4h , 2.5h , 4m

高さ制限 : 第2種

防火地域 : 準防火地域

050100200m

場所	A		B		C		D		E	
施設	①中央公民館 ②中央福祉センター ③ひの児童館 ④福祉センター前児童遊園		⑤日野図書館		⑥日野宿交流館		⑦日野第一小学校		⑧生活・保健センター ⑨旧・休日準夜診療所	
敷地面積	①②④4,180.75 ㎡(④177 ㎡を含む) ③742.23 ㎡		833.45 ㎡		956.66 ㎡		20,497.00 ㎡		⑧3,640.58 ㎡ ⑨351 ㎡(図面)	
土地所有	市有地		市有地		市有地		市有地		市有地	
現延べ床面積 現建築面積	延床面積(約 2200 ㎡) 建築面積 ①703.66 ㎡ 354.36 ㎡ ②1,141.25 ㎡ 593.45 ㎡ ③300.39 ㎡ 207.12 ㎡ ④ — —		延床面積:422.40 ㎡ 建築面積:234.00 ㎡		延床面積:576.00 ㎡ 建築面積:186.00 ㎡		延床面積:5,483.14 ㎡ 建築面積:2,734.08 ㎡		⑧ 延床面積:5,059.17 ㎡ 建築面積:1,608.19 ㎡	
用途地域	第一種低層住居専用地域		第一種低層住居専用地域(北側)	近隣商業地域(南側)	第一種低層住居専用地域(北側)	近隣商業地域(南側)	第一種低層住居専用地域		近隣商業地域	
容積率／建ぺい率	80/40		80/40	200/80	80/40	200/80	100/50		200/80	
高度地区等	第一種 10m高度地区		10m高度地区	第 2 種	10m高度地区	第 2 種	第一種 10m高度地区		第 2 種	
防火地域	指定なし(法 22 条区域)		指定なし(法 22 条区域)	準防火地域	指定なし(法 22 条区域)	準防火地域	指定なし(法 22 条区域)		準防火地域	
接道条件	東側、南側: 市道 B51 号 (幅員 4m) 西側: 幹線市道Ⅱ-54 号(幅員 4m) 北側: 市道 B50 号(幅員 4.5m)		西側: 幹線市道Ⅱ-54 号(幅員 4m) 南側 都道 256 号 (幅員 16m)		北側:市道 B51 号 (幅員 4m) 東側:市道 B51-1 号(幅員 2m) 南側:都道 256 号 (幅員 16m)		東側: 幹線市道Ⅰ-10 号(幅員 12m) 南側: 市道 B33 号(幅員 8m) 西側: 市道 B36 号(幅員 6m) 北側: 市道 B48 号(幅員 6m)		東側: 都道 41 号 南側: 市道 B44 号(幅員 4m) 西側: 幹線市道Ⅰ-10 号(幅員 12m) 北側: 市道 B45 号(幅員 9.5m)	
その他	・都条例:駐車場面積によっては、前面道路の幅員が影響する。 ・境界線が未確定		角地緩和あり 都市計画道路は整備済み		・都市計画道路は整備済み ・敷地東側に約 1.8m×22mの袋状道路敷地あり(市道 B51-1 号)		校庭の半ばから東側に埋蔵文化財包蔵地あり(校舎部分は非該当。校庭に仮設建築物を設ける場合該当)			
許容延床面積	3,660 ㎡(当社検討)		1,204.72 ㎡(H31 モデル検討) 1,251 ㎡ (当社検討)		1,531.59 ㎡(H31 モデル検討) 1,121 ㎡ (当社検討)		18,202 ㎡(当社検討)		7,281.16 ㎡	

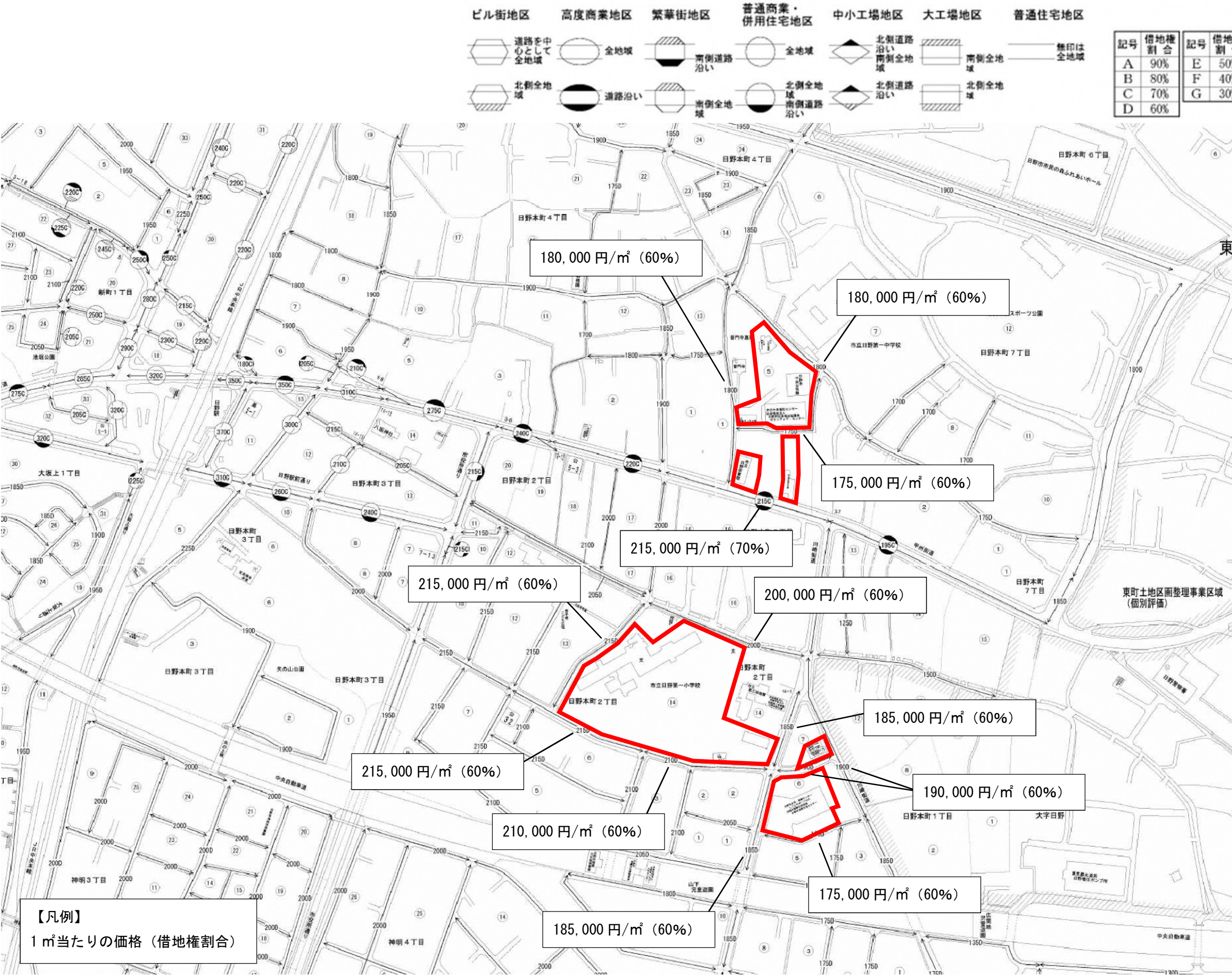
A・B・C



D・E



(2) 路線価



3. 建物の状況

対象施設は7施設がRC造（耐用年数60年）、1施設はS造（耐用年数60年）です。対象施設のうち築60年以上であり耐用年数を過ぎている施設は日野図書館・日野第一小学校、築50年以上は中央公民館・中央福祉センター、築40年以上はひの児童館、築30年以上は生活・保健センター、旧・休日準夜診療所・日野宿交流館であり、全施設で耐用年数の半分を過ぎています。今後10年以内には、中央公民館・中央福祉センターで耐用年数を超過します。

また、対象施設の中には、建物の老朽化を原因とした雨漏りや設備面の不具合が見られる施設があります。現状では、不具合が発生する都度の修繕であることから対応が後手に回り、建物や設備の老朽化がさらに進む原因となっています。

さらに、設備も古く、陳腐化しているため、使い勝手や安全性の面での問題があります。その上、バリアフリーになっていない施設もあります。

管理面においては、施設所管課が建物・設備の管理までを任されており、対応が不十分な状況です。

【建物の状況】

施設名	構造	建設年次 (年)	耐用年数 (年)	築年数 (年)	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物の 所有	財産分類	改修状況(概要)
中央公民館	RC	1966	60	57	354.36	703.66	所有	行政財産	耐震劣化情報なし 1987年 講座室ほか改修工事 1989年 公民館改修工事、1990年 擁壁設置工事 1992年 給水管改修工事、1995年 屋上雨漏り修繕工事 1996年 冷暖房設備修繕工事、2009年 屋上雨漏り修繕 2010年 屋上防水修繕
中央福祉センター	RC	1965	60	58	593.45	1,141.25	所有	行政財産	耐震劣化情報なし 2021年 冷温水発生機修繕
ひの児童館	RC	1974	60	49	207.12	300.39	所有	行政財産	耐震劣化情報なし
日野図書館	RC	1958	60	65	234.00	422.40	所有	行政財産	耐震診断、耐震改修:2004年度 2004年 改修工事 2018年 冷暖房機、ネットフェンスほか修繕
日野宿交流館	S	1990	60	33	186.00	575.85	所有	普通財産	耐震劣化情報なし
日野第一小学校	RC・S	1963	60	60	2,734.08	5,483.14	所有	行政財産	耐震診断:H11年度、耐震改修:H13年度実施 H14-15 プール、付属棟その他改修工事 H15 トイレ、家庭科室流し他改修工事 H16 給食室床改修その他工事 H18 校庭散水設備工事 H21 地上デジタルアンテナ設置工事 H23 直結給水化工事、H23-24 冷暖房設備設置工事 H26 トイレ改修工事 H27 屋内運動場天井等落下防止対策工事 H29 校舎屋上防水改修工事、H30 ブロック塀修繕 R3 ランチルームほか修繕
生活・保健センター	RC	1988	60	35	1,608.19	5,059.17	所有	行政財産	耐震劣化情報なし 令和元年度 非常用照明更新修繕 令和2-3年度 照明LED化修繕 令和2-3年度 トイレ改修・修繕
旧・休日準夜診療所	RC	1988	60	35	186.00	349.00	所有	普通財産	

※耐用年数は「建築物の耐久計画に関する考え方(社)日本建築学会」で示されている代表値を参照

施設名	①中央公民館(A敷地)	
建築面積	354.36 m ²	
建物所有	所有	
財産分類	行政財産	
棟	その 1	その 2
階数	2 階	1 階
のべ床面積	698.60 m ²	5.06 m ²
建築年次	1966 年 3 月	1990 年 3 月
構造	RC	RC

【諸室構成】（令和 5 年 7 月時点）

場所	名称	平面図の名称	備考
1階	事務室	事務室	職員利用
	談話室	談話室	誰でも利用可
	実習室	実習室	市民利用(要予約)
	ホール	ホール	市民利用(要予約)
	湯沸室	湯沸室	誰でも利用可能
	倉庫	倉庫	各種器具格納
	物置	物置	掃除用具格納
	便所	便所	職員・市民利用
	管理人室	管理人室	給湯室の隣
2階	講座室A	講義室	市民利用(要予約)
	講座室B	講義室兼会議室	市民利用(要予約)
	視聴覚室	視聴覚室	市民利用(要予約)
	調理実習室	婦人実習室	市民利用(要予約)
	小会議室	準備室兼小会議室	市民利用(要予約)
	給湯室・掃除道具	倉庫	掃除用具格納
	便所	便所	職員・市民利用
プレハブ	保育室	保育室	

【平面図】



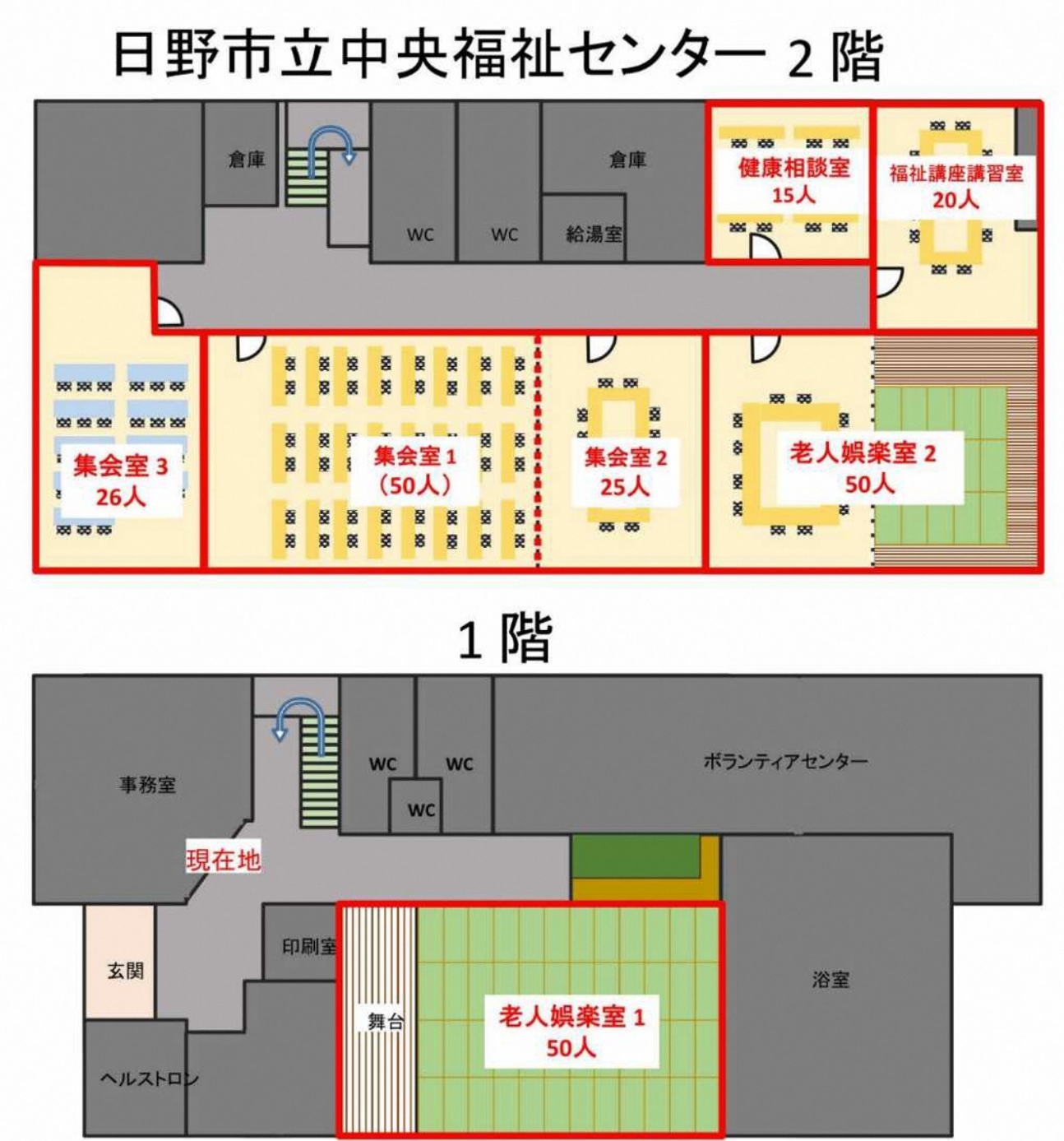
出典：日野市 HP（ <https://www.city.hino.lg.jp/koumikan/1015471/1015472/index.html> ）

施設名	②中央福祉センター(A敷地)
建築面積	593.45 m ²
建物所有	所有
財産分類	行政財産
棟	1 棟
階数	2 階
のべ床面積	1,141.25 m ²
建築年次	1965 年 6 月
構造	RC

【諸室構成】（令和 5 年 7 月時点）

場所	名称	平面図の名称	備考
1階	事務室	事務室	社協使用部分
	応接室	応接室	社協使用部分
	待合室	待合室	社協使用部分
	相談室	相談室	社協使用部分
		相談室	社協使用部分
	娯楽室1	老人娯楽室(舞台有)	貸室
	ボランティアルーム	ボランティアルーム	社協使用部分
	ホール①	ホール①	社協使用部分
	ホール②	ホール②	社協使用部分
	倉庫	男子浴室	社協・日老連使用
	倉庫	女子浴室	社協・日老連使用
	倉庫	倉庫	社協使用部分
	男子トイレ	男子便所	職員・市民利用
	女子トイレ	女子便所	〃
	湯沸室	湯沸室	〃
	機械室	機械室	公民館と共同
2階	集会室1	老人集会室	貸室
	集会室2	講座講習室	貸室
	集会室3	図書室	貸室(一部会長室)
	娯楽室2	生活改善室	貸室
		老人福祉講座講習室	
	福祉講座実習室	機能回復訓練室	貸室
	健康相談室	母子相談室	2室分かれている・貸室
		生活相談室	
	男子トイレ	男子便所	職員・市民利用
	女子トイレ	女子便所	〃
	湯沸室	湯沸室	〃

【平面図】



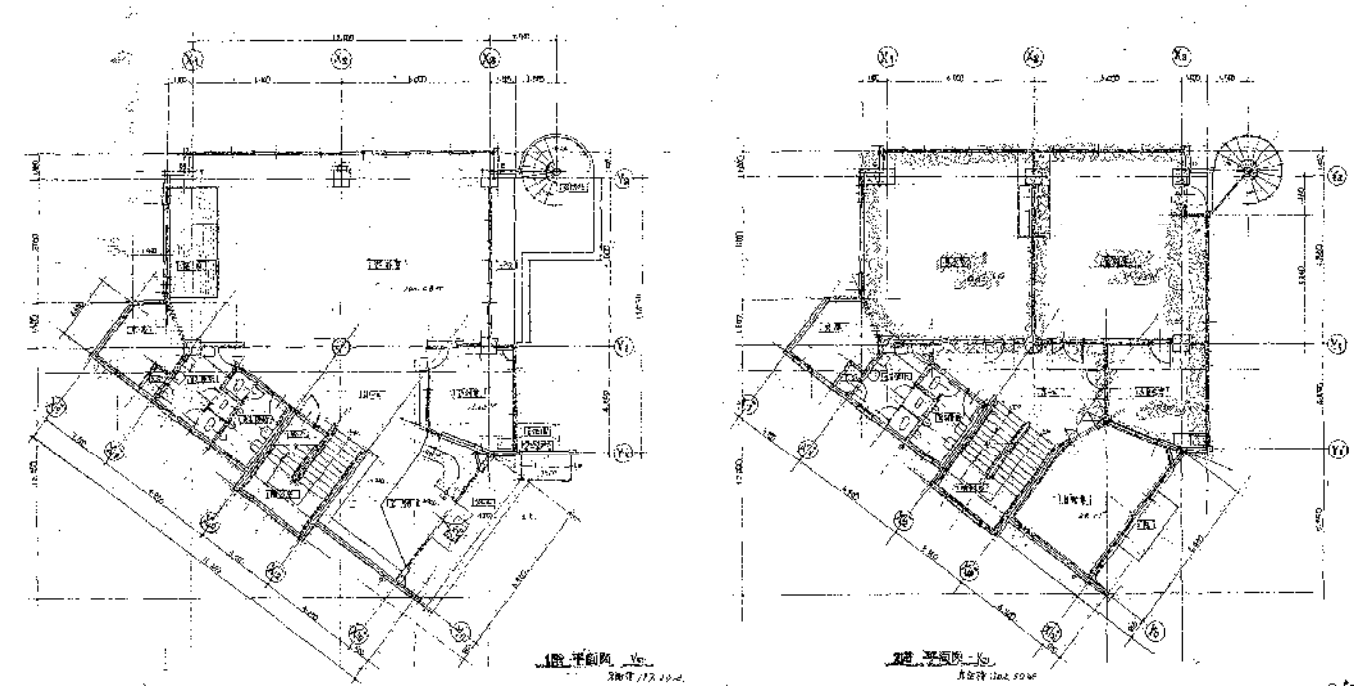
出典：日野市社会福祉協議会 HP（https://hinosuke.org/?page_id=429）

施設名	③ひの児童館(A敷地)
建築面積	207.12 m ²
建物所有	所有
財産分類	行政財産
棟	1 棟
階数	2 階
のべ床面積	300.39 m ²
建築年次	1974 年 5 月
構造	RC

【諸室構成】（令和 5 年 7 月時点）

場所	名称	平面図の名称	備考
1階	事務室	事務室	職員の執務室、休憩室等に使用
	遊戯室	遊戯室	0～18歳とその親子の遊び部屋
	倉庫	倉庫	児童館備品等の保管場所
	女子便所	女子便所	女子便所として使用
	男子便所	男子便所	男子便所として使用
2階	乳幼児室	育成室	乳幼児とその親子専用ルーム
	卓球室	集会室	卓球専用ルーム
	勉強ルーム	集会室	小・中・高生の勉強ルーム
	音楽室	音楽室	中高生のバンド活動等に使用
	女子便所	女子便所	女子便所として使用
	男子便所	男子便所	男子便所として使用
	倉庫	倉庫	児童館備品等の保管場所

【平面図】



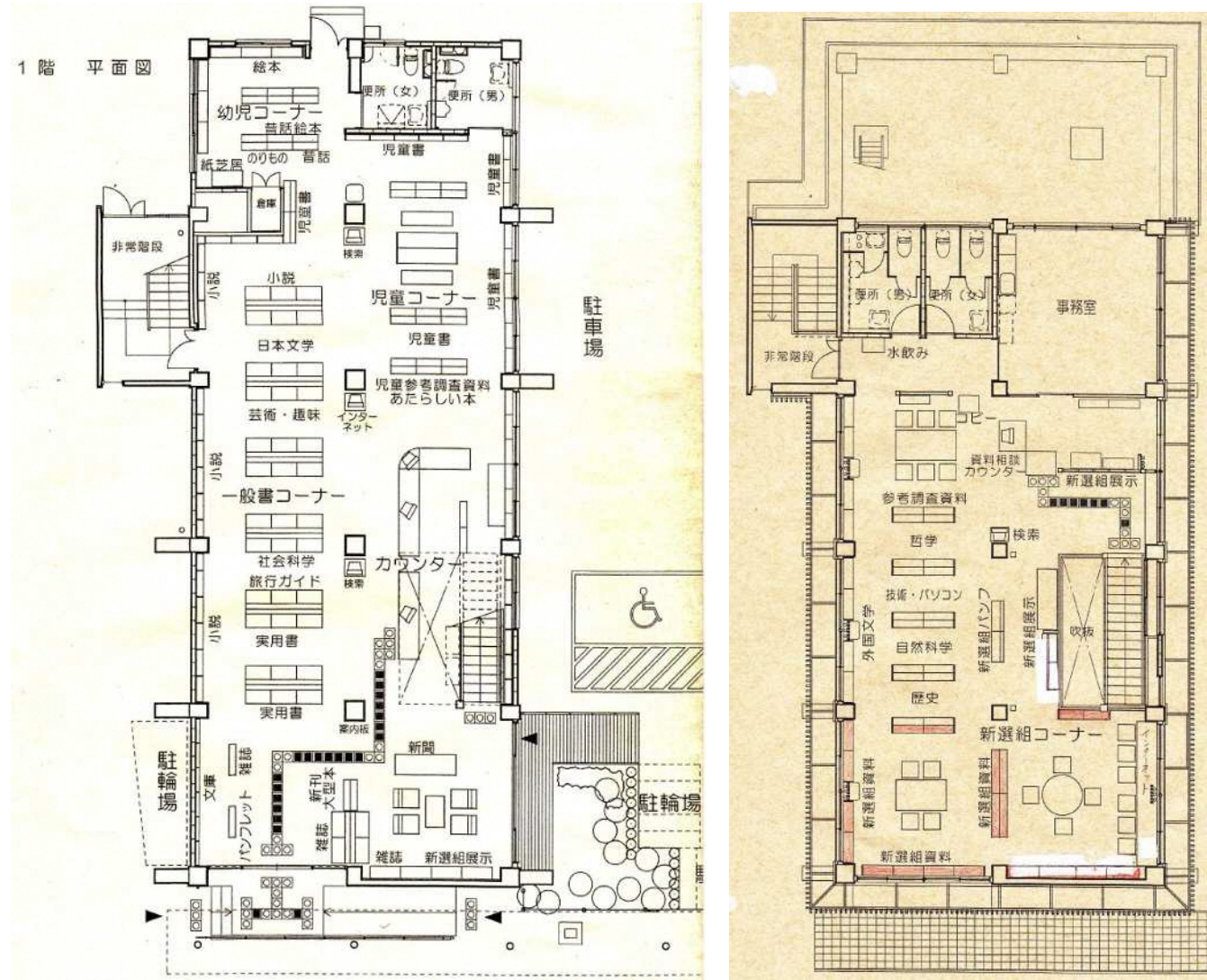
出典：日野市資料

施設名	⑤日野図書館(B敷地)
建築面積	234.00 m ²
建物所有	所有
財産分類	行政財産
棟	1 棟
階数	2 階
のべ床面積	422.40 m ²
建築年次	1958 年
構造	RC

【諸室構成】（令和 5 年 7 月時点）

場所	名称	平面図の名称	備考
1階	開架室	閲覧室	開架室として使用
	便所(男/多機能)	便所(多機能)	職員・市民利用
	便所(女/多機能)	便所(多機能)	//
2階	開架室	閲覧室	開架室として使用
	事務室	事務室	
	便所(男)	便所(男)	職員・市民利用
	便所(女)	便所(女)	//

【平面図】



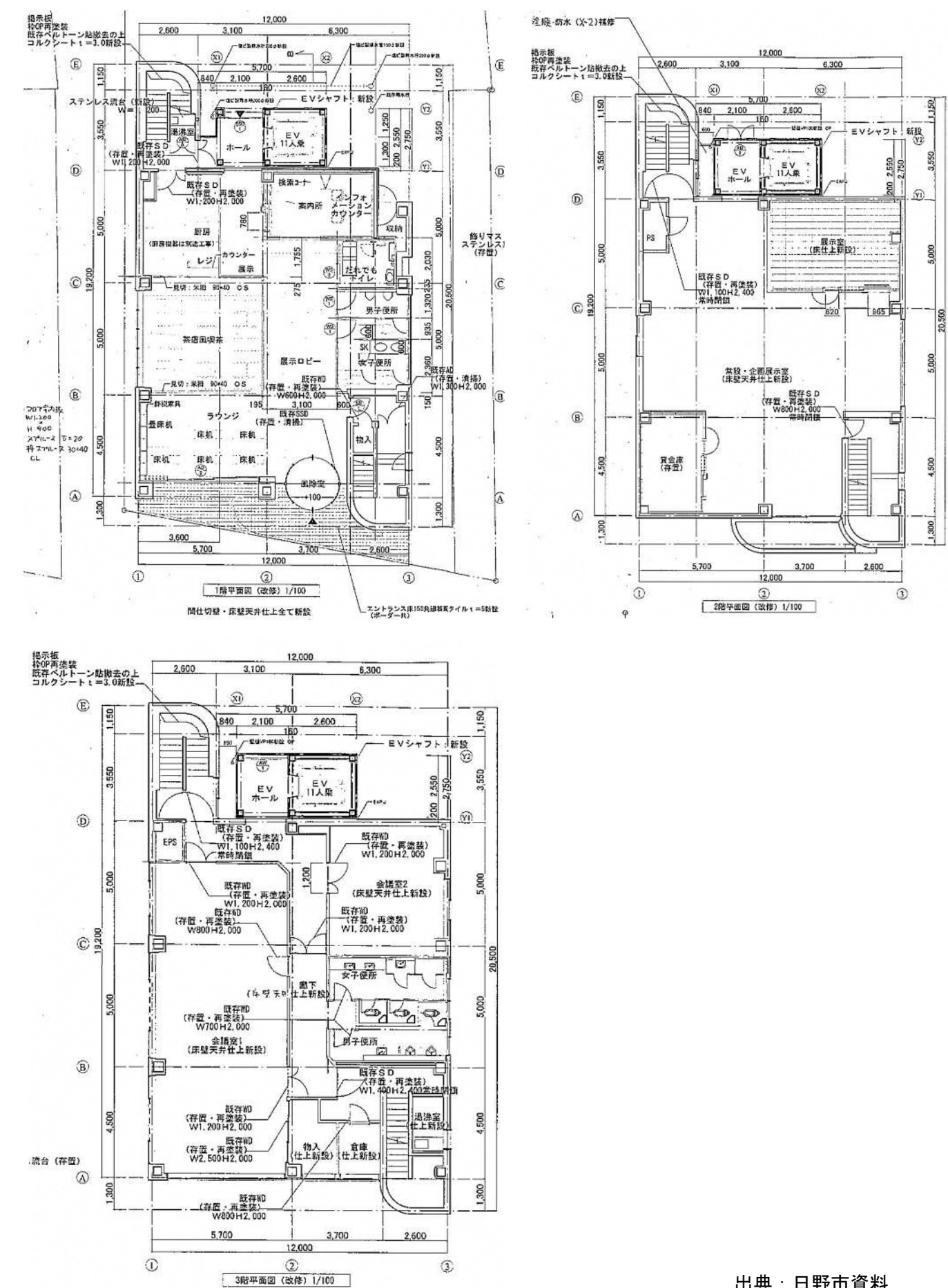
出典：日野市資料

施設名	⑥日野宿交流館（O敷地）
建築面積	186.00 ㎡
建物所有	所有
財産分類	普通財産
棟	1 棟
階数	3 階
のべ床面積	575.85 ㎡
建築年次	1990 年 3 月
構造	S

【諸室構成】（令和 5 年 7 月時点）

場所	名称	平面図の名称	備考
1階	観光案内コーナー	ラウンジ	パンフレットやネット情報の閲覧スペース
	土産物販売ブース	茶店風喫茶	各種土産物を販売
	スタッフ詰め所	厨房（電化厨房）	販売及び観光案内スタッフの詰め所
	交流館受付	検索コーナー	〃
	交流館受付	インフォメーション	交流館の受付スタッフが詰めている。
	男子便所	男子便所	スタッフ・来訪者利用
	女子便所	女子便所	スタッフ・来訪者利用
2階	常設・企画展示室	常設・企画展示室	展示スペースとして利用
	企画展示室	展示室	適宜展示替えを行って新しい展示を行う。ほぼ常設展スペースとして利用。
	倉庫	貸金庫	展示に必要な消耗品や什器を収納
3階	会議室1	大会議室	午前・午後・夜間利用可能
	会議室2	大会議室	午前・午後・夜間利用可能
	倉庫	物入	机やいすを収納
	倉庫	倉庫	交流館の維持管理に必要な物品を収納

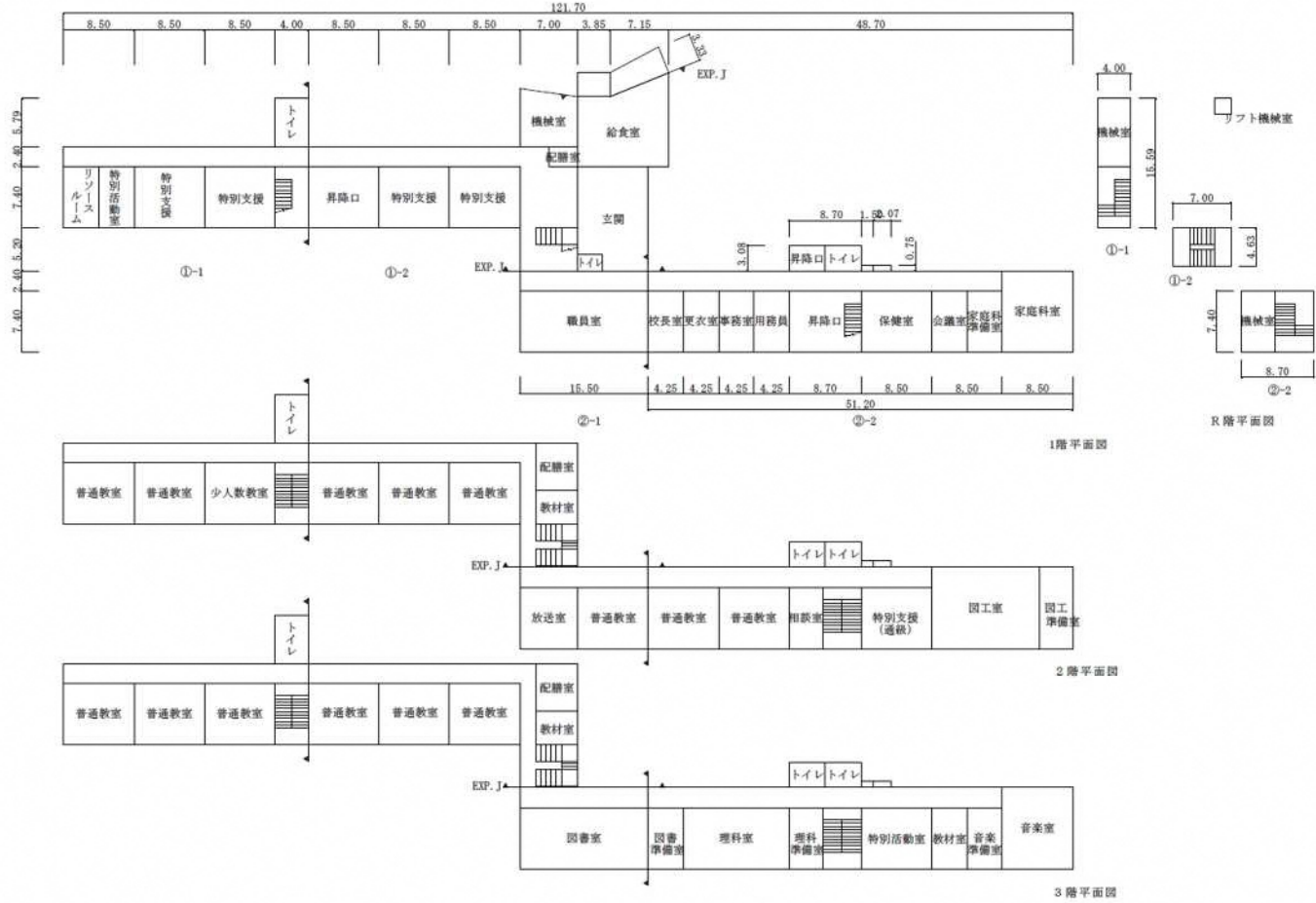
【平面図】



出典：日野市資料

施設名	⑦日野第一小学校(D敷地)				
建築面積	2,734.08 m ²				
建物所有	所有				
財産分類	行政財産				
棟	その1 (校舎)	その2 (校舎)	その3 (校舎)	その4 (屋内運動場)	その他
階数	3階	3階	3階	2階	
のべ床面積	1,024.52 m ²	1,799.60 m ²	1,674.15 m ²	760.00 m ²	224.87 m ²
建築年次	1963年3月	1964年3月	1965年3月	1982年6月	
構造	RC	RC	RC	S	
構成諸室	校舎、屋内運動場				

【平面図】



出典：日野市資料

施設名	⑧生活・保健センター(E敷地)
建築面積	1,608.19 m ²
建物所有	所有
財産分類	行政財産
棟	1棟
階数	4階、地下1階
のべ床面積	5,059.17 m ²
建築年次	1988年2月
構造	RC

【諸室構成】（令和5年7月時点）

場所	名称	平面図の名称	備考
1階	健康課・子家セン執務室	生活課事務室	健康課・子家センの執務室として利用
	健康課・子家セン執務室 消費生活センター	展示広場	消費生活センター事務室、相談スペースとして利用
	格納庫	格納庫	倉庫、更衣室として利用
	名称無し	更衣室	倉庫として利用
	エレベーターホール	ロビー	ロビー、受付として利用
	予防接種室	予防接種室	コロナワクチン会場として利用
	ワクチン待合室	保健課事務室	コロナワクチンの待合室として利用
	休養室	休養室	コロナワクチンの準備室として利用
	消毒準備室(1)	消毒準備室(1)	コロナワクチン保管用として利用
	消毒準備室(2)	消毒準備室(2)	コロナワクチン保管用として利用
	女子トイレ	便所(女)	使用中
	男子トイレ	便所(男)	使用中
	打ち合わせスペース	更衣室(生活課)	健康課・子家センの打ち合わせスペース
	名称無し	更衣室(健康課)	コロナワクチンの待合室として利用“健康課事務室”と部屋が続いている
	倉庫	倉庫	倉庫として利用
	警備員室	警備員室	普段は無人。設備の制御盤がある。
	清掃員控室	清掃員控室	清掃の方(委託)の休憩室として使用中。
	名称無し	指導員室	倉庫として利用
	名称無し	更衣室(男)	2010年に改修 倉庫として利用
	名称無し	更衣室(女)	2010年に改修 倉庫として利用
2階	健康広場 輝	プール	健康体操事業等で使用中・現在は一般利用不可
	201会議室	会議室(1)	023年6月時点、ワクチン接種の為一般貸出停止中。ワクチン接種従事者の休憩室として使用中
	講座室	講座室	2023年6月時点、ワクチン接種の為一般貸出停止中。健康課、子家センが使用
	練習室	音楽室	2023年6月時点、ワクチン接種の為一般貸出停止中
	グループ活動室	グループ活動室 (コピーコーナー)	2023年6月時点、ワクチン接種の為一般貸出停止中。発送業務で使用中
	202会議室	会議室(2)	2023年6月時点、ワクチン接種の為一般貸出停止中。健康課、子家センが使用
	女子トイレ	便所(女)	使用中
	男子トイレ	便所(男)	使用中
	給湯室	湯沸室	使用中
	医師控室	医師控室	検診などで使用
	検査室1	検査室(1)	健康課・子家センが使用
	検査室2	検査室(2)	健康課・子家センが使用
	待合室・作業スペース	待合オリエンテーション	検診の待合、及び作業スペースとして使用中
	研修室	研修室	倉庫、職員用のロッカールームとして使用中
	厚生室	厚生室	職員の休憩室として使用中
	個別相談室(1)	個別相談室(1)	健康課・子家センが使用
	個別相談室(2)	個別相談室(2)	健康課・子家センが使用
	倉庫	書庫	倉庫として使用中
	健康増進室	機能回復訓練室	健康体操事業等で使用中。
	倉庫	フィルム庫	倉庫として使用中
	障害者トイレ	障害者トイレ	現在使用停止中
	倉庫	倉庫(2)	倉庫として使用中
	倉庫	倉庫(3)	倉庫として使用中

【平面図】

3階	体育室	集会室 (下足室・倉庫)	一般利用者へ貸室として貸出中
	会議室(1)	301会議室	一般利用者へ貸室として貸出中
	会議室(2)	302会議室	一般利用者へ貸室として貸出中
	控室	倉庫	地域協働課が倉庫、作業スペースとして使用
	更衣・シャワー(女)	男子更衣室	使用中 図面と男女逆になっています
	更衣・シャワー(男)	女子更衣室	使用中 図面と男女逆になっています
	便所(女)	女子トイレ	使用中
	便所(男)	男子トイレ	使用中
	給湯室	給湯室	使用中
	倉庫(1)	倉庫	使用中
	倉庫(2)	倉庫	使用中
	倉庫(3)	倉庫	使用中
	講師控室	講師控室	主に健康課が使用中
	視聴覚室	視聴覚室	主に健康課が使用中
	準備室(1)	歯科保健指導準備室	主に健康課が使用中
	準備室(2)		主に健康課が使用中
	準備室(3)	栄養保健指導準備室	主に健康課が使用中
	栄養促進指導室	栄養保健指導室	主に健康課が使用中
	託児室	託児室	主に健康課が使用中
	観察室	観察室	主に健康課が使用中
	歯科保健指導室	歯科保健指導室	主に健康課・子家センが使用中
4階	地域協働課執務室	会議室	地域協働課の執務室として使用
	映写室	調光室	倉庫として利用
	倉庫	倉庫	地域協働課の倉庫として使用
	倉庫	倉庫	地域協働課の倉庫として使用
	国際交流協会	図書室	国際交流協会の事務所として使用

	健康課の管轄・一般利用は不可
	地域協働課の利用
赤字	地域協働課の管轄・一般利用は可
青字	地域協働課の管轄・現時点で一般利用不可
	共同スペース・その他

※令和6年1月5日（木曜日）からすべての貸室を再開予定

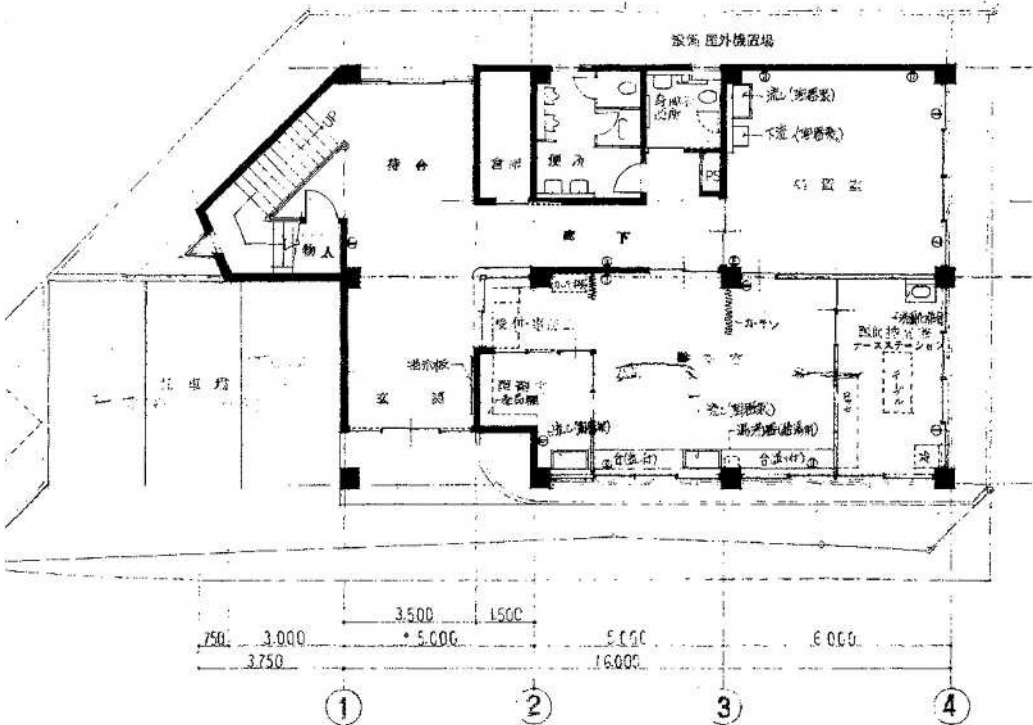


出典：日野市資料

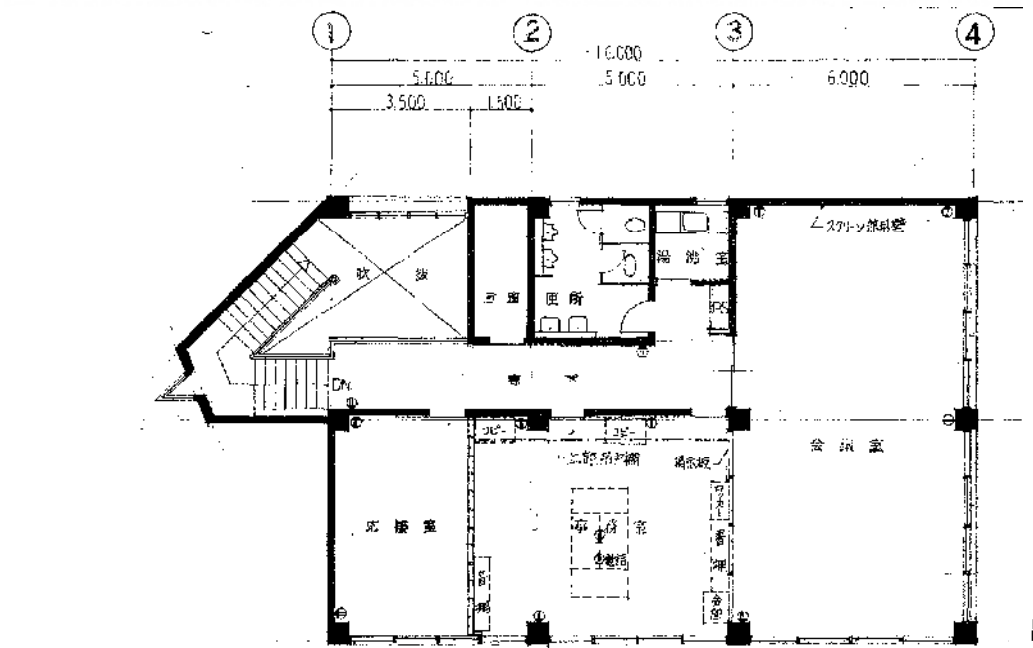
施設名	⑨旧・休日準夜診療所(E敷地)
建築面積	186 ㎡
建物所有	所有
財産分類	普通財産
棟	1
階数	2
のべ床面積	349 ㎡
建築年次	1988 年 3 月
構造	RC
諸室構成	1F:現在は、コロナ関連の詰め所として利用 2F:下水道課事務所

【平面図】

1F



2F



出典：日野市資料

4. 管理の状況

建物修繕が含まれる維持管理費では、床面積が大きい日野第一小学校や生活・保健センターでは増加傾向です。他施設でも、修繕費・光熱水費が増加傾向にあります。

現状では、施設所管課が建物・設備の維持・管理までを任されており、故障或不具合等のトラブルが発生してから対処を行う事後保全が常態化するとともに、施設所管課における専門性の不足から補修や修繕等の措置に着手できていないケースもあり、建物や設備の老朽化が進む一因となっています。

【施設コスト等の状況】※

施設名	施設コスト(千円)					施設収入(千円)	純コスト(千円)	利用者一人当たりの施設コスト(円)	利用者一人当たりの純コスト(円)
	維持管理費	運営費	指定管理料	委託費	合計	使用料等			
中央公民館	6,216	1,720	0	1,124	9,060	264	8,796	394	383
中央福祉センター			8,400		8,400	11	8,389	303	303
ひの児童館	1,120	25,017	0	338	26,474	-	26,474	1,034	1,034
日野図書館	1,646	1,260	0	741	3,646	-	3,646	61	61
日野宿交流館	1,798	2,145	0	1,540	5,483	-	5,483	638	638
日野第一小学校	21,831	8,644	0	2,467	32,943	-	32,943	81,140	81,140
生活・保健センター	19,901	9,470	0	26,607	55,978	2,023	53,955	2,987	2,879
旧・休日準夜間診療所									

出典：日野市公共施設カルテ（令和5年データ）

※施設コスト：

施設コストは、施設の歳出を整理するための項目。

※施設収入：

施設収入は、施設の歳入を整理するための項目。

③純コスト、利用者1人当たりコスト：

純コストは、歳入と歳出の差を示す。利用者1人当たりコストは、年間利用者数（小学校の場合は児童数・生徒数）あたりのコストを示す。

修繕や工事の内容は、4枚目で整理します		
大項目	項目	内容
施設コスト	維持管理費	● 維持管理に係る年間コスト ➢ 光熱水費：需用費のうち、電気料、ガス代、上下水道料 ➢ 工事費：工事請負費のうち工事費 ➢ 修繕料：需用費のうち修繕料 ➢ 借上料：使用料及び貸借料のうち、各借上料（土地や建物の賃借料を想定）
	運営費	● 運営に係る年間コスト ➢ 人件費：施設の管理に要する人件費 ➢ 事業運営費：役務費、備品購入費、負担金、補助及び交付金、補償費、原材料費
	指定管理料	● 指定管理委託をしている場合 ➢ 指定管理料
	委託料	● 施設で委託している各委託料の合計
大項目	項目	内容
施設収入	使用料等	● 役務費のうち、施設使用料、手数料
	国庫支出金等	● 国庫支出金、都支出金等
	収入計	● 3年間の推移をグラフに反映

決算書でわかる範囲で記入します		
大項目	項目	内容
純コスト	純コスト	● 年間の施設に係るコスト ➢ 〈施設コストー施設収入〉を自動計算
利用者1人当たりコスト	年間利用者数（人）	● 供給情報の年間利用者数から自動反映
	利用者1人当たり施設コスト	● 年間の利用者1人当たりの施設のコスト ➢ 〈施設コスト÷年間利用者数〉を自動計算 ● 3年間の推移をグラフに反映
	利用者1人当たり純コスト	● 年間の利用者1人当たりの純コスト ➢ 〈純コスト÷年間利用者数〉を自動計算 ● 3年間の推移をグラフに反映

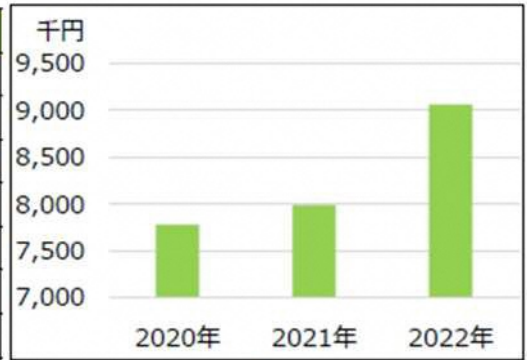
4枚目で利用者数を記入すると反映されます

施設名	①中央公民館(A敷地)					
管理形態	直営					
利用料金	使用区分	使用料				備考
		午前	午後	夜間	全日	
		9.00～12.00	1.00～5.00	6.00～9.30	9.00～9.30	
	談話室	円 300	円 300	円 500	円 1,100	
	実習室	300	300	500	1,100	
	視聴覚室	300	300	500	1,100	
	講座室A	300	300	500	1,100	
	講座室B	400	400	800	1,400	
	小会議室	150	150	200	500	
	調理実習室	500	500	700	1,700	
	ホール	400	400	600	1,400	
	保育室	300	300	500	1,100	
	1 午前とは、午前9時から正午までとする。 2 午後とは、午後1時から午後5時までとする。 3 夜間とは、午後6時から午後9時30分までとする。 4 2室以上の使用及び継続使用の場合は、その合算額とする。					
	利用時間	午前:9時～12時 午後:午後1時～午後5時 夜間:午後6時～午後9時30分				

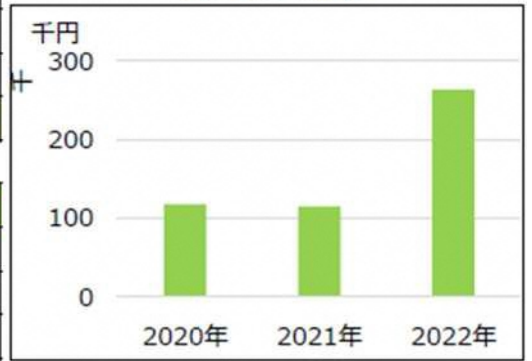
財務情報

単位:円

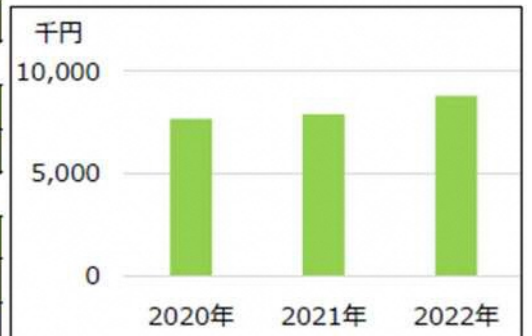
施設コスト	項目		2020年	2021年	2022年
	維持管理費	光熱水費	3,000,297	3,363,465	5,641,805
		工事費			
		修繕料	1,813,196	1,796,467	573,705
		借上料			
	運営費	人件費	1,720,000	1,720,000	1,720,000
		事業運営費			
	指定管理料				
	委託料		1,244,731	1,109,370	1,124,229
	コスト計		7,778,224	7,989,302	9,059,739



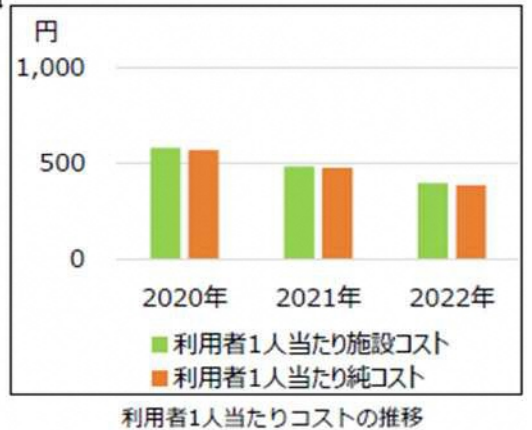
施設収入	項目		2020年	2021年	2022年
	使用料等(雑入)		117,761	115,137	263,972
	収入計		117,761	115,137	263,972



純コスト	項目	2020年	2021年	2022年
	純コスト	7,660,463	7,874,165	8,795,767



利用者1人当たりコスト	項目	2020年	2021年	2022年
	年間利用者数(人)	13,445	16,626	22,968
	利用者1人当たり施設コスト	579	481	394
	利用者1人当たり純コスト	570	474	383



施設名	②中央福祉センター(A敷地)
管理形態	指定管理
利用料金	1施設1人につき30円、1施設1団体(10人以上)につき300円
利用時間	午前:午前9時から正午 午後:午後1時から午後4時30分 夜間:午後5時30分から午後9時30分



千円

2020年 2021年 2022年

純コストの推移

円

2020年 2021年 2022年

■利用者1人当たり施設コスト

■利用者1人当たり純コスト

利用者1人当たりコストの推移

施設名	③ひの児童館(A敷地)
管理形態	直営
利用料金	無料
開館時間	午前9時30分から午後6時まで



千円

2020年 2021年 2022年

施設収入の推移

千円

2020年 2021年 2022年

純コストの推移

円

2020年 2021年 2022年

■利用者1人当たり施設コスト

■利用者1人当たり純コスト

利用者1人当たりコストの推移

施設名	⑤日野図書館(B敷地)
管理形態	直営
利用料金	無料
利用時間	火～金 10:00～19:00 土・日・祝日 10:00～17:00



施設名	⑥日野宿交流館(C敷地)
管理形態	直営
利用料金	無料
開館時間	9 時 00 分～17 時 00 分（ただし、会議室の夜間利用は 21 時まで可能）



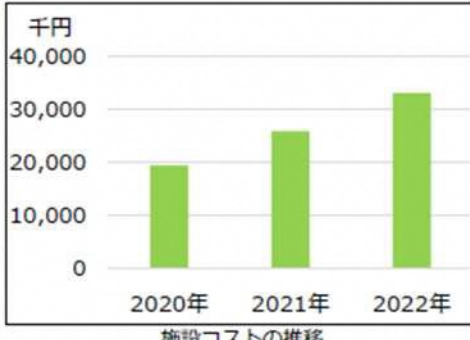
施設名	⑦日野第一小学校(D敷地)
管理形態	直営
利用料金	—
利用時間	—

財務情報

単位：円

施設コスト	項目		2020年	2021年	2022年
	維持管理費	光熱水費	8,620,658	9,782,561	15,225,924
		工事費	0	0	0
		修繕料	2,687,696	10,887,530	6,490,000
		借上料	135,898	206,373	115,115
	運営費	人件費	2,603,200	2,548,761	8,644,484
		事業運営費			
	指定管理料				
	委託料	5,239,948	2,347,411	2,467,464	
コスト計	19,287,400	25,772,636	32,942,987		

千円

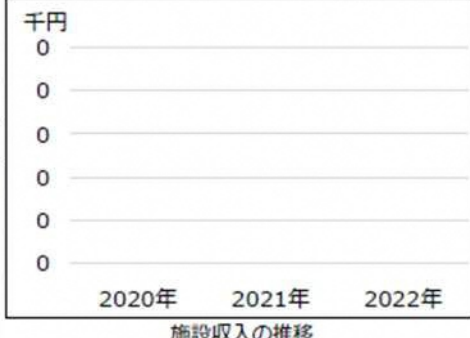


2020年 2021年 2022年

施設コストの推移

施設収入	項目		2020年	2021年	2022年
	使用料等				
	国都支出金等				
	収入計	0	0	0	

千円

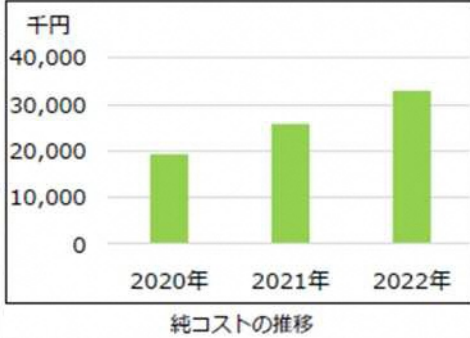


2020年 2021年 2022年

施設収入の推移

純コスト	項目		2020年	2021年	2022年
	純コスト	19,287,400	25,772,636	32,942,987	

千円



2020年 2021年 2022年

純コストの推移

利用者1人当たりコスト	項目		2020年	2021年	2022年
	児童・生徒数(人)	368	391	406	
	利用者1人当たり施設コスト	52,411	65,915	81,140	
	利用者1人当たり純コスト	52,411	65,915	81,140	

円



2020年 2021年 2022年

■ 利用者1人当たり施設コスト
■ 利用者1人当たり純コスト

利用者1人当たりコストの推移

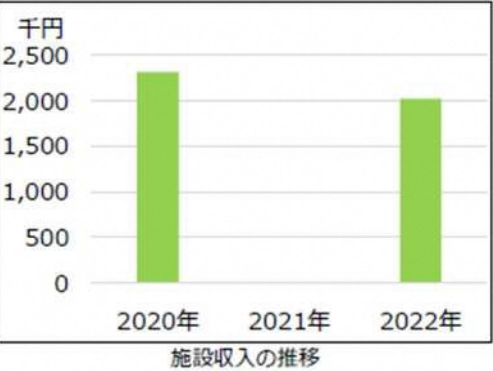
施設名	⑧生活・保健センター(E敷地)																																																				
管理形態	直営																																																				
利用料金	<table><tr><th>室名</th><th>午前（9時から正午）</th><th>午後（1時から5時）</th><th>夜間（6時から9時30分）</th><th>全日（午前9時から午後9時30分）</th></tr><tr><td>集会室（注）</td><td>2,400円</td><td>3,200円</td><td>2,800円</td><td>8,400円</td></tr><tr><td>講座室</td><td>1,500円</td><td>2,000円</td><td>1,750円</td><td>5,250円</td></tr><tr><td>練習室</td><td>500円</td><td>700円</td><td>600円</td><td>1,800円</td></tr><tr><td>201会議室</td><td>700円</td><td>900円</td><td>800円</td><td>2,400円</td></tr><tr><td>202会議室</td><td>500円</td><td>600円</td><td>500円</td><td>1,600円</td></tr><tr><td>301会議室</td><td>500円</td><td>600円</td><td>500円</td><td>1,600円</td></tr><tr><td>302会議室</td><td>500円</td><td>600円</td><td>500円</td><td>1,600円</td></tr></table> ※301会議室と302会議室はつなげてご利用いただけます。 ※ 集会室は、毎週火曜日の午後・夜間は個人使用（卓球）の時間帯になります。 使用料金は、1回につき大人100円、子ども（中学生以下）50円です。 <table><tr><th>設備名</th><th>金額</th></tr><tr><td>マイク（集会室・講座室）</td><td>1,500円</td></tr><tr><td>CD（集会室・講座室）</td><td>1,500円</td></tr><tr><td>ビデオ・DVDプレーヤー（講座室）</td><td>1,000円</td></tr><tr><td>ピアノ（練習室・集会室注1）</td><td>1,000円</td></tr><tr><td>プロジェクター（講座室・302会議室）</td><td>1,500円</td></tr></table> ※ 午前・午後・夜間の1区分ごとの料金です。 注1：令和4年6月1日より集会室に設置されているピアノを有料化致します。	室名	午前（9時から正午）	午後（1時から5時）	夜間（6時から9時30分）	全日（午前9時から午後9時30分）	集会室（注）	2,400円	3,200円	2,800円	8,400円	講座室	1,500円	2,000円	1,750円	5,250円	練習室	500円	700円	600円	1,800円	201会議室	700円	900円	800円	2,400円	202会議室	500円	600円	500円	1,600円	301会議室	500円	600円	500円	1,600円	302会議室	500円	600円	500円	1,600円	設備名	金額	マイク（集会室・講座室）	1,500円	CD（集会室・講座室）	1,500円	ビデオ・DVDプレーヤー（講座室）	1,000円	ピアノ（練習室・集会室注1）	1,000円	プロジェクター（講座室・302会議室）	1,500円
室名	午前（9時から正午）	午後（1時から5時）	夜間（6時から9時30分）	全日（午前9時から午後9時30分）																																																	
集会室（注）	2,400円	3,200円	2,800円	8,400円																																																	
講座室	1,500円	2,000円	1,750円	5,250円																																																	
練習室	500円	700円	600円	1,800円																																																	
201会議室	700円	900円	800円	2,400円																																																	
202会議室	500円	600円	500円	1,600円																																																	
301会議室	500円	600円	500円	1,600円																																																	
302会議室	500円	600円	500円	1,600円																																																	
設備名	金額																																																				
マイク（集会室・講座室）	1,500円																																																				
CD（集会室・講座室）	1,500円																																																				
ビデオ・DVDプレーヤー（講座室）	1,000円																																																				
ピアノ（練習室・集会室注1）	1,000円																																																				
プロジェクター（講座室・302会議室）	1,500円																																																				
開館時間	午前 8 時 30 分から午後 9 時 30 分																																																				

利用料金の出展：日野市 HP
<https://www.city.hino.lg.jp/shisetsu/shiyakusho/desakli/1000917.html>

施設コスト	項目		2020年	2021年	2022年
	維持管理費	光熱水費	9,386,429	10,405,891	17,616,517
		工事費	0	0	0
		修繕料	19,226,009	10,390,600	1,824,075
		借上料	7,470,120	7,470,120	460,155
	運営費	人件費	8,300,000	8,300,000	8,300,000
		事業運営費	1,321,173	1,812,407	1,169,733
	指定管理料		0	0	0
	委託料		23,413,822	19,507,910	26,607,253
	コスト計		69,117,553	57,886,928	55,977,733



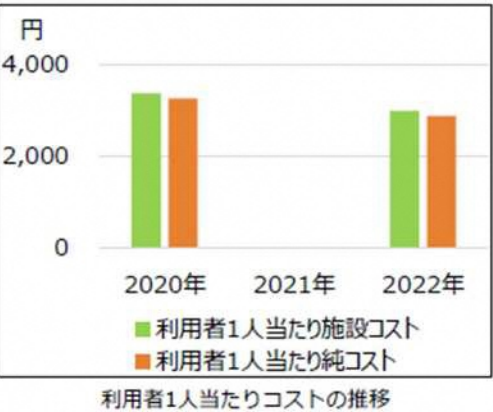
施設収入	項目		2020年	2021年	2022年
	使用料等		2,314,950	0	2,023,200
	国都支出金等		0	0	0
	収入計		2,314,950	0	2,023,200



純コスト	項目		2020年	2021年	2022年
	純コスト		66,802,603	57,886,928	53,954,533



利用者1人当たりコスト	項目		2020年	2021年	2022年
	年間利用者数（人）		20,544	0	18,741
	利用者1人当たり施設コスト		3,364	#DIV/0!	2,987
	利用者1人当たり純コスト		3,252	#DIV/0!	2,879



施設名	⑨旧・休日準夜診療所(E敷地)
管理形態	直営
利用料金	—
利用時間	8:30～17:15(日野市の窓口業務の時間を記載)
施設コスト	データなし

※2021 年度の委託料について、新型コロナウイルスのワクチン接種会場となったことから、貸室を全室貸出休止。
その為、受付・案内委託についても人数、時間を大幅に減らしたため、委託料が少なくなっている。併せて、その影響で使用料が 0 円となっている。

5. 施設の利用状況

■前提条件

集約化を図るにあたり、各部屋の利用状況を詳細に分析し、利用状況を整理します。
その上で、同じ用途で使用されている部屋を抽出し、諸室構成の検討に必要な条件を整理します。

■解析する期間

- パターン1：新型コロナ対策のための休館等の影響を受ける前の1年間のデータ
期間：2019年（R1・H31）年3月～2020（R2）年2月
 - パターン2：平成27年度～平成31（令和元）年度までの5年間のデータ
- ①5年間の平均値で算出
- ②5年間のうち、その月の最大値で算出

■解析する施設

- ・重複する機能があり集約化の可能性のある施設を対象とします。
- ・集約化：中央公民館・中央福祉センター・日野宿交流館
- ・機能利用：生活・保健センター・市民の森ふれあいホール

■利用概況

【中央公民館】

- ・ホールや講座室、会議室のように多目的で使用可能な諸室の稼働率は高く、調理室や20㎡程度（定員12人）のやや狭い部屋など使用方法が限定された諸室の稼働率は低い状況です。

【中央福祉センター】

- ・1Fに和室があり、他諸室と同程度の利用状況ですが、2階の集会室（和洋室）は稼働率が低い傾向にあります。足腰に負担がかかるために和室は高齢者等から敬遠される傾向にあります（ヒアリングより）。
- ・22㎡程度（6～7坪）の狭い部屋の稼働率は低い状況であり、会議室のように多目的で使用可能な諸室の稼働率が高い状況です。
- ・2階の集会室1と集会室2は間仕切り壁となっており、一体的に利用できる構造です。データ上では、集会室2の稼働率は低い状況ですが、集会室1と一体的に利用することが多いことから、実際の稼働率は集会室1を若干下回る程度であると考えられます。

【日野宿交流館】 パターン2のデータがないことからパターン1のみ算出しています。

- ・日野宿交流館では、地元団体の利用が主でありほぼ固定されています。3階に2つの会議室があり、広い会議室の方が稼働率が高い傾向にあります。

以下施設については、「機能利用」を図る施設として、参考までにデータを整理します。

【生活・保健センター】

- ・会議室と講座室、練習室・体育館は一般利用者へ有料で貸し出されています。諸室によって広さや設備が異なり、会議や講座などに利用できる諸室は5部屋、防音設備のある楽器等の練習室、ダンスや体操ができる体育室があります。稼働率は概ね5～6割程度ですが、練習室や体育室では、他の諸室に比べて稼働率がやや高い傾向にあります。

【市民の森ふれあいホール】

- ・6つの諸室は一般利用者へ有料で貸し出されています。会議やダンスなど多目的に利用できる2つのコミュニティルームの稼働率は7～9割と高い稼働状況です。4つの集会室は、諸室によって広さや機能が異なっており、トレーニング機材や音楽機能、調理機能などが整備されています。調理機能のある集会室2-4では、他の部屋に比べ稼働率が低い状況です。

■利用状況

							稼働率			備考
施設名	場所	名称	平面図の名称	面積(㎡)	収容 人数(人)	収容人数 の根拠	パターン1	パターン2 ①	パターン2 ②	
中央公民館	1階	実習室	実習室	52.3	24	パンフより	79.4%	79.9%	88.0%	市民利用(要予約)
		ホール	ホール	66.0	20	〃	72.9%	72.2%	85.2%	市民利用(要予約)／ダンス等の利用が多い／電子ピアノ
	2階	講座室A	講義室	115.9	36	〃	64.8%	64.1%	76.6%	市民利用(要予約)・講座室Aと講座室Bは間仕切りで一体的利用が可能
		講座室B	講義室兼会議室		36	〃	60.1%	60.6%	72.8%	〃
		視聴覚室	視聴覚室	45.1	18	〃	68.8%	67.2%	78.2%	市民利用(要予約)／ビデオ・テレビ・キーボード
		調理実習室	婦人実習室	82.1	24	〃	43.2%	34.2%	49.3%	市民利用(要予約)／水場・ガス台・調理器具
		小会議室	準備室兼小会議室	18.5	12	〃	45.2%	47.1%	60.7%	市民利用(要予約)／ホワイトボード
	プレハブ	保育室	保育室	39.4	12	〃	34.0%	28.4%	40.5%	市民利用(要予約)／子供用品
中央福祉センター	1階	娯楽室1	老人娯楽室(舞台有)	91.0	50	HPより(面積も)	53.2%	60.0%	71.9%	貸室／和室
	2階	集会室1	老人集会室	91.0	50	〃	55.8%	60.4%	70.4%	貸室／和洋室／ 集会室1と集会室2は間仕切りで一体的利用が可能
		集会室2	講座講習室	46.0	25	〃	5.7%	9.9%	23.6%	貸室／ 集会室1と集会室2は間仕切りで一体的利用が可能
		集会室3	図書室	55.0	26	〃	48.0%	55.9%	67.2%	貸室(一部会長室)・単独利用
		娯楽室2	生活改善室 老人福祉講座講習室	91.0	50	〃	38.3%	45.0%	57.9%	貸室
		福祉講座実習室	機能回復訓練室	45.0	20	〃	54.7%	58.6%	70.4%	貸室
		健康相談室	母子相談室 生活相談室	31.0	15	〃	31.1%	39.6%	53.2%	貸室
日野宿交流館	3階	会議室1	大会議室	71.3	35	2.0㎡/人より算出	59.5%			貸室
		会議室2	大会議室	25.6	12	〃	35.5%			貸室
生活保健センター (参考)	2階	201会議室	会議室(1)	60.39	30	HPより (面積も)	50.9%	49.9%	58.3%	2023年6月時点、ワクチン接種の為一般貸出停止中。ワクチン接種従事者の休憩室として使用中 机10台・椅子30脚
		202会議室	会議室(2)	40.46	24	〃	50.8%	57.6%	66.0%	2023年6月時点、ワクチン接種の為一般貸出停止中。健康課、子家センが使用 机8台・椅子24脚
		講座室	講座室	113.71	80	〃	40.9%	42.6%	49.7%	2023年6月時点、ワクチン接種の為一般貸出停止中。健康課、子家センが使用 机29台・椅子90脚
		練習室	音楽室	30.97	10	〃	62.2%	67.5%	77.9%	2023年6月時点、ワクチン接種の為一般貸出停止中／防音・電子ピアノ 机4台・椅子10脚
	3階	体育室	集会室 (下足室・倉庫)	210.11	100	〃	58.6%	69.8%	79.2%	一般利用者へ貸室として貸出中／音響設備、ダンス利用が多い 机37台・椅子202脚
		会議室(1)	301会議室	39.85	24	〃	55.7%	56.6%	63.3%	一般利用者へ貸室として貸出中／301会議室・302会議室は間仕切りで一体的利用可能
		会議室(2)	302会議室	39.85	24	〃	45.7%	46.7%	54.9%	〃／プロジェクター
市民の森 ふれあいホール (参考)	2階	コミュニティルーム1		202	101	2.0㎡/人より算出	82.6%	82.2%	90.5%	会議室(12×17m)
		コミュニティルーム2		187	94	〃	77.3%	72.9%	80.3%	会議室・ダンス室(7.5×23m)
		集会室2-1		120	60	〃	61.8%	47.5%	68.7%	現在はトレーニングルーム(6.5×6mが3部屋・一部屋40㎡)
		集会室2-2		94	47	〃	41.7%	39.5%	51.6%	中規模会議室(6×14m)
		集会室2-3		51	26	〃	65.5%	63.2%	72.7%	音楽スタジオ(6.5×8m)
		集会室2-4		111	56	〃	13.8%	18.1%	25.7%	コミュニティキッチン(6×14m)

※中央公民館の諸室面積は図面上で計測。収容人数はパンフレットより整理
※中央福祉センターの諸室面積・収容人数は日野市HPより整理(<https://www.city.hino.lg.jp/shisetsu/fukushi/fukushicenter/1000954.html>)
日野市社会福祉協議会HPも参照(https://hinosuke.org/?page_id=429)
※生活保健センターの諸室面積・収容人数は日野市HPより整理(<https://www.city.hino.lg.jp/shisetsu/shiyakusho/desakli/1000917.html>)
※ふれあいホールの面積はパンフレット、HPより整理(<https://hinofureai.com/meetingRoom2-4/>)

＜参考＞他施設の利用状況

- ひの児童館の利用人員は H28 から減少傾向。コロナ後は 7～8 千人減少したが近年は増加傾向であり、コロナ前（H28～H30）より増えつつある。

【ひの児童館 利用人員・1日あたりの利用人員の推移】

ひの児童館	利用人員（人）	開館日数（日）	1日当たりの 利用人員（人）
H27	26,984	294	92
H28	19,599	293	67
H29	18,868	293	64
H30	19,844	293	68
R1	21,916	289	76
R2	13,834	293	47
R3	19,529	294	66
R4	25,601	295	87

出典：日野市データ

- 日野図書館は、コロナ前は横ばい傾向。コロナ時は 1 万人以上の利用者減であったが、近年は増加傾向。コロナ前の水準には戻っていない。

【日野図書館 延べ利用人数・1日あたりの延べ利用人数の推移】

日野図書館	延べ利用者数（人）	開館日数（日）	1日当たりの 利用人員（人）
H27	66,907	315	212.4
H28	65,412	313	209.0
H29	66,172	314	210.7
H30	63,356	307	206.4
R1	60,093	316	190.2
R2	47,935	265	180.9
R3	59,078	299	197.6
R4	59,691	311	191.9

出典：日野市データ

- 日野図書館の個人貸出点数は、延べ利用者の推移とほぼ連動すると考えられる。近年は横ばい傾向であり、コロナ前の水準には戻っていない。

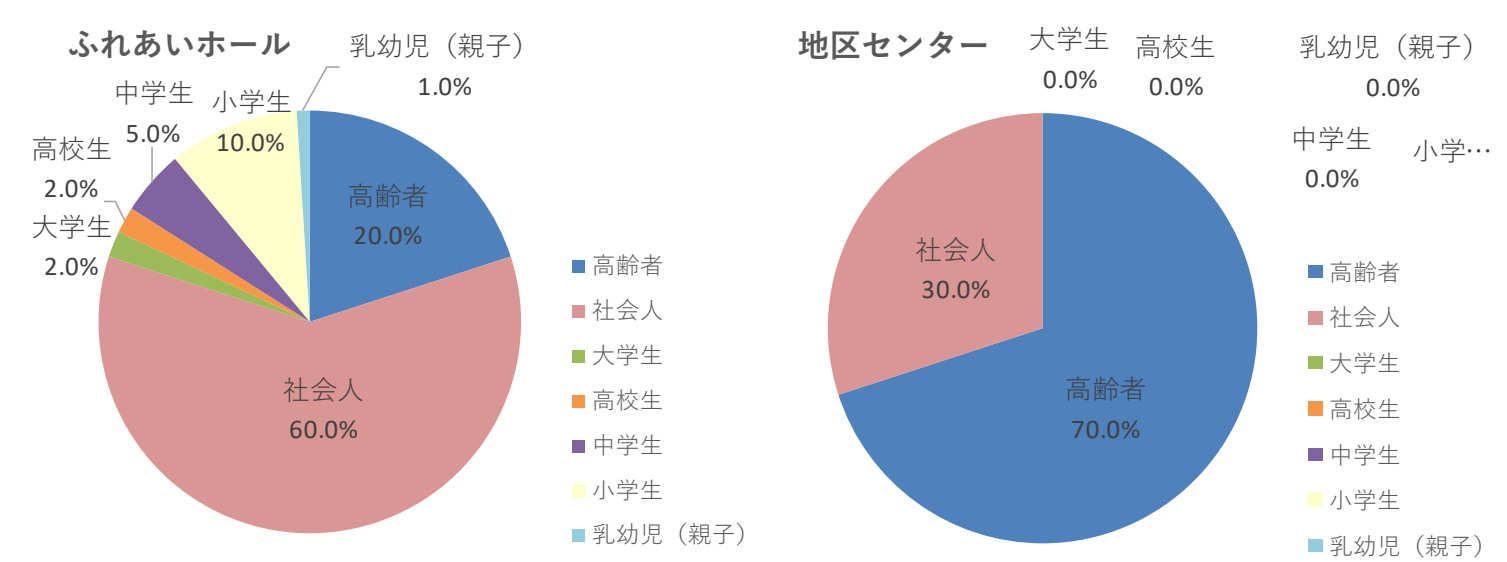
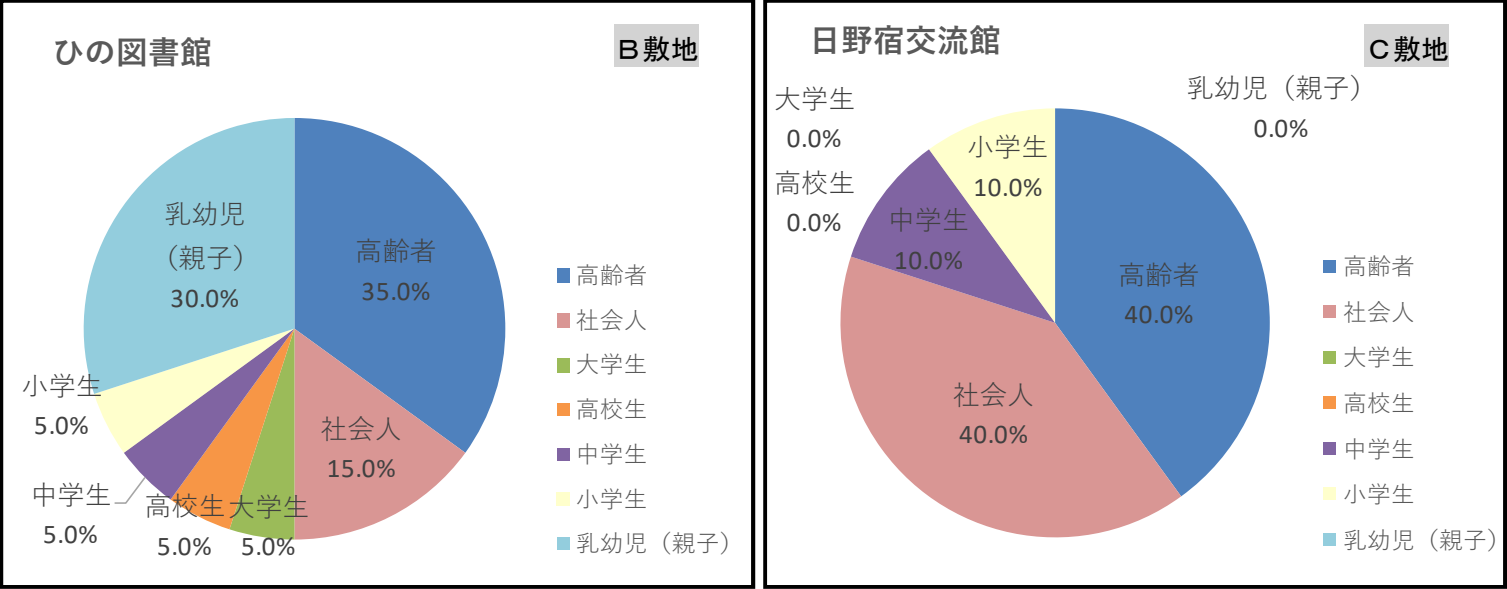
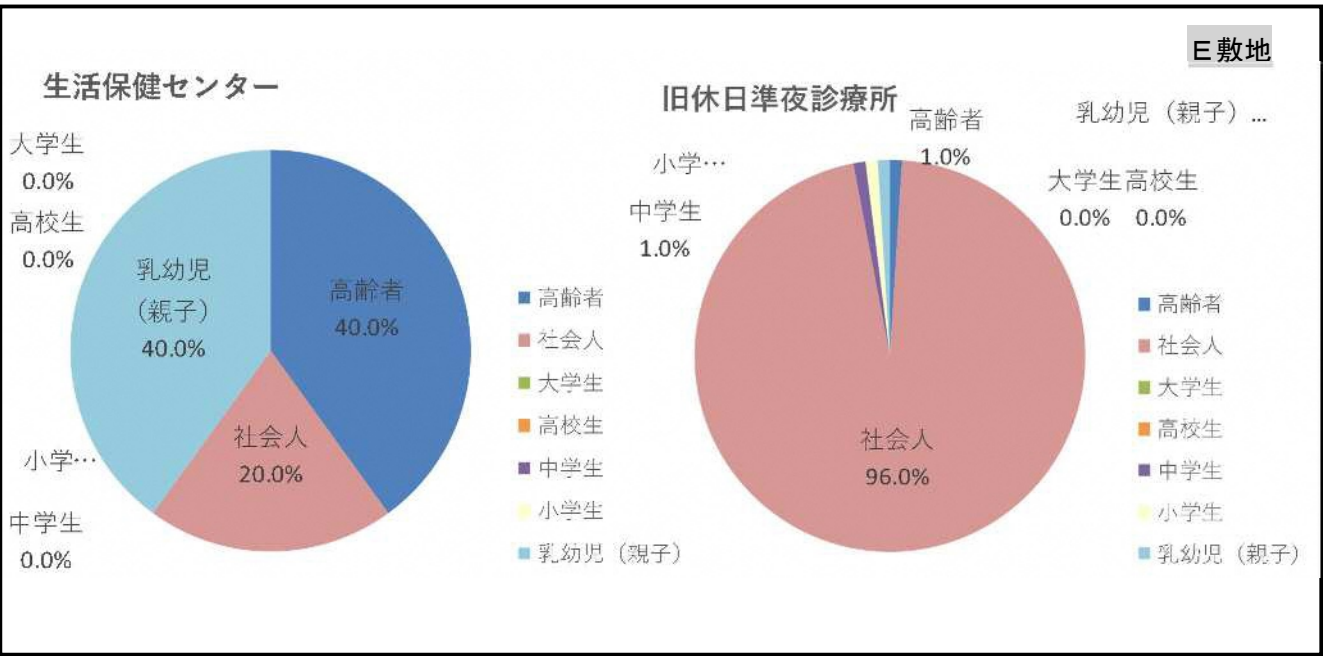
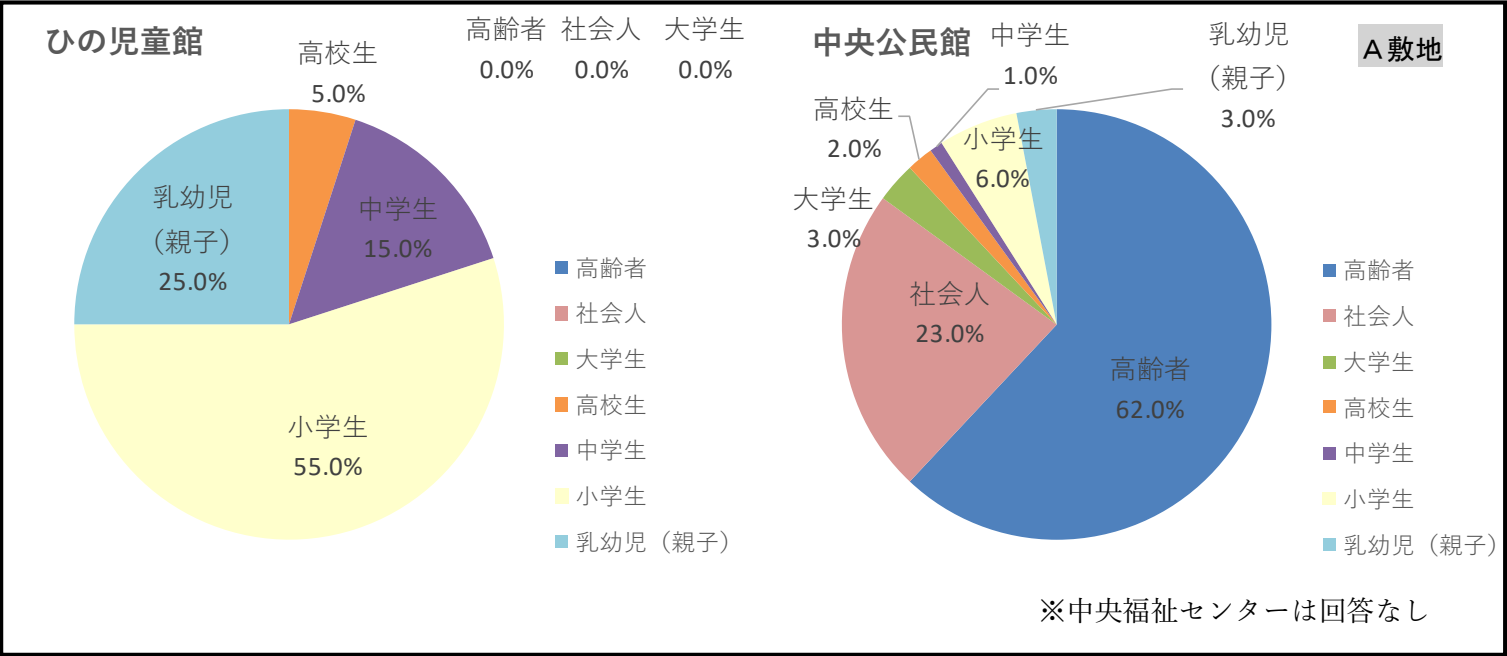
【日野図書館 個人貸出点数の推移】

日野図書館	成人図書(点)	児童図書（点）	CD・ビデオ（点）	合計
H27	163,507	86,420	525	250,452
H28	153,968	87,082	343	241,393
H29	152,372	90,085	486	242,943
H30	150,813	86,975	818	238,606
R1	149,313	90,300	722	240,335
R2	123,802	72,457	435	196,694
R3	133,541	85,120	270	218,931
R4	134,371	82,580	223	217,174

出典：日野市データ

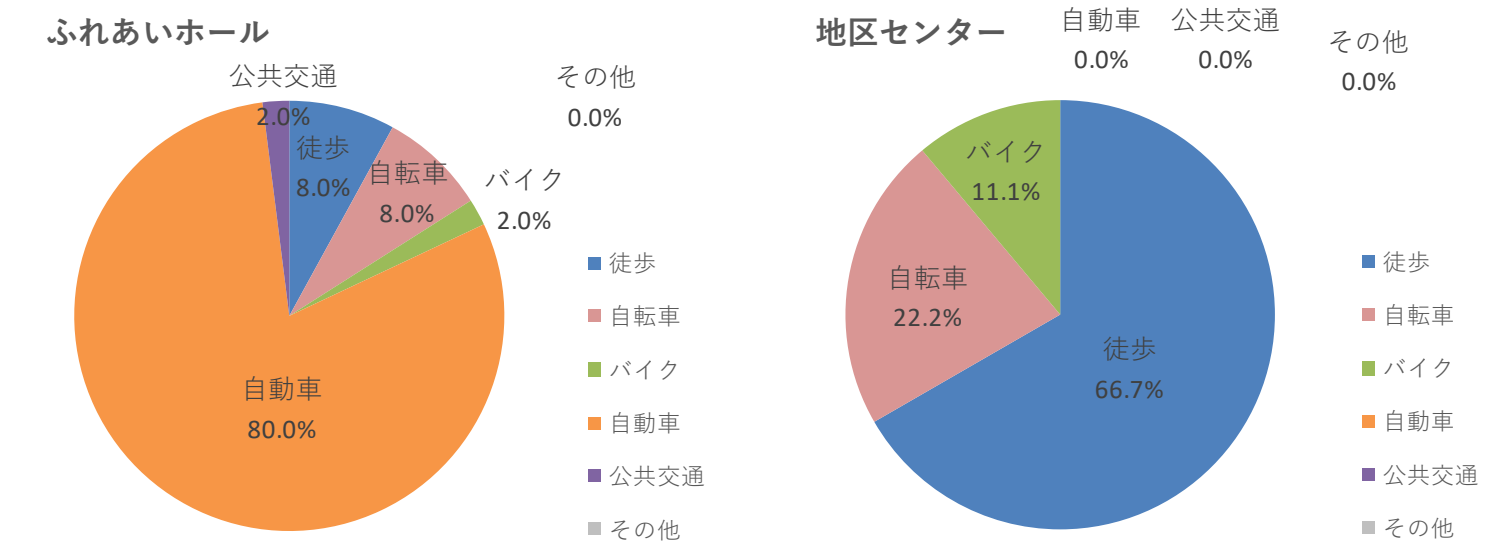
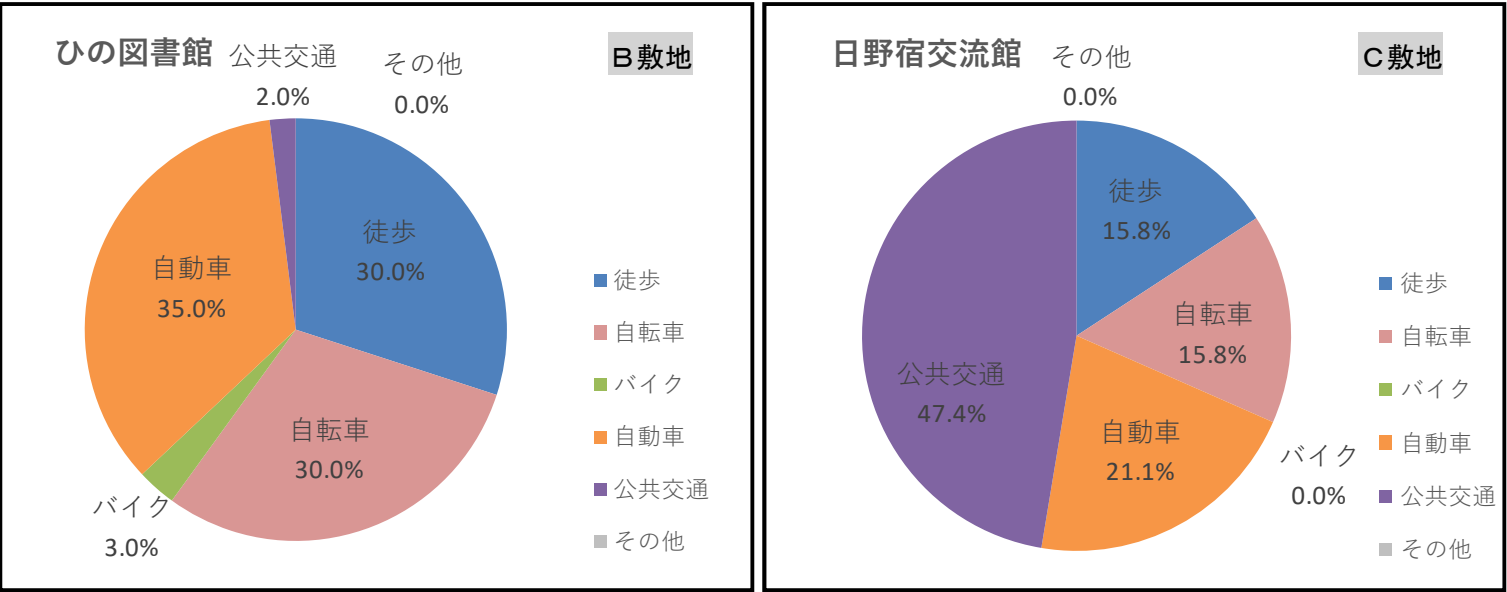
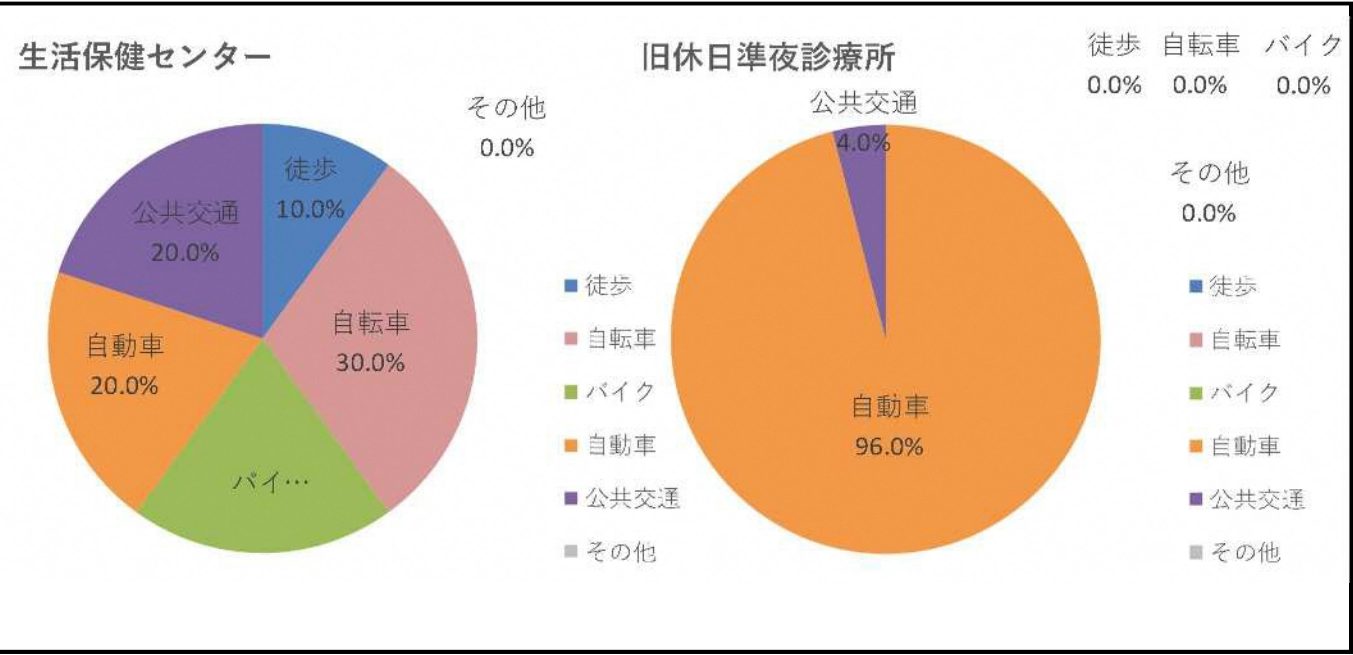
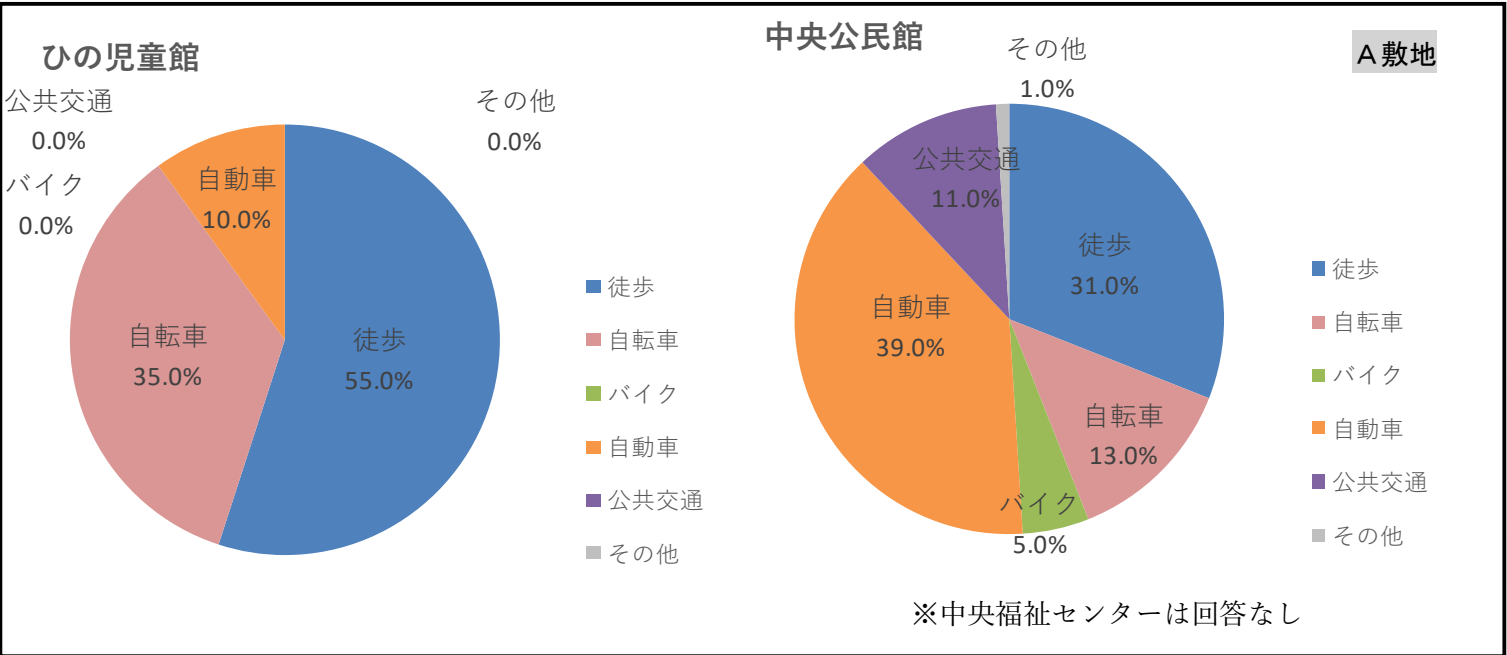
■利用者層の割合

関連課アンケート及びヒアリングから整理します。（中央福祉センターは未回答）



■利用者の交通手段

E 敷地



6. 施設所管部局の意見

施設所管部局に対して、アンケート及びヒアリングを実施しました。概要は以下の通りです。

(1) 調査概要

【実施時期】

- ・アンケート：7月 メールにてデータ送付、回答回収
- ・ヒアリング：7月～8月 対面にて実施（全5回）

【調査項目】

大項目	設問
建物・設備に関すること	①建物等（ハード面）について、お伺いします。現在、施設管理運営上、お困りのことはありますか。建物や設備の老朽化、使い勝手・機能不足など、どのような問題がありますか。 ②建物、設備面に関して、利用者・職員からの要望やクレームはありますか。要望やクレームはどのようなものですか。
使い勝手や共同利用に関すること	③駐車場、駐輪場等を含めた敷地の広さや使い勝手に関して問題はありますか。 ④他の施設と共同の駐車・駐輪スペースの利用について、利用・管理上の問題はありますか。それはどのような問題ですか。
危険箇所に関すること	⑤敷地内やその周辺において、危険な箇所や利用者、住民からのクレームはありますか。危険な箇所やクレームの内容はどのようなものですか。
利用者に関すること	⑥利用者層 ⑦利用者の移動手段
管理・運営に関すること	⑧管理運営上（形態）における問題はありますか。
再編（複合化・多機能化）に関すること	⑨公共施設の再編（複合化・多機能化）に向けてご意見を伺います。公共施設の再編（複合化・多機能化）に期待することはありますか。どのようなことを期待していますか。 ⑩複合化・多機能化に併せて配置した方が良い機能・サービスはありますか。それはどのような機能・サービスですか。 ⑪複合化の相手としてはどのような施設が相応しいと考えていますか。理由をお答えください。 ⑫所管施設と他施設を集約化した場合のメリット、デメリットなど、気になる点を教えてください。
所管する施設の将来像	⑬所管する施設の将来像について、現時点でのお考えをお答えください。 (DXの進捗、アフターコロナ、ウイズコロナ、少子高齢化、人口減少などの社会情勢の変化を念頭にご回答ください)

(2) 施設別の主な意見

■A敷地

【中央公民館】

- ・単なる貸室機能ではなく、社会教育の場を提供して学びたい人を増やす機能がある。地域のつなぎ役としての機能もある。
- ・基本サイズは10～20人規模の部屋となり、40人規模の対応も必要である。調理室の利用も一定程度ある。
- ・市民要望では、防音機能、カフェ、保育室などが挙げられている。
- ・中央公民館の複合化については、利用者からもある程度の合意が取れており、どの施設と複合化しても連携を取れるので、アレルギー反応はない。
- ・中央公民館の認知度が低い事が課題である。『新しい公民館』に向けて、次世代に望まれる公民館とする必要がある。

【中央福祉センター】

- ・貸室機能は、地域活動の場所としてニーズは高く稼働率もあり、今後も必要なものである。
- ・広さにバリエーションがあると良い。60～70人が集まれる広さも必要である。和室は必須ではない。防音の部屋があれば喜ばれる。
- ・利用料金の問題は大きい。
- ・高齢者の目線でのアクセス性を検討する必要がある。
- ・今後の中央福祉センターとしての役割を再考すべきである。
- ・三世代が集まるスペースとなれば良い。

【ひの児童館】

- ・ある程度の広いスペースがあればアイデアは無限に出てくる。
- ・ひの児童館は子供たちが第3の場所としてふらっと来られる場所でありたい。その視点をもって設置場所を考えるべきである。
- ・中学生の利用も考慮し、音楽スペース・学習スペースがほしい。音楽を通じた交流、居場所づくりに繋がっている。
- ・児童館が密集している地域であり、他の児童館との関係性を整理する必要性がある。ひの児童館のあり方は変わっても良い。
- ・ソフト面での連携が図りやすいので中央公民館との併設はあり得る。3世代が集まる場所としたい。

【児童遊園】

- ・以前は保育課が管理しており、現在は公園と一緒に管理している。きちんと管理してもらえれば、どのような形でも構わない。
- ・児童遊園の位置づけについては、形や所管に特にこだわりはない。再編事業の中できちんと機能を確保してもらえれば良い。

■B敷地

【日野図書館】

- ・日野宿発見隊との連携は必須。
- ・カフェ併設の要望あり。
- ・社会教育施設との連携が望ましい。
- ・地域に根差した取り組みが重要。
- ・図書館の将来的な方向性については、日野本町エリアの将来像を踏まえて検討すべき。

■C敷地

【日野宿交流館】

- ・にぎわいの場、観光振興への相乗効果を期待。集いの場としての重要性は高い。
- ・複合施設には、地域・観光のアイコン的な突き抜けたものが欲しい。現在は、幕末感・分かりやすいメッセージ性に欠ける。
- ・持続ある取り組み、次世代につながる取り組みなど、ソフト面の連携・強化により新たな魅力が発見できる。
- ・日野市を知り、定住に繋がるきっかけづくりとしたい。
- ・歴史、文化に関する施設との再編を考慮すべき（収納、展示、活動）。これを踏まえ日野宿交流館の在り方を検討する必要あり。
- ・観光案内所、市民の居場所、来訪者の休憩所としての機能強化。
- ・日野本町では歴史の発信拠点、人が集まる場を希望。

■D敷地

【日野第一小学校】

- ・色々な方が色々な使い方をしており、地域の色々な団体の拠点になっている。地域とのつながりの良さは一小の歴史の深さとも関係している。
- ・中央公民館は、学校施設と重なる機能が多く、陶芸施設や家庭科施設の共用化の可能性がある。
- ・複合化する際は、学校の安全性が最優先であり、出入口を分けることは必須である。
- ・専用の部屋を確保することは、これから先はどんどん難しくなってくるので、可動的に使えるものが必要である。
- ・教育活動に必要な面積は大きくなる傾向にあり、先進自治体のように何学級何㎡という基準を作る必要がある。
- ・音楽室や図工室を共用化していくことで、占有面積を減らすことが考えられる。
- ・プールは敷地内への設置の可否について検討が必要である。

■E敷地

【生活・保健センター】

- ・技術的な目線での施設管理ができていないことが課題である。
- ・地域協働課が所管する貸室事業については、今後、他施設との連携も視野に検討を進める。

【下水道課】

- ・下水道課は、有事の緊急対応や日常の利用者の利便性等を考慮すると、日野本町地区に立地する意義はなく、他のインフラ関連部署との近接を図った方が望ましい。

第2章 対象施設及び対象地区における課題の抽出

現況整理を踏まえて項目別に課題を整理します。

（1）対象地区の状況・まちづくりの位置づけから

（第1章1. 対象地区の状況 p2～4参照）

＜現況＞

- ・対象地区やその周辺では、多くの人が集まる場や緑豊かな環境があります。日野駅前の甲州街道沿道には日野宿本陣等があり、歴史・観光の事業を踏まえたまちづくりが実施されています。日野駅周辺は、市民の交流施設や歴史・観光施設へ人々を導く、日野の玄関口としての役割を担っています。
- ・対象施設を含む日野第一中学校区の人口は、2035 年の 31.4 千人をピークとして人口減に転じると予測されています。
- ・まちづくりの位置づけとしては、「日野の歴史的な遺産をまちづくりに取り込む」「多世代のふれあいの場づくり」「子育て環境の充実」「町並みの保全」「交流拠点づくり」が示されています。公共施設については、公民館・図書館・地区センター・市民活動支援センター等の公共施設の再編・更新が示されています。

＜課題＞

- ・日野市の玄関口として、日野宿本陣と公益施設を活かし、歴史的な街並みの保全・創出に配慮し、甲州街道の賑わいの創出・回遊性の創出が望まれます。
- ・公共施設の再編・更新により、安心して心地よく過ごすことができるような都市機能の充実や、住民や来訪者など、人と人とが触れ合い交流できる場として本地区を育てることが望まれます。

（2）敷地の状況から （第1章-2. 敷地の状況 p5～7参照）

＜現況・問題点＞

- ・A敷地は、第一種低層住居専用地域に位置づけられており、土地利用の用途が厳しく制限され、大きな建物を建てるのが難しい状況です。用途地域上、広域公民館や売店が含まれる日野宿交流館は整備できません。また、駐車場の整備面積に応じて敷地周辺の道路幅員を広げる必要があります（都条例）。敷地形状は不整形であり、敷地西側は寺社敷地と接しており、敷地の境界確定はされているものの、日常的な利用者動線において境界が曖昧です。甲州街道からのアクセス路は4mと狭く見通しが悪い状況です。北側の市道（B50 号）の幅員は 4.5m、A敷地からの出入口とは高低差があるとともに、境界に沿うように用水路が流れており、大雨の際には水路から水が溢れて橋が水没することがあります。北側出入口の形状等が変更となる場合は、水路関係機関との調整が必要となります。
- ・B敷地は、北側は第一種低層住居専用地域・南側の甲州街道沿いは近隣商業地域に位置づけられています。敷地形状は整形、角地緩和があり、建替え時には現況の延床面積よりも広く利用することも可能です（駐車場敷地を考慮しない場合）。
- ・C敷地は、北側は第一種低層住居専用地域・南側の甲州街道沿いは近隣商業地域に位置づけられています。日影規制がかかりますが、現況の延床面積よりも広く利用することが可能です（駐車場敷地を考慮しない場合）。敷地東側に市道（B51-1 号）が通っており、敷地の使い方によっては関連機関との調整が必要となります。敷地形状は整形ですが南北に細長く、市道を挟んで北側のA敷地と接しています。
- ・D敷地は第一種低層住居専用地域に位置づけられており、土地利用の用途が厳しい状況です。また、校庭に埋蔵文化財包蔵地があるため、事業化にあたり関係機関との調整が必要です。

- ・E敷地は、近隣商業地域に位置づけられています。

＜課題＞

- ・用途制限が厳しくアクセス道路が狭い敷地においては、建設可能な建物用途や日影規制、駐車場の広さやアクセス路の幅員を考慮し、建物の配置・集約化を検討する必要があります。（A敷地）
- ・A～C敷地は近接しているため、一体的な土地活用が考えられますが、敷地に近接して民地が混在していることから、あらゆる方策を模索し土地活用を検討することが考えられます。
- ・日野第一小学校（D敷地）建替えの際には、埋蔵文化財包蔵地を考慮し、仮校舎の位置や建築物の配置を検討する必要があります。

（3）建物の状況から （第1章-3. 建物の状況 p8～15・施設所管部局ヒアリング参照）

＜現況・問題点＞

- ・対象施設の中には、建物の老朽化を原因とした雨漏りや設備面の不具合が見られる施設があります。現状では、不具合が発生する都度の修繕であることから対応が後手に回り、建物や設備の老朽化がさらに進む原因となっています。さらに、設備も古く、陳腐化しているため、使い勝手や安全性の面での問題があり、バリアフリー未対応の施設もあります。
- ・対象施設は7施設がRC造（耐用年数60年）、1施設はS造（耐用年数60年）です。全施設が耐用年数の半分以上を過ぎており、既に耐用年数を過ぎている施設を含め、今後10年以内には日野図書館・日野第一小学校・中央公民館・中央福祉センターで耐用年数を超過します。

＜課題＞

- ・建物の耐用年数を考慮しながら、順次の建替え・集約化を進める必要があります。
- ・耐用年数が残されている建物については、予防保全の観点から計画的に点検・診断・修繕を行いながら建物を維持しストックを有効活用する必要があります。

（4）管理の状況から（第1章-4. 管理の状況 p15～20・施設所管部局ヒアリング参照）

＜現況・問題点＞

- ・現状では、施設所管課が建物・設備の維持・管理までを任されており、故障や不具合等のトラブルが発生してから対処を行う事後保全が常態化するとともに、施設所管課における専門性の不足から補修や修繕等の措置に着手できていないケースもあり、建物や設備の老朽化が進む一因となっています。
- ・各施設所管部署に専門的な知識や経験、技術を有する職員が配置されている事が少なく、事故防止の観点からも不安があります。

＜課題＞

- ・建物・設備の点検や修繕、維持管理を一元化して包括的な取り組みを進め、適切な維持管理により建物を良好な状態に保ちながら安全に活用する必要があります。

(5) 施設の利用状況から

(第1章-5. 施設の利用状 p 21～23・施設所管部局ヒアリング参照)

＜現況・問題点＞

- ・中央公民館、中央福祉センター、日野宿交流館、生活・保健センターでは、市民や利用者への貸室事業を行っており、施設利用目的により利用形態や利用料金が異なります。
(中央公民館は、市民の社会教育に資することを目的としており利用は登録団体のみ・利用料金は原則無料。中央福祉センターは社会福祉活動の推進を目的としており高齢者は原則無料。日野宿交流館は地元団体の利用が主であり利用料金は無料。生活・保健センターは貸室事業を実施しており、市民に限らず利用が可能。時間帯や諸室により利用料金が異なる。)
- ・ホールや会義室、講座室のように多目的で使用可能な諸室の稼働率は全般的に高く、特に中央公民館や中央福祉センターは立地が良い上に原則無料であるため、稼働率が高い状況です。日野宿交流館は、地元団体の利用は無料であり、定期的な団体利用が見られます。貸室事業を行っている生活・保健センターは、防音室・ダンス室などがあり、立地が良く広い駐車場もあることから市内外の利用が見られます。利用料金が発生するため他施設と比べて稼働率はやや低い状況です。
- ・ひの児童館の利用者は、コロナ時期は減少したものの近年では増加傾向にあり、コロナ前よりも増えています。

＜課題＞

- ・対象施設の中には、稼働率が低い諸室があります。適切な施設規模の設定に際しては、各施設の利用状況を踏まえた諸室数や面積の設定に加え、新たなニーズを踏まえ、諸室構成を検討する必要があります。使用方法が限定される諸室に加え、多目的に利用できる諸室（多目的室、会議室等）を配置することが、稼働率の向上につながると考えられます。
- ・施設の集約・複合化を検討する際には、共用部分や利用目的が重なる共用機能に考慮し、床面積の集約化を図ることが考えられます。

(6) 施設所管部局へのアンケート・ヒアリングから

＜現況＞

施設の集約化・多機能化に関する意見、所管する施設の将来像に関する意見として以下が挙げられました。

施設名【所管課】	施設の集約化・多機能化に関する意見 ・ 所管する施設の将来像に関する意見
中央公民館 【中央公民館】	■施設の集約化・多機能化に関する意見 ・中央公民館は貸室機能ではなく、社会教育の場。地域のつなぎ役・核としての機能もある。公共施設再編の中で、交流スペース、利用団体交流会の設置等の工夫を施し、そこに集う市民が自然と交流できるような公共施設が生まれるような施設としたい。 ・基本サイズ 10～20 人、40 人規模の部屋が必要。 ・市民要望では、防音機能、カフェ、保育室が挙げられている。 ・中央公民館の複合化については、利用者からもある程度の合意が取れており、どの施設と複合化しても連携は取れるので、アレルギー反応はない。 ■所管する施設の将来像に関する意見 ・市民ニーズを踏まえ、30～40 年先を見据えて誰でも学べる環境や次世代に望まれる公民館としたい。

施設名【所管課】	施設の集約化・多機能化に関する意見 ・ 所管する施設の将来像に関する意見
中央福祉センター 【高齢福祉課】	・『新しい公民館』は地域の核となる、教育を主語として地域が繋がるものとして。 ■施設の集約化・多機能化に関する意見 ・貸室機能は、地域活動の場所としてニーズは高く、稼働率もあり、今後必要である。 ・広さにバリエーションがあると良い。60～70 人が集まれる場所も必要。和室は必須ではない。防音の部屋があれば喜ばれる。 ・貸室は基本的に無料であるため、他施設を使う場合は利用料金の問題が大きい。 ・高齢者の目線でのアクセス性を検討する必要がある。 ■所管する施設の将来像に関する意見 ・今後の中央福祉センターとしての役割を再考すべきである。
ひの児童館 【子育て課】	■施設の集約化・多機能化に関する意見 ・ある程度の広いスペースがあればアイデアは無限に出てくる。 ・ひの児童館は子供たちが第 3 の場所としてふらっと来られる場所でありたい。その視点をもって設置場所を考えるべきである。 ・ソフト面での連携が図りやすいので中央公民館との併設はあり得る。3 世代が集まる場所としたい。 ■所管する施設の将来像に関する意見 ・児童館が密集している地域であり、他の児童館との関係性を整理する必要性がある。ひの児童館のあり方は変わっても良い。
日野図書館 【図書館】	■施設の集約化・多機能化に関する意見 ・施設更新にあたっては書庫が併設されていることが望ましい。 ・今後も日野宿発見隊の活動拠点として必要な機能を配置する必要がある。 ・電子書籍の導入により床面積が縮減できるというわけではない。 ・複合化やカフェ併設の要望もある。 ■所管する施設の将来像に関する意見 ・将来の方向性は、日野本町エリアの将来像を踏まえて検討すべきである。 ・図書館のヘビーユーザーだけでなく、これから図書館を利用したいという方を取り込むための展開が必要である。
日野宿交流館	【産業振興課】 ■施設の集約化・多機能化に関する意見 ・新選組に関する機能はできれば日野本町にまとまっている方が良い。 ・来訪者に向けてのアピールが弱いため、もっと楽しめるような雰囲気醸し出せるように外観も含めて検討することが必要である。 ■所管する施設の将来像に関する意見 ・幕末感といった分かりやすいメッセージ性が足りない。日野宿と新選組を資源とした突き抜けるような仕掛けが欲しい。 ・先進自治体の取り組みを参考にして、民間活力により商業的に成功する建物を計画することも視野に入れるべきである。

施設名【所管課】	施設の集約化・多機能化に関する意見　・　所管する施設の将来像に関する意見
	【ふるさと文化財課】 ■施設の集約化・多機能化に関する意見 ・日野宿交流館の機能のあり方を検討する必要があるが、新選組を発信する場所として最適であることは間違いない。 ・宿場の修景とまでは言わないが、公共施設として歴史性を感じさせる建築が好ましい。 ・地域の歴史として、日野駅舎、赤レンガ、木造、土蔵などを活かした景観の関する検討が必要である。 ■所管する施設の将来像に関する意見 ・市として、展示、収蔵、調査研究の場を今後どのように確保していくかが大きな課題である。
日野第一小学校 【庶務課】	■施設の集約化・多機能化に関する意見 ・中央公民館は、学校施設と重なる機能が多く、陶芸施設や家庭科施設の共用化の可能性がある。 ・複合化する際は、学校の安全性が最優先であり、出入口を分けることは必須である。 ・専用の部屋を確保することは、これから先はどんどん難しくなってくるので、可動的に使えるものが必要である。 ・教育活動に必要な面積は大きくなる傾向にあり、先進自治体のように何学級何㎡という基準を作る必要がある。 ・音楽室や図工室を共用化していくことで、占有面積を減らすことが考えられる。 ■所管する施設の将来像に関する意見 ・色々な方が色々な使い方をしており、地域の色々な団体の拠点になっている。地域とのつながりの良さは一小の歴史の深さとも関係している。地域からの期待は大きい。 ・プールは敷地内への設置の可否について検討が必要である。
生活・保健センター 【地域協働課】	■施設の集約化・多機能化に関する意見 ・地域協働課が所管する貸室事業については、今後、他施設との連携も視野に検討を進める。 ■所管する施設の将来像に関する意見 ・技術的な目線での施設管理ができていないことが課題である。専門職(技術職)による施設管理や、緊急的な修繕に対応できる十分な予算措置が望まれる。
旧・休日準夜診療所【下水道課】	■施設の集約化・多機能化に関する意見 ・有事や利用者の利便性やワンストップ化を考慮すると、関連課と近い場所が良い。 ■所管する施設の将来像に関する意見 ・当市の下水道事業は「新設」から「維持管理」の時代へ移行しており、業務のスリム化は必須。将来的には他課との統合も踏まえ、施設の使い方・将来像を考えていかなければならない。

＜課題＞

利用者ニーズの変化に伴い、中央公民館や中央福祉センターなどの社会教育施設では、当初の理念であった「生活や地域課題の解決を図る社会教育の場」から「趣味を楽しむ場」に移行しつつあります。施設によっては、単なる部屋貸しとして利用されている側面があり、利用者や利用団体の固定化・高齢化が進む施設もあります。

施設の集約化や多機能化に関しては、施設所管課の将来ビジョンも含め、施設関係者や住民ニーズを踏まえて検討する必要があります。

（7）その他課題

＜課題＞

本事業敷地は、5つの敷地に分断され、施設の集約化、多機能化を進めるに当たり、すべてが完成するまでに長い時間と膨大な費用が掛かることが想定されます。

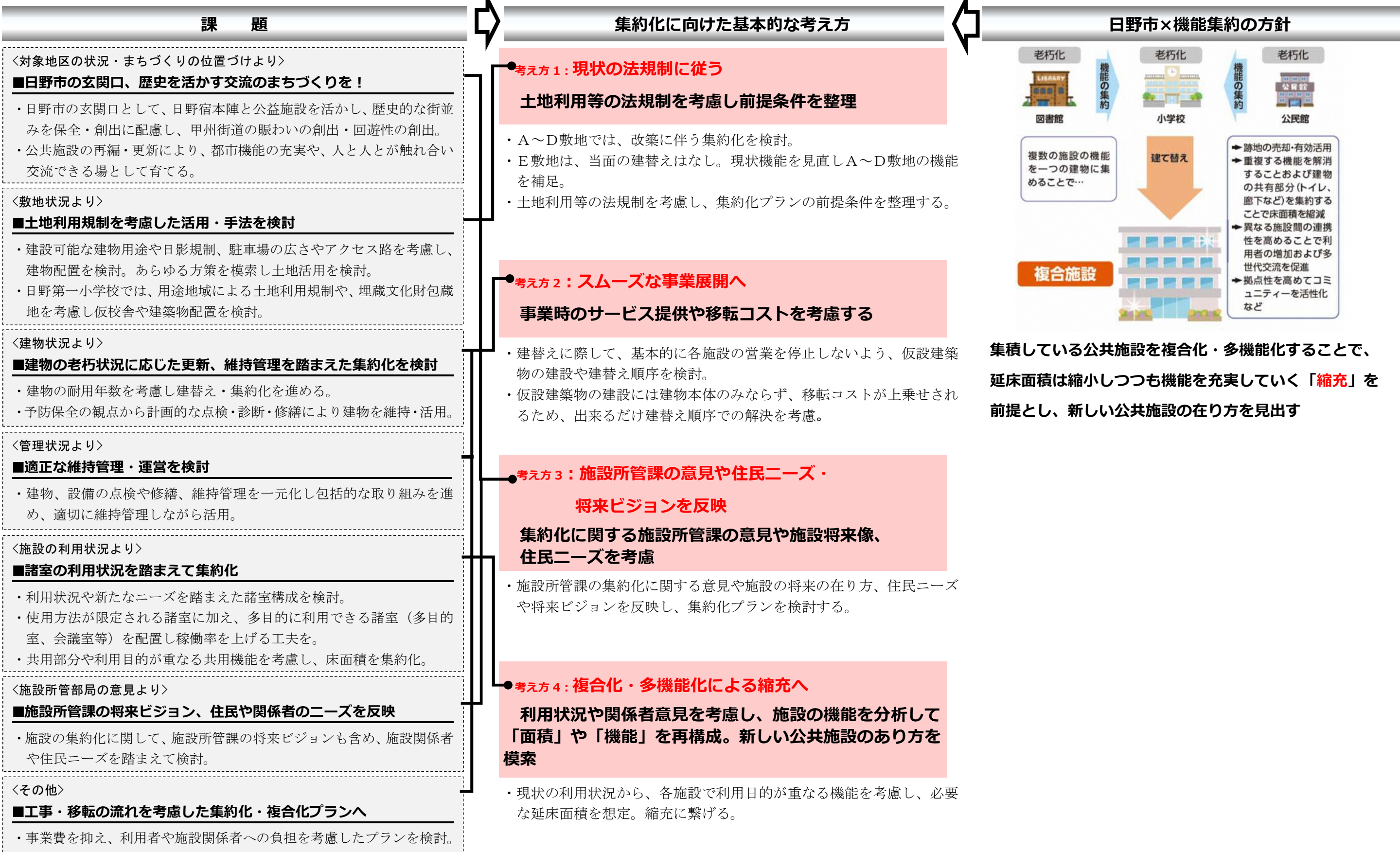
現施設は、日常的に多くの人々が利用しており、良質な公共サービスを継続して提供する為にも、工事や移転に伴う長期間の施設閉鎖を出来るだけ抑える必要があります。工事期間中は、仮設施設の建設や一時的な他施設への移転等の手法も考えられますが、事業費が膨れ関係者への負担が増える可能性があります。

そこで、現施設を利用しつつ新たな施設へスムーズに移転できるよう、工事・移転の流れ考慮し集約化プランを検討する必要があります。

第3章 日野本町周辺地区における公共施設集約化の方向性の検討

1. 日野本町周辺地区における機能集約の基本的な考え方の検討

「第2章 対象施設及び対象地区における課題の抽出」を踏まえ、日野本町周辺地区における集約化に向けた基本的な考え方を検討します。



2.想定される集約パターンの検討

(1) 集約案の検討における留意事項・検討条件

集約化に向けた基本的な考え方で示された項目毎に条件を設定し、集約化プランの絞り込みを行います。

考え方 1：現状の法規制に従う

土地利用等の法規制を考慮し前提条件を整理

【条件 1】法規制等

- ① 中央公民館は、近隣商業地域に建築する。
- ② 日野宿交流館の観光機能は、近隣商業地域に置く。
- ③ ひの児童館・中央福祉センターを第一種低層住居専用地域に建築する場合は 600 ㎡まで建築可。
- ④ A 敷地に特殊建築物の駐車場を設けるために、6m道路との接道条件を整える。
- ⑤ D 敷地は日野第一小学校の建替えを行う。
- ⑥ 容積率、建ぺい率や高さ規制の制限による。

【補足】

①②中央公民館、日野宿交流館は、第一種低層住居専用地域に建設できない

- ・既存の中央公民館は用途上既存不適格のため、近隣商業地域に移設が必須である。
【参考資料 20. 中央公民館の移転敷地検討比較表参照】
- ・日野宿交流館の売店機能は、第一種住居専用地域では営業できないため近隣商業地域に配置する。
- ・日野宿交流館の展示機能は第一種住居専用地域で建築可であるが、利活用を考えると売店併設とする。

①②近隣商業地域に関して

近隣商業地域は、B 敷地（一部）、C 敷地（一部）、D 敷地（一部）に限定される。
なお、近隣商業地域が過半となるように敷地設定をすれば、用途制限については、第一種住居専用地域であっても近隣商業地域にあるものとすることができる。

④特殊建築物の駐車場を設ける場合、幅員 6m以上の道路に繋がる幅員 6m以上の道に接道しなければならない。

（A 敷地に駐車場を設ける場合は、道路拡幅が必要となる）

- ・A 敷地に特殊建築物の自動車駐車場を、400 ㎡を超えて整備する場合、その出入口に面する道路の幅員は 6 m以上としなければならない。（東京都安全条例 第 10 条の 2）
- ・A 敷地西側道路（市道Ⅱ-54 号線）は日野図書館と民家があり拡幅できず、東側道路（市道 B50 号線）は現状幅員 6m以下であり、拡幅のためには水路整備が必要となり課題が多い。しかし、日野宿交流館敷地の一部を道路にすることで接道条件をクリアできる。
【参考資料 21. 特殊建築物の自動車駐車場に関する接道要件参照】

⑤D 敷地に関して

高さ制限により小学校用途（学童含む）のみで建設可能面積を消費するため、複合化による日野第一小学校への機能追加は現状では見込めない。体育館や特別教室の施設開放は可能であるが、限定的である。ただし、敷地の一部を分割して他施設を建設することは可能である。【参考資料 22～23. 日野第一小学校のボリューム検討参照】

⑥容積率、建ぺい率、高さ規制に関して

日影規制や高度斜線による建物形状の制限により、容積率による敷地に建設可能な容積を確保できないことがあるので確認が必要である。【参考資料 24～28. B～D 敷地の建築可能ボリュームの検討参照】

【結果】

- ・A 敷地：第一種低層住居専用地域であるため、中央公民館、日野宿交流館は配置不可。日野第一小学校は容積超過のため配置不可。ひの児童館と中央福祉センターを複合化させる場合、600 ㎡までしか建築できないため、現状の規模で計画すると容積超過となる。
- ・B 敷地：容積超過のため日野第一小学校は配置不可。ただし、面積が狭小であるため、複合化の場合は 2 施設程度を想定。
- ・C 敷地：中央福祉センターは 2 階建て、又は一部 3 階建て（日影考慮）では十分な面積が確保できないため、平面計画上不可。中央公民館は、近隣商業地域での建設条件に当てはめて計画すると床面積約 600 ㎡以上は不可であり、現状の中央公民館の規模では容積超過となるため不可。日野第一小学校は容積超過のため配置不可。
- ・D 敷地：条件⑤の理由から基本的には日野第一小学校施設は独立配置が望ましい。ただし、プール移転がある場合、現プール敷地は近隣商業地域であるため、中央公民館・日野宿交流館・ひの児童館・中央福祉センター配置の可能性はある。

施設／敷地	A	B	C	D
中央公民館	×	◎	×	△
	用途上不可		容積超過不可	プール敷地利用時は要調整
日野宿交流館 （展示・売店）	×	○	○	△
	用途上不可			日野宿本陣と離れる
日野図書館	○	○	○	△
				プール敷地利用時は要調整
ひの児童館	○	○	○	△
				プール敷地利用時は要調整
中央福祉センター	○	○	×	△
			平面計画上不可	プール敷地利用時は要調整
日野第一小学校	×	×	×	◎
	容積超過不可	容積超過不可	容積超過不可	
備 考	駐車場確保のため 道路拡幅要する	容積上組合せは 2 施設まで	駐車場確保のため 道路用地確保	部分的に敷地分割可能

凡例	×	条件により配置不可
	△	条件により配置不可であるが場合によって配置可能性あり
	◎○	配置可能（◎は決定）
	上段／下段	配置可能性の判断／理由

考え方 2：移転・配置しやすさ：スムーズな事業展開へ

事業時のサービス提供や移転コストを考慮する

【条件 2】移転しやすさ

建替えに際して、基本的に各施設の営業を停止しないよう、仮設建築物の建設や建替え順序を検討する。ただし、仮設建築物の建設には建物本体のみならず、移転コストもかかるため、建替え順序で解決できることが望ましい。

- 仮設や移転をなるべく避けるため、「現地建替え」を実施しないことを条件として挙げる。
- ただし、日野第一小学校の非現地建替えは難しいことから、校庭に仮設校舎を建設することを条件として現地建替えを実施する。なお、仮設校舎を他施設の仮設建物として利用する場合には、用途や規模により法規制が異なるため、用途変更の手続きが必要となり、追加のコストが見込まれる。

【結果】

- A 敷地は、駐車場を含む広い敷地であることから、ひの児童館・中央福祉センターの敷地内移動は可能である。
- B 敷地には、現図書館が立地しているため、新図書館は配置不可。中央公民館・日野宿交流館・ひの児童館・中央福祉センターの配置は可能。現状と同規模の床面積とすると、複合化の場合は 2 施設程度を想定。
- C 敷地には、日野宿交流館が立地。日野宿交流館の売店は、建替え期間中、日野宿本陣や B 敷地の建物の一部を間借りすることで、同一敷地での建替えが可能。
- D 敷地では、日野第一小学校を現地建替えとする。

施設 \ 敷地	A	B	C	D
中央公民館	×	◎	×	△
	用途上不可		容積超過不可	プールとの調整要する
日野宿交流館 (展示・売店)	×	○	○	△
	用途上不可		他施設で仮営業	日野宿本陣と離れる
日野図書館	○	×	○	△
		同一敷地		プールとの調整要する
ひの児童館	○	○	○	△
				プールとの調整要する
中央福祉センター	○	○	×	△
			平面計画上不可	プールとの調整要する
日野第一小学校	×	×	×	◎
	容積超過不可	容積超過不可	容積超過不可	
備 考	駐車場確保のため 道路拡幅要する	容積上組合せは 2 施設まで	駐車場確保のため 道路用地確保	部分的に敷地分割可能

凡例		条件1により配置不可となった項目
	×	条件により配置不可
	◎○	配置可能（◎は決定）
	上段／下段	配置可能性の判断／理由

【条件 3】配置しやすさ

現敷地の広さや形状、アクセス道路の配置を考慮しながら、平面計画における施設配置しやすさの観点から検討する。

【結果】

- A 敷地：駐車場を含む広い敷地であることから、ひの児童館・中央福祉センター・日野図書館の配置は可能である。
- B 敷地：現状と同規模の床面積を想定した場合、中央公民館・日野宿交流館・ひの児童館・中央福祉センターの配置は可能。複合化の場合は 2 施設程度を想定。
- C 敷地：細長い敷地形状の上、A 敷地に特殊建築物等の駐車場を確保する場合は幅 6m の道路用地を確保する必要があり、建築できる敷地部分はさらに狭小となる。

平面配置等の工夫により日野図書館・ひの児童館は配置できるが、使い勝手の面から実現性は低いと思われる。（例えば、ひの児童館の 100 m²程度のホールは、細長の部屋となるので使い勝手が悪い）

施設 \ 敷地	A	B	C	D
中央公民館	×	◎	×	△
	用途上不可		容積超過不可	プールとの調整要する
日野宿交流館 (展示・売店)	×	○	○	△
	用途上不可		他施設で仮営業可	日野宿本陣と離れる
日野図書館	○	×	△	△
		同一敷地	幅7mのため計画上難あり	プールとの調整要する
ひの児童館	○	○	×	△
			幅7mのため計画上難あり ホール配置に難あり	プールとの調整要する
中央福祉センター	○	○	×	△
			平面計画上不可	プールとの調整要する
日野第一小学校	×	×	×	◎
	容積超過不可	容積超過不可	容積超過不可	
備 考	駐車場確保のため 道路拡幅要する	容積上組合せは 2 施設まで	駐車場確保のため 道路用地確保	部分的に敷地分割可能

凡例		条件1・2により配置不可となった項目
	×	条件により配置不可
	△	条件により配置不可であるが場合によって配置可能性あり
	◎○	配置可能（◎は決定）
上段／下段		配置可能性の判断／理由

考え方 3：施設所管課の意見や住民ニーズ・将来ビジョンを反映

集約化に関する施設所管課の意見や施設将来像、住民ニーズを考慮

【条件 4】親和性：施設所管課の意見、住民ニーズ等

- 中央公民館は、どの施設との複合化でも問題ない。市民要望で防音機能、カフェ、保育室が挙げられている。基本サイズ 10～20 人、40 人規模の部屋が必要である。
- 中央福祉センターには貸室機能が必須であるが、利用料の問題は大きいと認識している。高齢者目線のアクセス性を検討する必要あり。
- ひの児童館は、ソフト面での連携が図りやすい中央公民館と相性が良い。機能が重なる日野第一小学校との複合化は望まない。
- 日野図書館は、複合化やカフェ併設の要望あり。
- 日野第一小学校は、中央公民館と重なる機能が多く共用化の可能性がある。音楽室や図工室を共用化することで、必要面積を減らすことが考えられる。複合化の際は安全性の考慮や出入口を分けることは必須となる。
- 日野宿交流館は、民間活力により商業的に成功する建物の計画が望まれる。来訪者に向けたアピールとして歴史性を感じさせる意匠や景観、雰囲気づくりが望まれる。日野宿本陣と近い方が来訪者へのアピール性は高い。

【結果】

- 中央公民館の要望では、全施設との複合化は可能。ただし条件 1 より日野第一小学校校舎棟との複合化は容積上難しい。
- 中央福祉センターの要望では、貸室機能が確保できれば全施設との複合化は可能。ただし条件 1 より日野第一小学校校舎棟との複合化は容積上難しい。
- ひの児童館の要望では、機能が重なる日野第一小学校との複合化は望まない。また、条件 1 より日野第一小学校校舎棟との複合化は容積上難しい。
- 日野図書館の要望では、市民要望であるカフェ併設を考慮する場合は日野第一小学校校舎棟との併設は不可である。（プール敷地は可能）
- 日野宿交流館の要望では、売店を含む場合は日野第一小学校校舎棟との併設は不可（プール敷地は可能）。しかし、日野宿本陣と近い場所が望まれており、日野第一小学校との併設は可能性が低い。
- 日野第一小学校では、新たな学校づくりを進めるにあたって校舎棟の床面積が増える可能性があるため、建物規模により他施設との複合化は難しいが、特別教室を共有化することで必要面積を減らすことは可能である。プール敷地の利用が可能な場合は、中央公民館・中央福祉センター・日野図書館の配置が考えられる。

	中央公民館※1	中央福祉センター	ひの児童館	日野図書館※3	日野宿交流館	日野第一小学校
中央公民館		○	○	○	○	△※6
中央福祉センター	○※1		△※8	○	○	△※7
ひの児童館	○※1	△※8		○	○	×※2
日野図書館	○※1	○	○		○	△※4
日野宿交流館	○※1	○	○	○		×※5
日野第一小学校	○※1	○	×※2	△※4	×※5	

※1：公民館は、どの施設との複合化でも問題ない

※2：ひの児童館は、機能が重なる小学校との複合化は望まない。

※3：日野図書館が建替え複合化する場合は、A 敷地のみ。単独建替えの場合はC 敷地の可能性あり（カフェ併設可能）

※4：日野図書館は、市民要望のカフェ併設を考慮すると小学校校舎棟との併設は不可。（プール敷地は可能）

※5：日野宿交流館は、日野宿本陣と近い場所が望まれており小学校との併設可能性は低い。

売店を含む場合は小学校校舎棟との併設は不可。（プール敷地は可能）

※6：小学校校舎棟は、第一種低層住居専用地域であるため公民館としての建設は不可。（プール敷地は可能）

※7：小学校校舎棟は他施設等の複合化は容積上難しい。（プール敷地は可能）

※8：中央福祉センターとひの児童館をB 敷地に建築する場合は、600㎡までとなり、容積上難しい。

図書館の一部として中央福祉センター機能を活用する必要がある。

条件1～3を加味した場合

考え方 4：複合化・多機能化による縮充へ

利用状況や関係者意見を考慮し、施設の機能を分析して「面積」や「機能」を再構成。
新しい公共施設のあり方を模索

【条件 5】必要面積の想定

- ・「縮充」の考えを反映。A～Cの敷地の貸室機能のある中央公民館、中央福祉センター、日野宿交流館の利用状況を整理。
 - ・共用機能を有する床面積の縮減により総床面積の縮減の可能性を検討する。
 - ・現在の基準で必要となる延床面積との比較も必要。
- ⇒現時点では、現状の貸室の延床面積を確保する。

【補足】

- ・「第 1 章-5 施設の利用状況」で整理した各居室の稼働率データや一人当たりの必要面積と集約化により想定される床面積を算出する。
- ・中央公民館、中央福祉センター、日野宿交流館の貸室総面積は、996 ㎡である。稼働率パターン 1（新型コロナ対策のための休館等の影響を受ける前の年平均データ）、稼働率パターン 2（①5 年間の平均値 ②5 年間のうち月の最大値で算出）から、一日あたりの最大・最小利用人数を算出する。（表 A）
- ・利用目的別に一日あたりの最大・最小利用人数を算出。（表 B）。利用目的に必要な一人当たりの面積を掛け合わせ、利用目的別の最大・最小の想定面積を算出。737～943 ㎡と想定される。（表 C）
- ・現状の床面積が 966 ㎡であることから、76～98％程度に縮減できる可能性がある。

表 A

							稼働率			一日あたりの利用人数	
施設名	場所	名称	平面図の名称	主な 利用目的	面積(㎡)	収容 人数(人)	パターン1	パターン2 ①	パターン2 ②	最大	最小
						A	B	B	B	C=A×B	C=A×B
中央公民館	1階	実習室	実習室	会議室	52.3	24	79.4%	79.9%	88.0%	21	19
		ホール	ホール	体操	66.0	20	72.9%	72.2%	85.2%	17	14
	2階	講座室A	講義室	会議室	115.9	36	64.8%	64.1%	76.6%	28	23
		講座室B	講義室兼会議室	会議室		36	60.1%	60.6%	72.8%	26	22
		視聴覚室	視聴覚室	音楽	45.1	18	68.8%	67.2%	78.2%	14	12
		調理実習室	婦人実習室	会議室	82.1	24	43.2%	34.2%	49.3%	12	8
		小会議室	準備室兼小会議室	会議室	18.5	12	45.2%	47.1%	60.7%	7	5
	プレハブ	保育室	保育室	保育	39.4	12	34.0%	28.4%	40.5%	5	3
中央福祉センター	1階	娯楽室1	老人娯楽室(舞台有)	音楽	91.0	50	53.2%	60.0%	71.9%	36	27
	2階	集会室1	老人集会室	体操	91.0	50	55.8%	60.4%	70.4%	35	28
		集会室2	講座講習室	会議室	46.0	25	5.7%	9.9%	23.6%	6	1
		集会室3	図書室	会議室	55.0	26	48.0%	55.9%	67.2%	17	12
		娯楽室2	生活改善室	会議室	91.0	50	38.3%	45.0%	57.9%	29	19
			老人福祉講座講習室						0	0	
		福祉講座実習室	機能回復訓練室	会議室	45.0	20	54.7%	58.6%	70.4%	14	11
健康相談室	母子相談室	会議室	31.0	15	31.1%	39.6%	53.2%	8	5		
	生活相談室							0	0		
日野宿交流館	3階	会議室1	大会議室	会議室	71.3	35	59.5%			21	21
		会議室2	大会議室	会議室	25.6	12	35.5%			4	4
			合計(3施設)		966.3	465				300	234

現状ののべ床面積

9 6 6 ㎡

一般的に必要なだと想定される1人
当たりの面積から設定

7 3 7 ～ 9 4 3 ㎡

機能	現状の 収容人数(人)	現状の面積(㎡)	一日当たりの利用人数(人)		想定面積 (1人当たりの必要面積から算出)		設定面積(㎡/人)	
	A	D	C(最大)	C(最小)	F=C(最大)×G	F=C(最小)×G	G	
会議室	315	634	193	150	482.5	375	2.5	一般的な一人当たりの会議室面積
体操	70	157	52	42	260	210	5	生活保健センターの体育室は2.2㎡/人、公民館のホールは3.3㎡/人
保育	12	39	5	3	25	15	5	中央公民館の保育室は3.3㎡/人
音楽	68	136	50	39	175	136.5	3.5	生活保健センターの練習室は3.1㎡/人
合計	465	966	300	234	943	737		

表 B

表 C

(2) 集約化パターン

考え方1～4までの条件を基に集約パターンを設定する。

敷地Dは日野第一小学校で固定し、敷地A～Cのうち最も面積が広いA敷地での施設組み合わせ（日野図書館・ひの児童館・中央福祉センター）により、集約化パターンを設定する。

A敷地での複合化 日野図書館 + ひの児童館 + 中央福祉センター	⇒	案 Ⅲ案、Ⅳ案	⇒	敷地B（1～2施設） ・中央公民館+日野宿交流館（Ⅲ案） ・日野宿交流館（Ⅳ案）	敷地C（オープンスペース） ・敷地Cは駐車場・オープンスペースとして利用	⇒	敷地D ・敷地D（プール敷地部分）は中央公民館（Ⅳ案） ※△の配置を可能とする場合 ※カフェの併設可能
A敷地での複合化 日野図書館 + ひの児童館	⇒	案 Ⅰ案、Ⅱ案	⇒	敷地B（2施設複合化） ・中央公民館+中央福祉センター（Ⅰ・Ⅱ案） （Ⅱ案では中央福祉センターの仮設工事が発生）	敷地C（1施設） ・日野宿交流館（Ⅰ・Ⅱ案）		
A敷地での複合化 日野図書館 + 中央福祉センター	⇒	案 V案	⇒	敷地B（2施設複合化） ・中央公民館+ひの児童館	敷地C（1施設） ・日野宿交流館		
A敷地での複合化 ひの児童館 + 中央福祉センター	⇒	案 Ⅵ案	⇒	敷地B（2施設複合化） ・中央公民館+日野宿交流館	敷地C（1施設） ・日野図書館 ※△の配置を可能とする場合 ※カフェの併設可能		

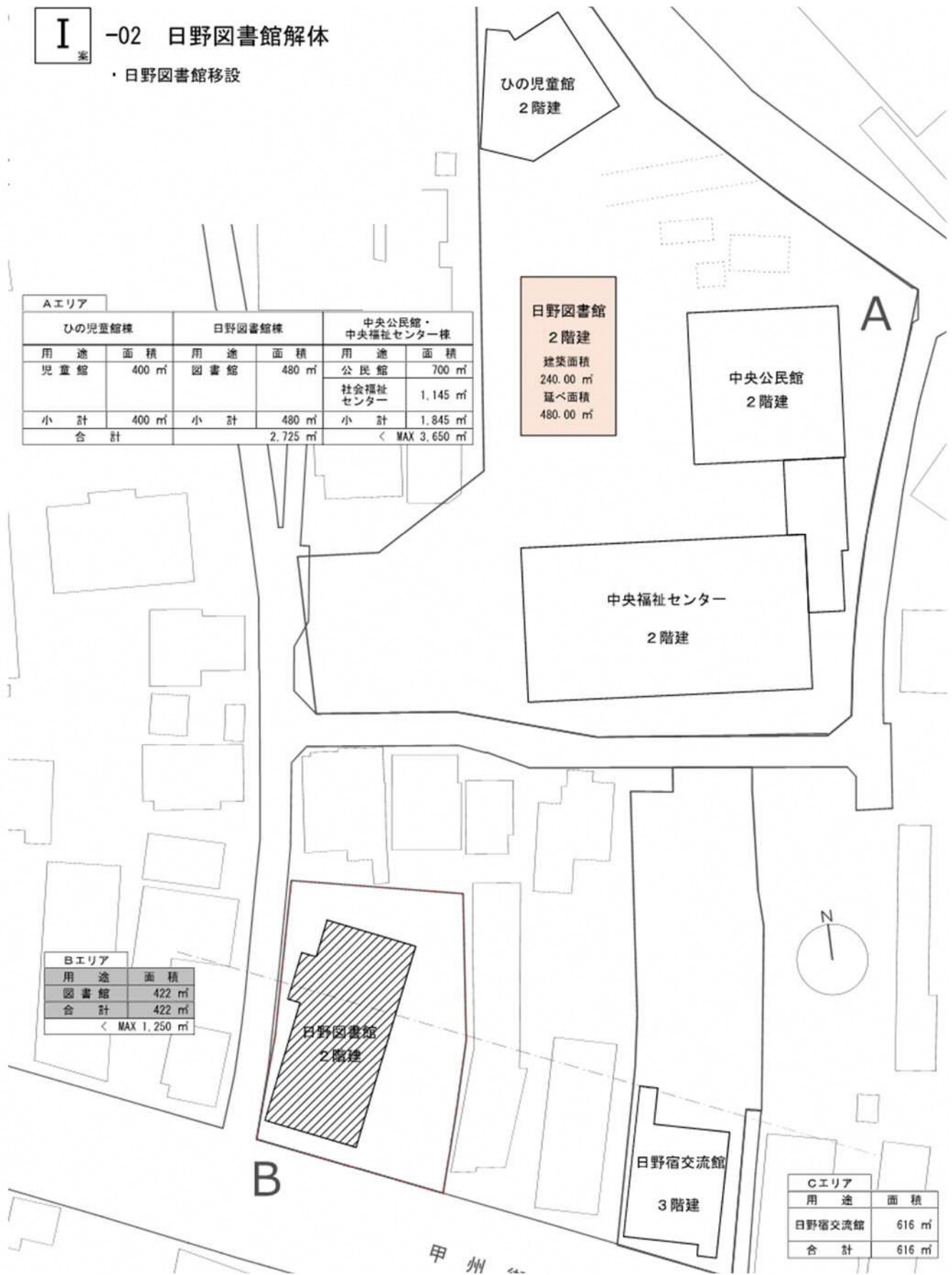
※敷地Aにおける「ひの児童館+中央福祉センター」は、条件1の③より、ひの児童館と中央福祉センターを複合化させる場合 600㎡までしか建築できないため容積超過のため組み合わせなし。

【集約化パターンのまとめ】

	Ⅰ案	Ⅱ案	Ⅲ案	Ⅳ案	V案
特徴	・中央公民館と日野宿交流館を近商(B)へ移動 ・日野図書館を一低層(A)へ移動	・Ⅰと同様 ・中央福祉センターでは仮設工事が発生	・3施設(A)、2施設(B)を集約化 ・仮設工事が発生 ・Cは駐車場・臨時オープンスペースとして利用	・学校プール敷地に中央公民館を移動し、全体の移動をスムーズに進める（カフェの併設可能） ・Cはオープンスペースとして利用	・日野図書館と中央福祉センター(A)、中央公民館とひの児童館(B)を集約化
A	日野図書館+ひの児童館		日野図書館+ひの児童館+中央福祉センター		日野図書館+中央福祉センター
B	中央公民館+中央福祉センター		中央公民館+日野宿交流館	日野宿交流館	中央公民館+ひの児童館
C	日野宿交流館		—	—	日野宿交流館
D	日野第一小学校		日野第一小学校	日野第一小学校+中央公民館	日野第一小学校

3.集約予定地における法規制の整理及び建設可能ボリュームの検討

前項でまとめた集約化パターンについて、移転計画を考慮に入れて建設可能ボリュームを検討する。



I -03 中央公民館新築
・日野図書館跡地に中央公民館を新築

Aエリア					
ひの児童館棟		日野図書館棟		中央公民館・中央福祉センター棟	
用途	面積	用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	図書館	480 m ²	公民館	700 m ²
				中央福祉センター	1,145 m ²
小計	400 m ²	小計	480 m ²	小計	1,845 m ²
合計			2,725 m ²		< MAX 3,650 m ²

Bエリア	
用途	面積
公民館	700 m ²
中央福祉センター	450 m ²
合計	1,150 m ²
	< MAX 1,250 m ²

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

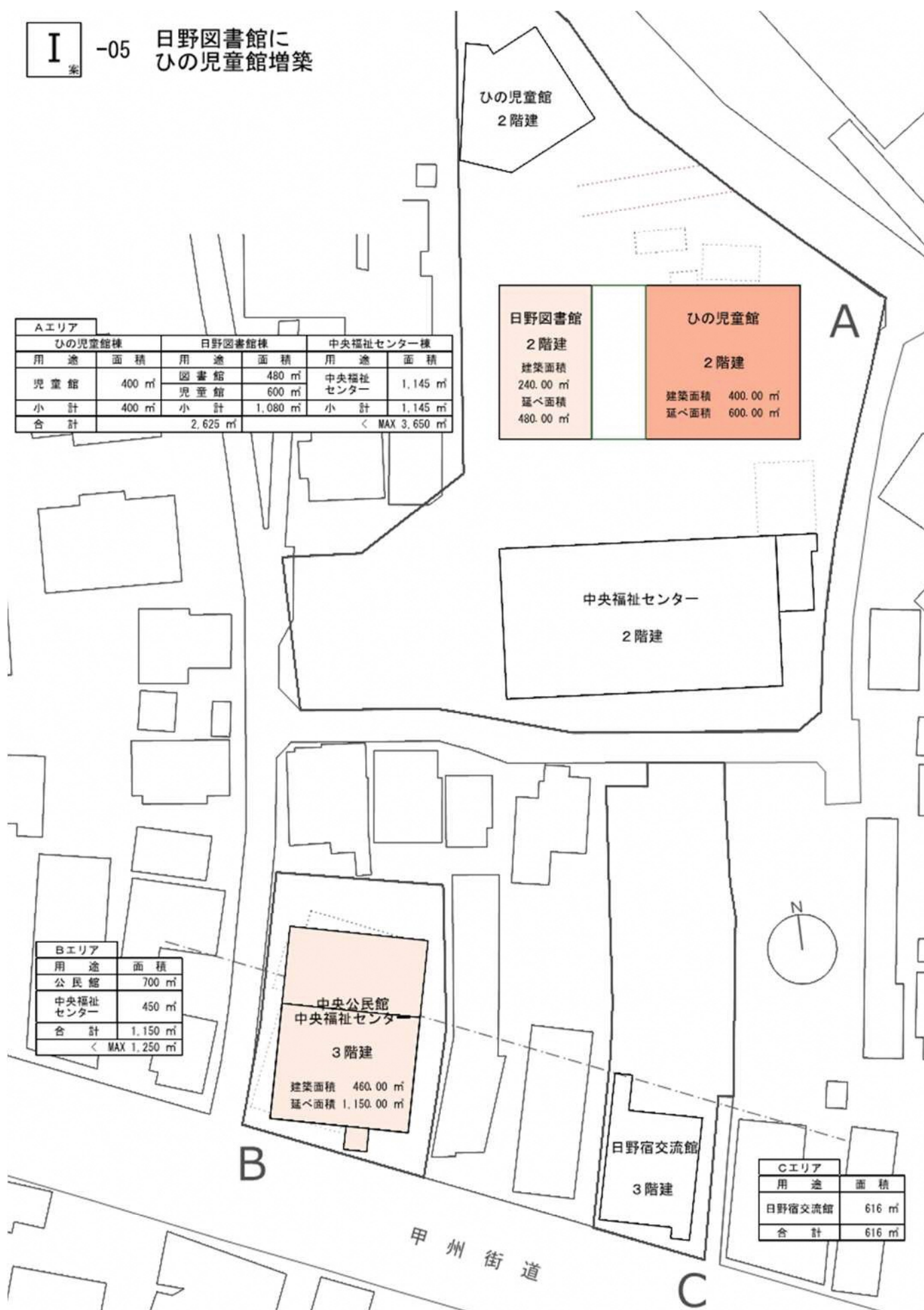
I -04 中央公民館解体

Aエリア					
ひの児童館棟		日野図書館棟		中央公民館・中央福祉センター棟	
用途	面積	用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	図書館	480 m ²	公民館	700 m ²
				中央福祉センター	1,145 m ²
小計	400 m ²	小計	480 m ²	小計	1,845 m ²
合計			2,725 m ²		< MAX 3,650 m ²

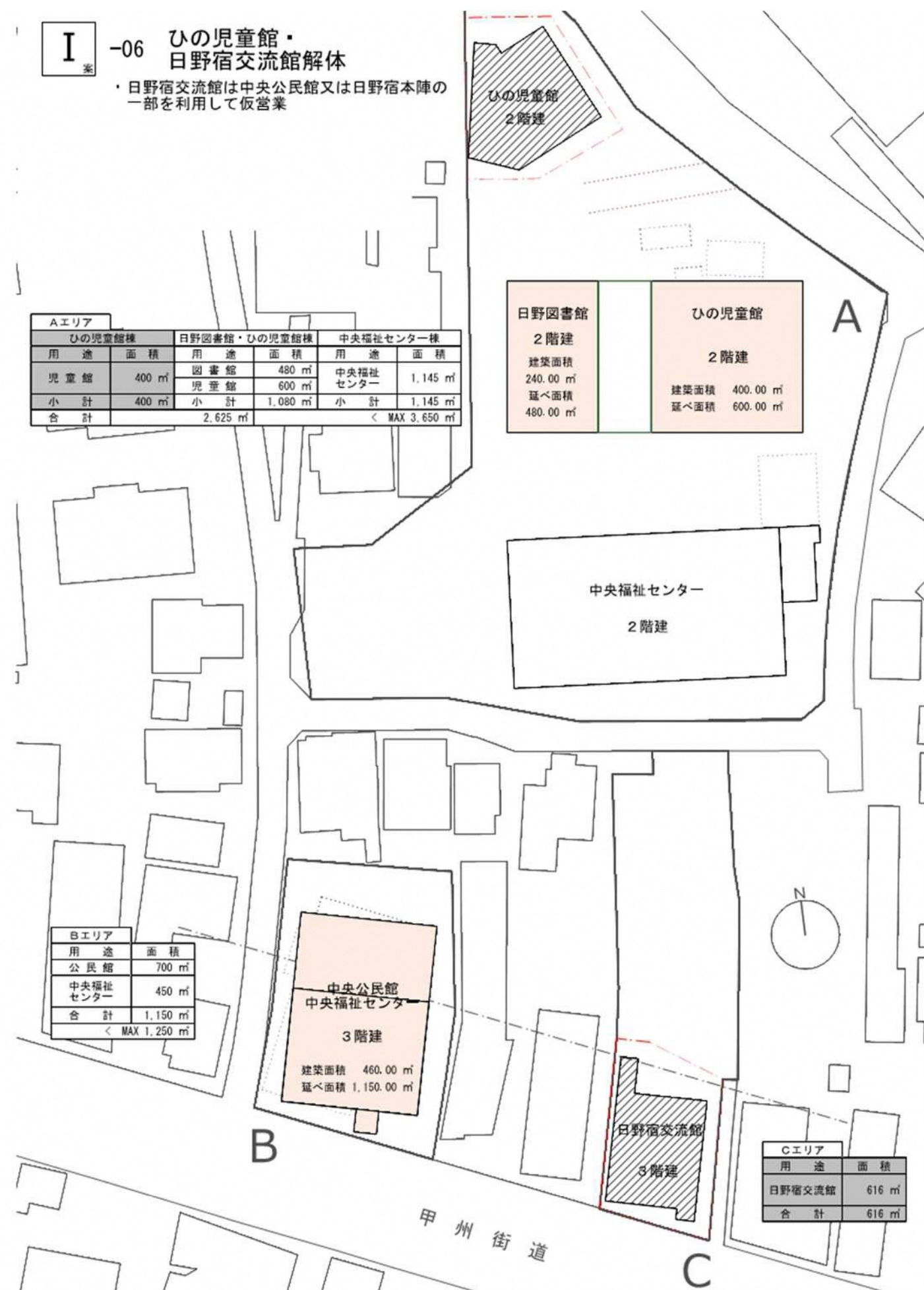
Bエリア	
用途	面積
公民館	700 m ²
中央福祉センター	450 m ²
合計	1,150 m ²
	< MAX 1,250 m ²

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

I 案 -05 日野図書館に
ひの児童館増築

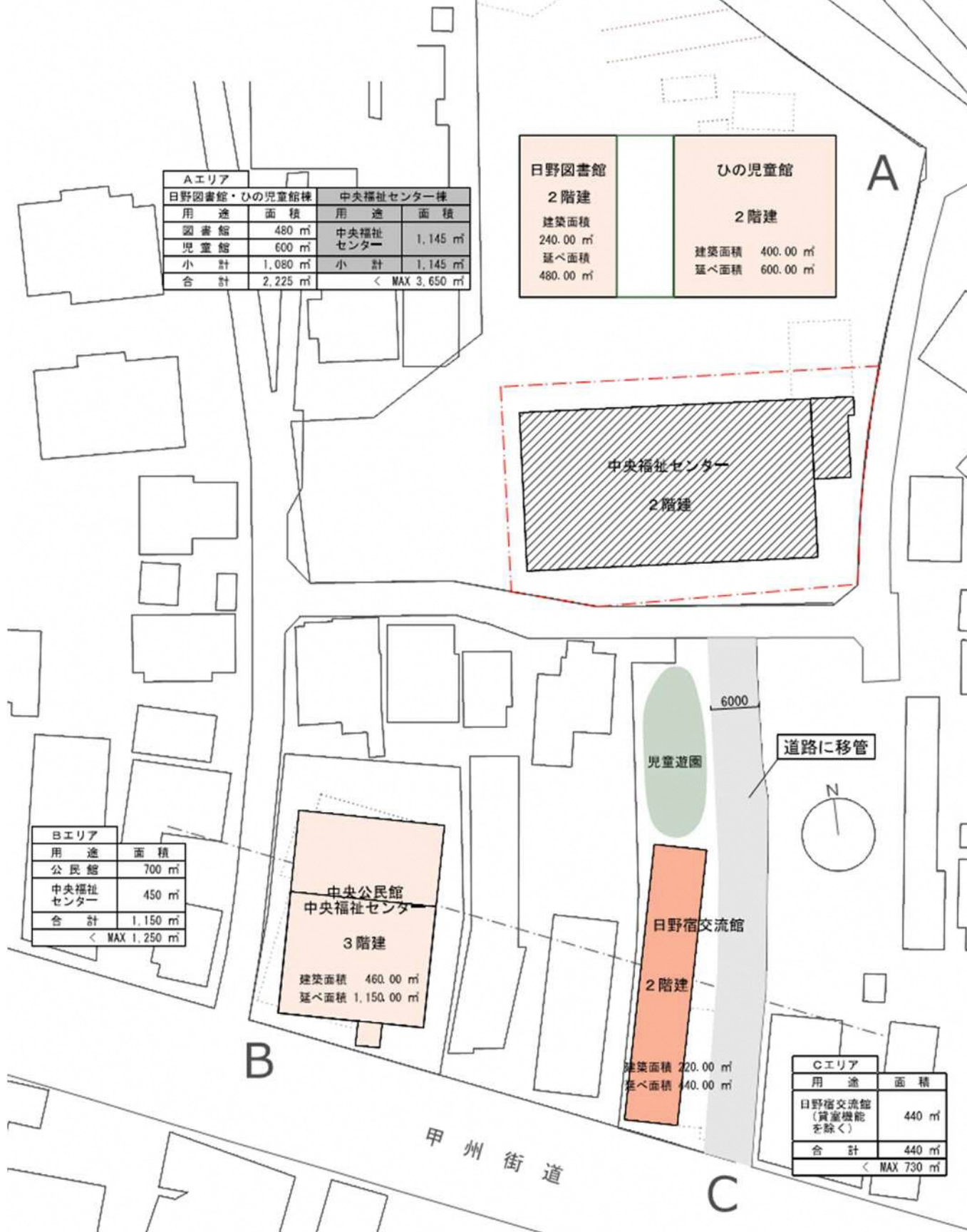


I 案 -06 ひの児童館・
日野宿交流館解体
・日野宿交流館は中央公民館又は日野宿本陣の
一部を利用して仮営業



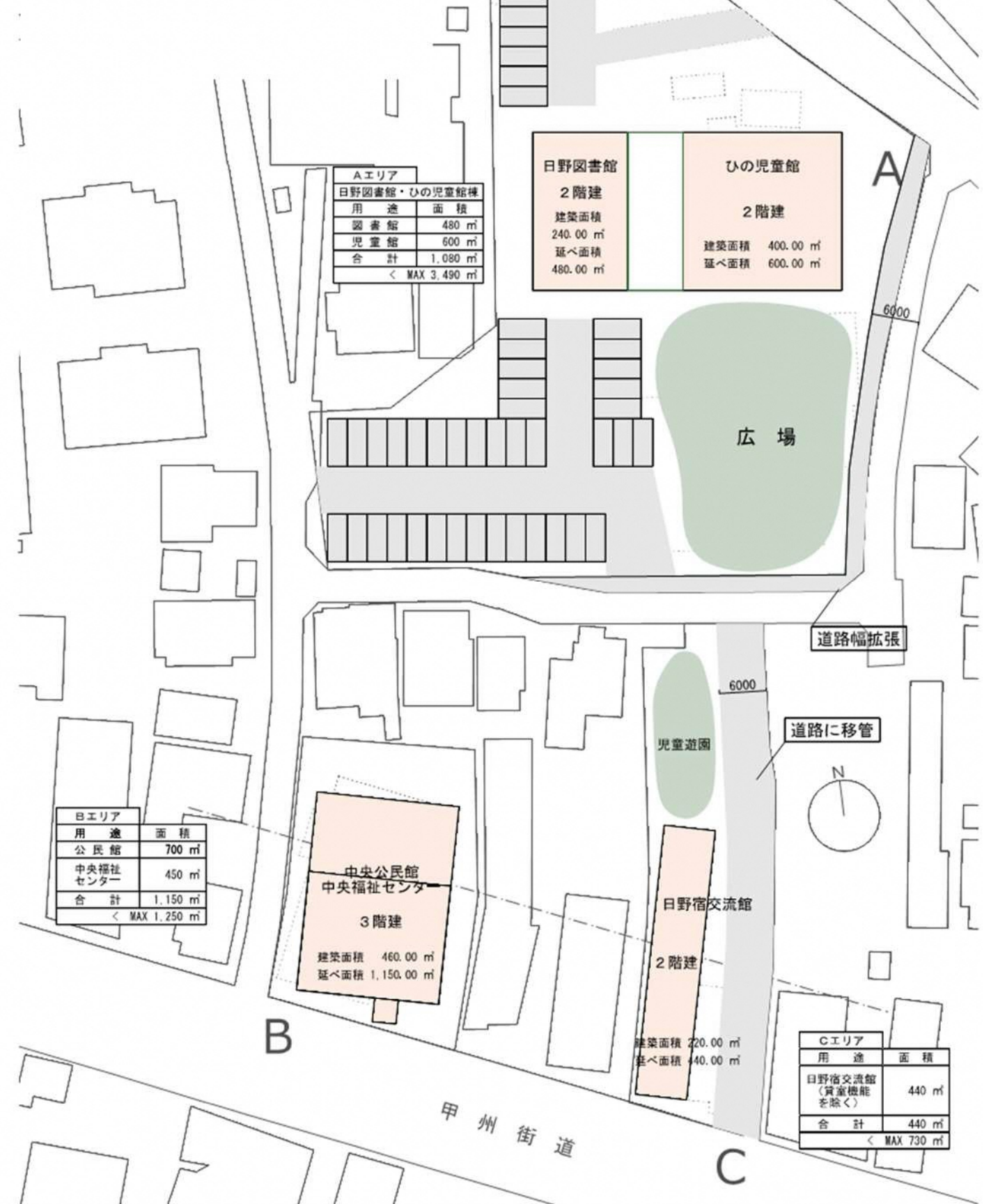
I 案 -07 日野宿交流館新築 中央福祉センター解体

- ・日野宿交流館移設後、中央福祉センター解体
- ・日野宿交流館敷地から道路部分移管



I 案 -08 外構整備

- ・旧中央公民館敷地の外周道路の幅員拡幅
- ・東京都安全条例により駐車場整備は6m道路に拡幅後に行う



Ⅱ -01 仮設中央福祉センター新築

Aエリア					
ひの児童館棟		日野図書館棟		中央公民館・中央福祉センター棟	
用途	面積	用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	中央福祉センター	600 m ²	公民館	700 m ²
小計	400 m ²	小計	600 m ²	中央福祉センター	1,145 m ²
合計	400 m ²	合計	600 m ²	小計	1,845 m ²
				< MAX 3,650 m ²	

仮設中央福祉センター
2階建
建築面積
300.00 m²
延べ面積
600.00 m²

中央公民館
2階建

中央福祉センター
2階建

Bエリア	
用途	面積
図書館	422 m ²
合計	422 m ²
< MAX 1,250 m ²	

日野図書館
2階建

日野宿交流館
3階建

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

甲州街道

Ⅱ -02 中央福祉センター解体 ・接続する中央公民館の一部の機能も解体

Aエリア					
ひの児童館棟		中央福祉センター棟		中央公民館・中央福祉センター棟	
用途	面積	用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	中央福祉センター	600 m ²	公民館	700 m ²
小計	400 m ²	小計	600 m ²	中央福祉センター	1,145 m ²
合計	400 m ²	合計	600 m ²	小計	1,845 m ²
				< MAX 3,650 m ²	

仮設中央福祉センター
2階建
建築面積
300.00 m²
延べ面積
600.00 m²

中央公民館
2階建

中央福祉センター
2階建

Bエリア	
用途	面積
図書館	422 m ²
合計	422 m ²
< MAX 1,250 m ²	

日野図書館
2階建

日野宿交流館
3階建

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

甲州街道

II -03 日野図書館・ひの児童館新築

・中央福祉センター跡地に
日野図書館・ひの児童館新築

Aエリア		中央公民館棟	
用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	公民館	700 m ²
中央福祉センター棟		日野図書館・ひの児童館棟	
用途	面積	用途	面積
中央福祉センター	600 m ²	図書館	450 m ²
		児童館	400 m ²
		日野宿交流館(貸室のみ)	100 m ²
小計	600 m ²	小計	950 m ²
合計	2,650 m ²	合計	< MAX 3,650 m ²

ひの児童館
2階建

仮設中央福祉
センター
2階建
建築面積 300.00 m²
延べ面積 600.00 m²

中央公民館
2階建

日野図書館・ひの児童館
2階建
建築面積 480.00 m²
延べ面積 950.00 m²

Bエリア	
用途	面積
図書館	422 m ²
合計	422 m ²
< MAX 1,250 m ²	

日野図書館
2階建

日野宿交流館
3階建

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

甲州街道

II -04 ひの児童館・日野図書館解体

・日野図書館・ひの児童館移設

Aエリア		中央公民館棟	
用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	公民館	700 m ²
中央福祉センター棟		日野図書館・ひの児童館棟	
用途	面積	用途	面積
中央福祉センター	600 m ²	図書館	450 m ²
		児童館	400 m ²
		日野宿交流館(貸室のみ)	100 m ²
小計	600 m ²	小計	950 m ²
合計	2,650 m ²	合計	< MAX 3,650 m ²

ひの児童館
2階建

仮設中央福祉
センター
2階建
建築面積 300.00 m²
延べ面積 600.00 m²

中央公民館
2階建

日野図書館・ひの児童館
2階建
建築面積 480.00 m²
延べ面積 950.00 m²

Bエリア	
用途	面積
図書館	422 m ²
合計	422 m ²
< MAX 1,250 m ²	

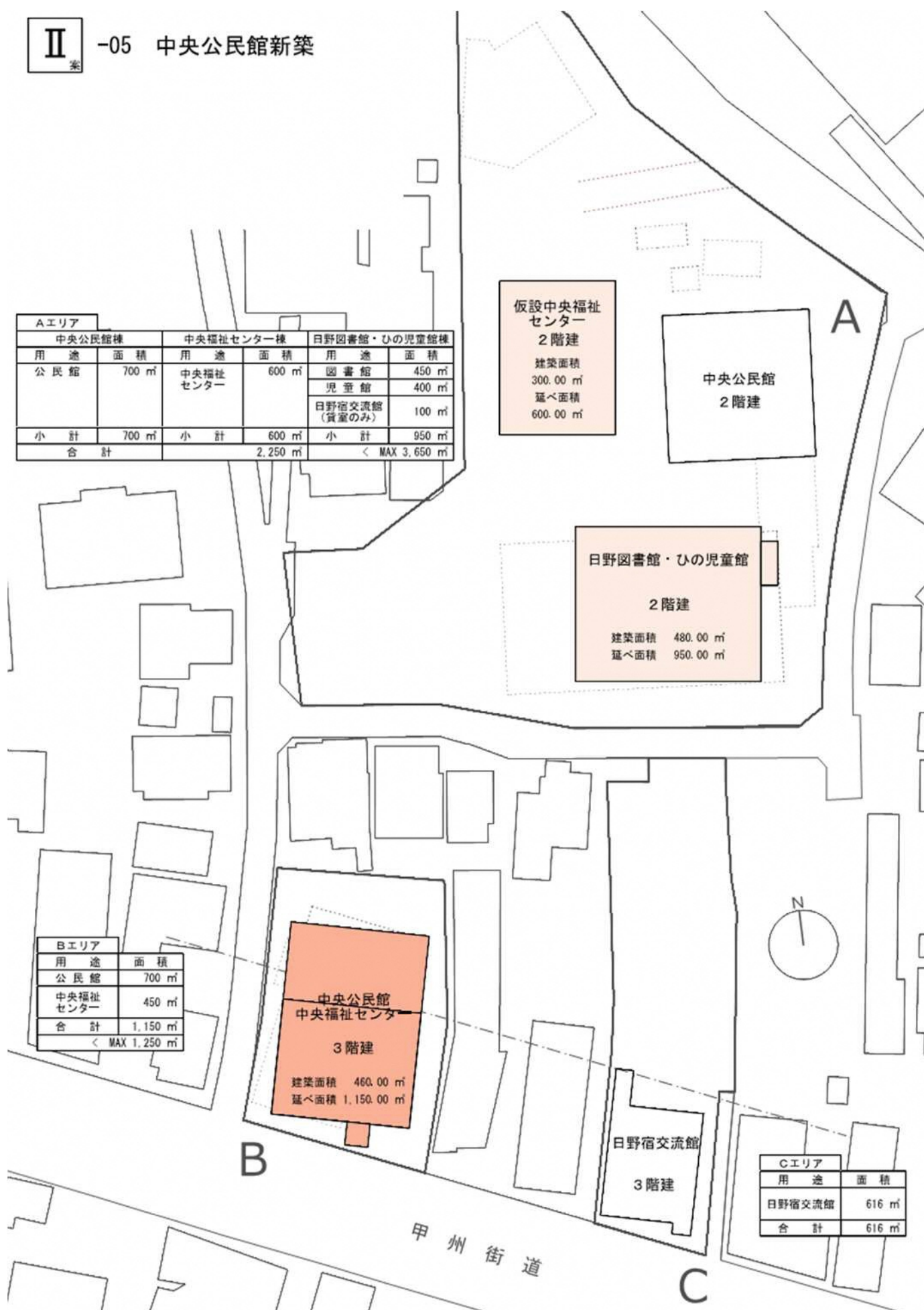
日野図書館
2階建

日野宿交流館
3階建

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

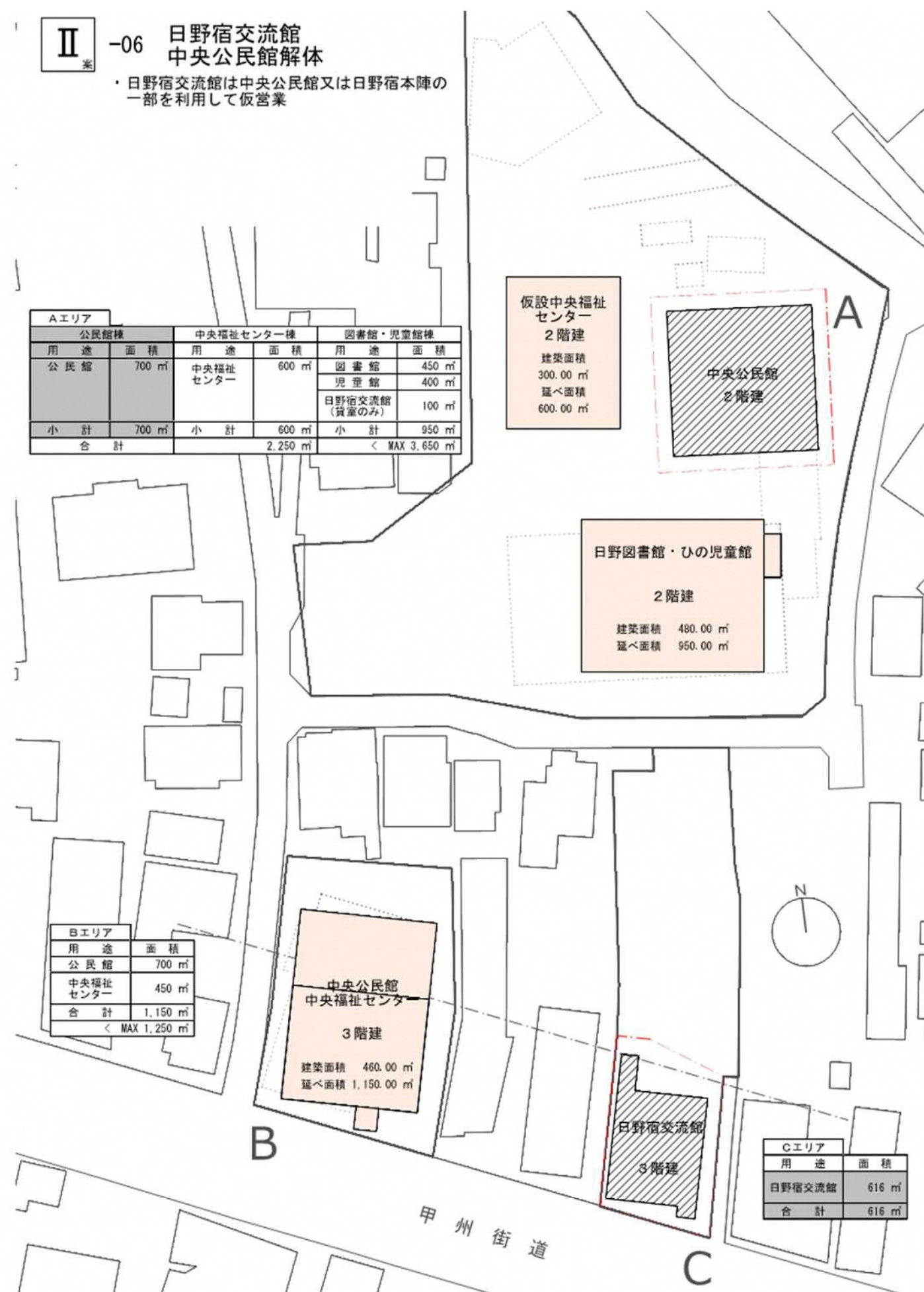
甲州街道

II -05 中央公民館新築



II -06 日野宿交流館 中央公民館解体

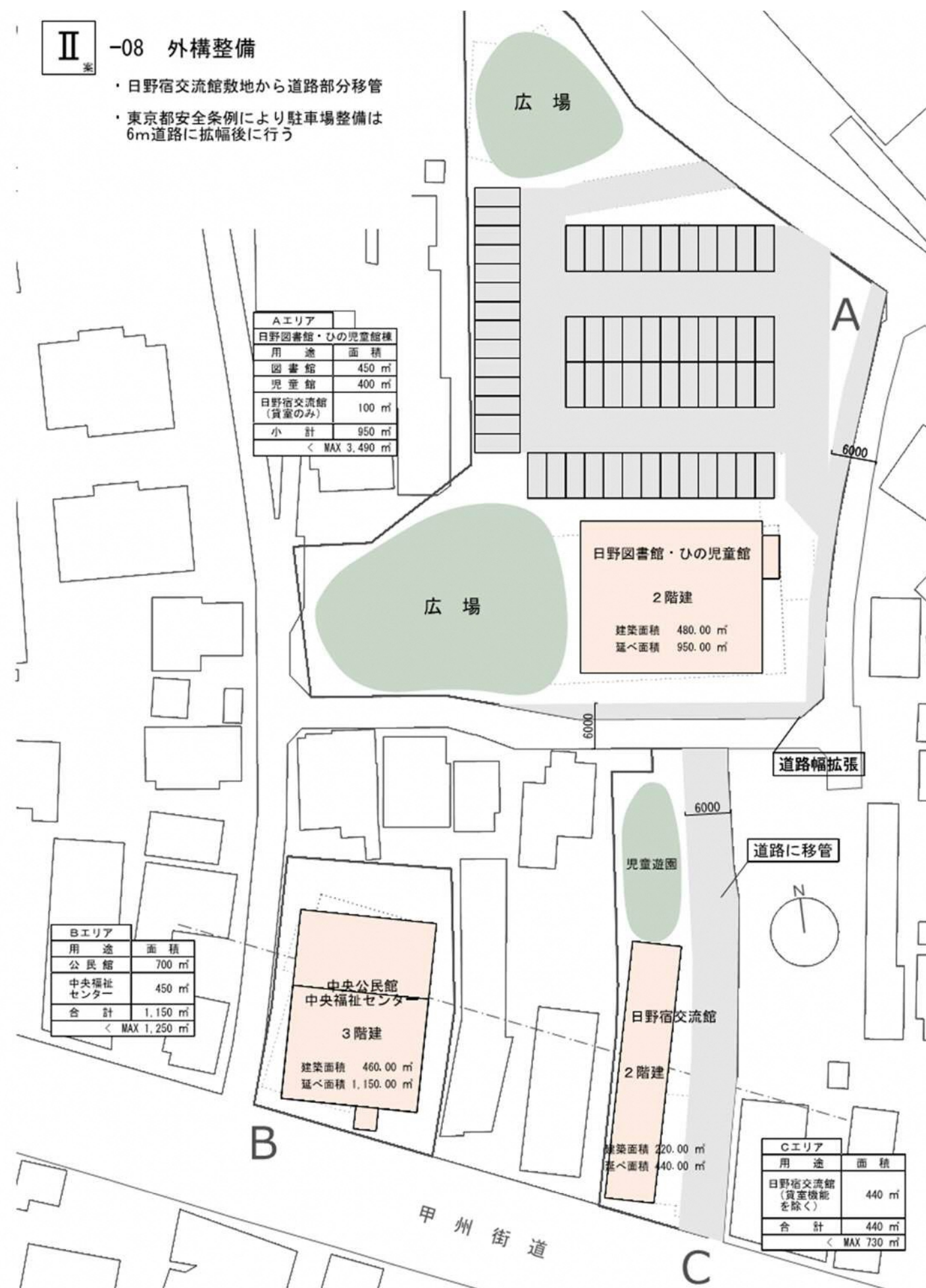
・日野宿交流館は中央公民館又は日野宿本陣の一部を利用して仮営業



Ⅱ -07 日野宿交流館新築
仮設中央福祉センター解体
・中央福祉センターを中央公民館に移動



Ⅱ -08 外構整備
・日野宿交流館敷地から道路部分移管
・東京都安全条例により駐車場整備は6m道路に拡幅後に行う



III -01 中央福祉センター新築

Aエリア					
ひの児童館棟		中央福祉センター棟		中央公民館・中央福祉センター棟	
用途	面積	用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	中央福祉センター	600 m ²	公民館	700 m ²
小計	400 m ²	小計	600 m ²	中央福祉センター	1,145 m ²
合計	400 m ²	合計	600 m ²	小計	1,845 m ²
			2,845 m ²		< MAX 3,650 m ²

Bエリア	
用途	面積
図書館	422 m ²
合計	422 m ²
	< MAX 1,250 m ²

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

III -02 中央公民館解体

・中央福祉センター移転後、
中央公民館機能を中央福祉センターに移動

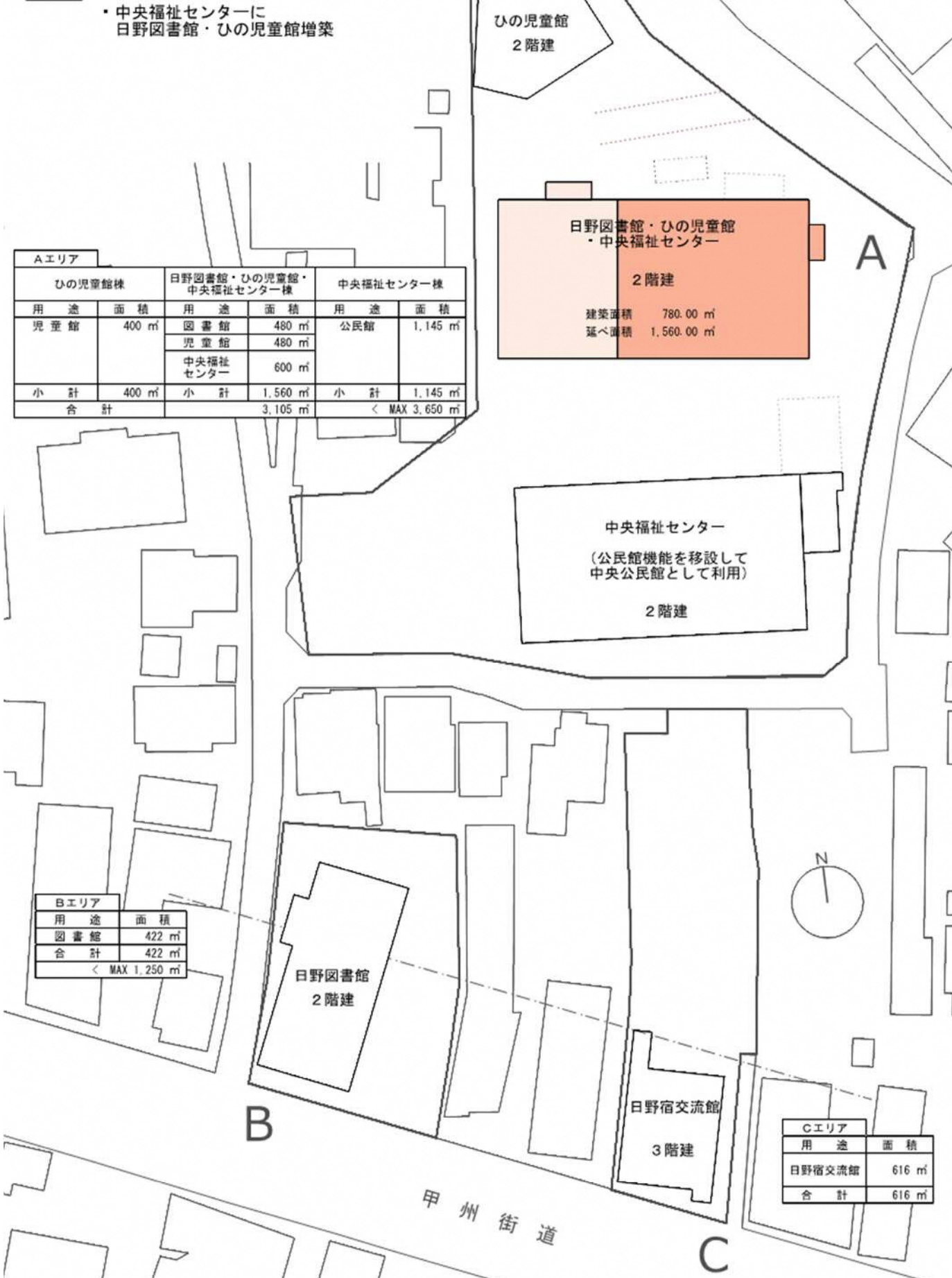
Aエリア					
ひの児童館棟		中央福祉センター棟		中央公民館・中央福祉センター棟	
用途	面積	用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	中央福祉センター	600 m ²	公民館	700 m ²
小計	400 m ²	小計	600 m ²	中央福祉センター	1,145 m ²
合計	400 m ²	合計	600 m ²	小計	1,845 m ²
			2,845 m ²		< MAX 3,650 m ²

Bエリア	
用途	面積
図書館	422 m ²
合計	422 m ²
	< MAX 1,250 m ²

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

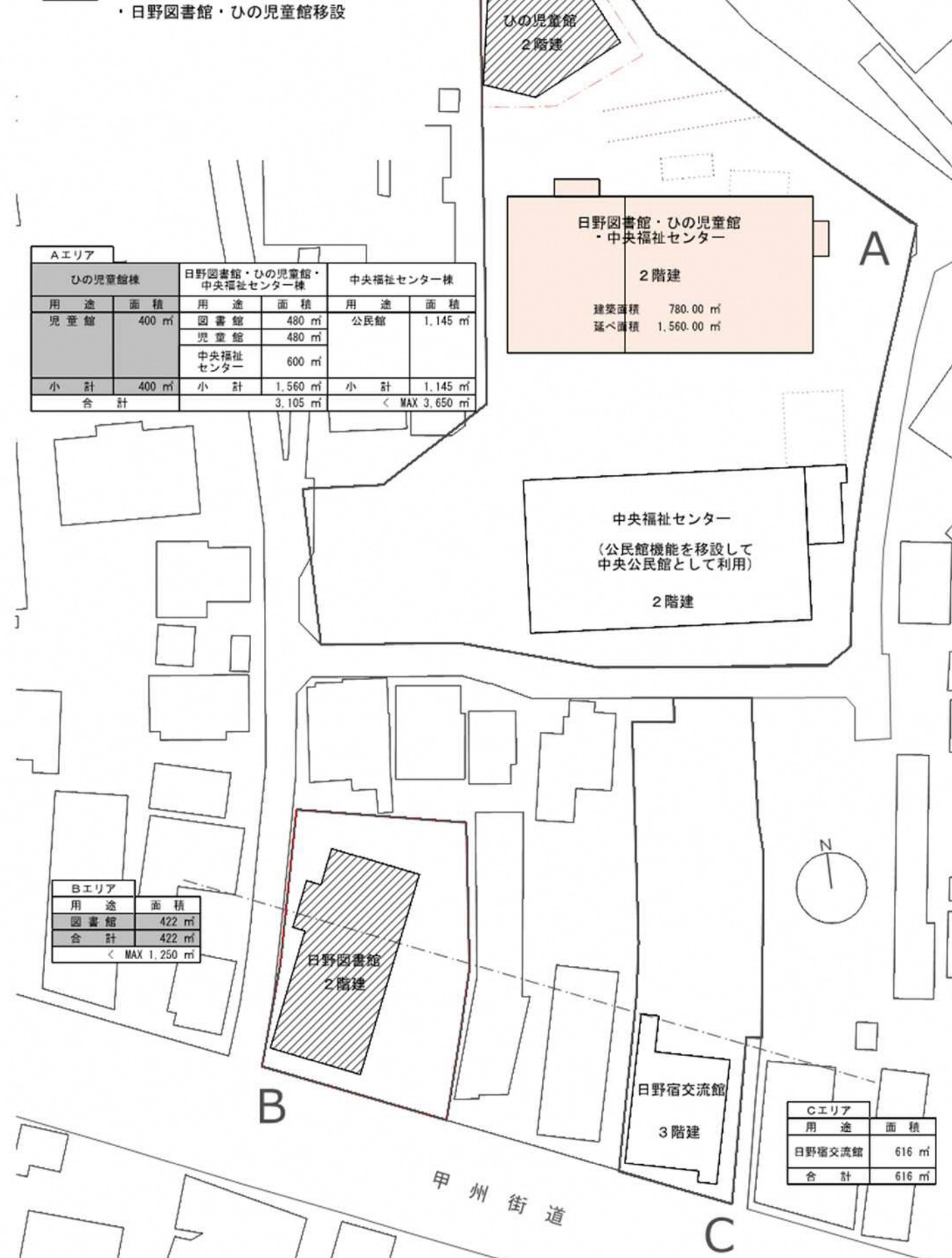
III -03 日野図書館・ひの児童館増築

・中央福祉センターに
日野図書館・ひの児童館増築

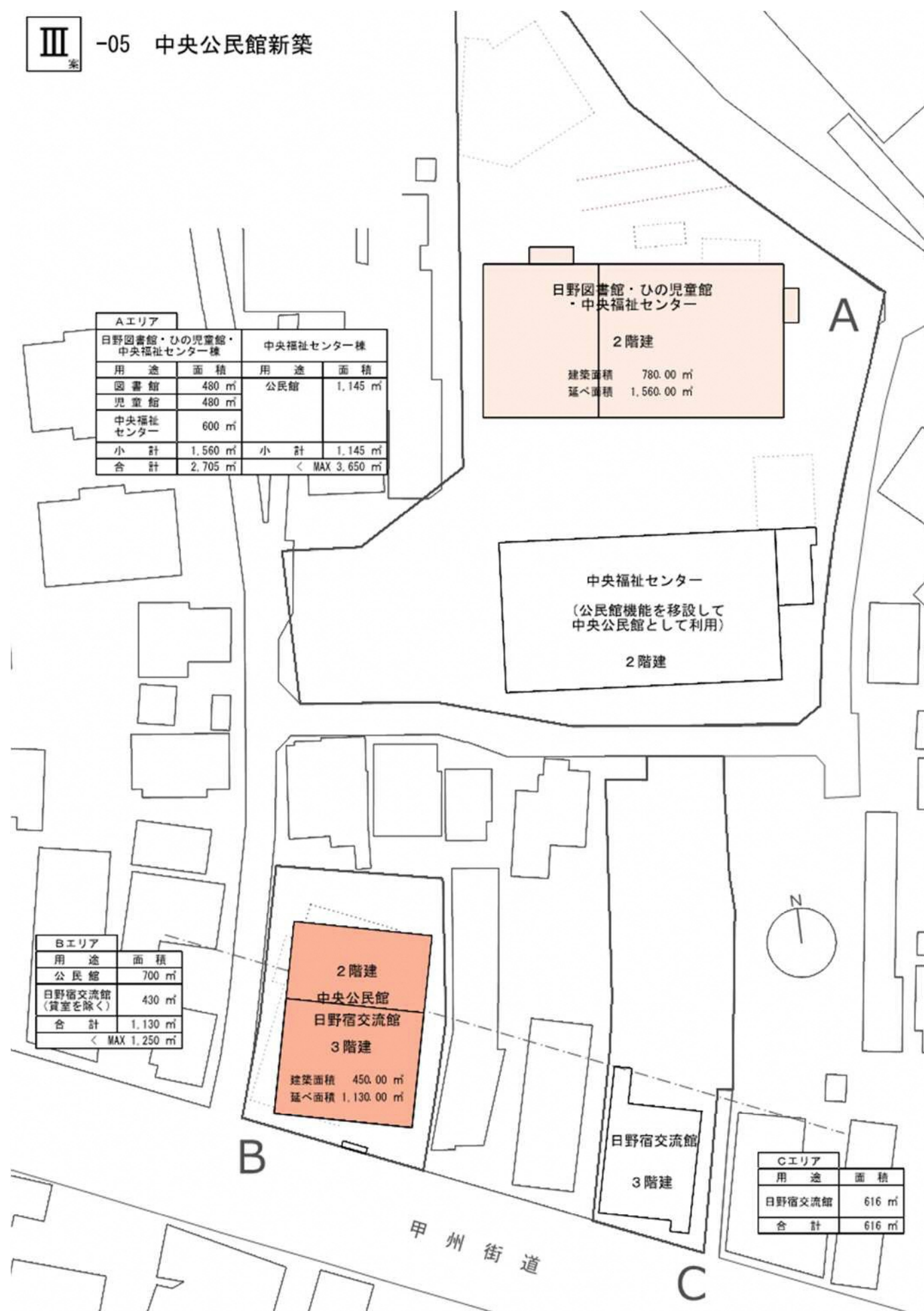


III -04 ひの児童館・日野図書館解体

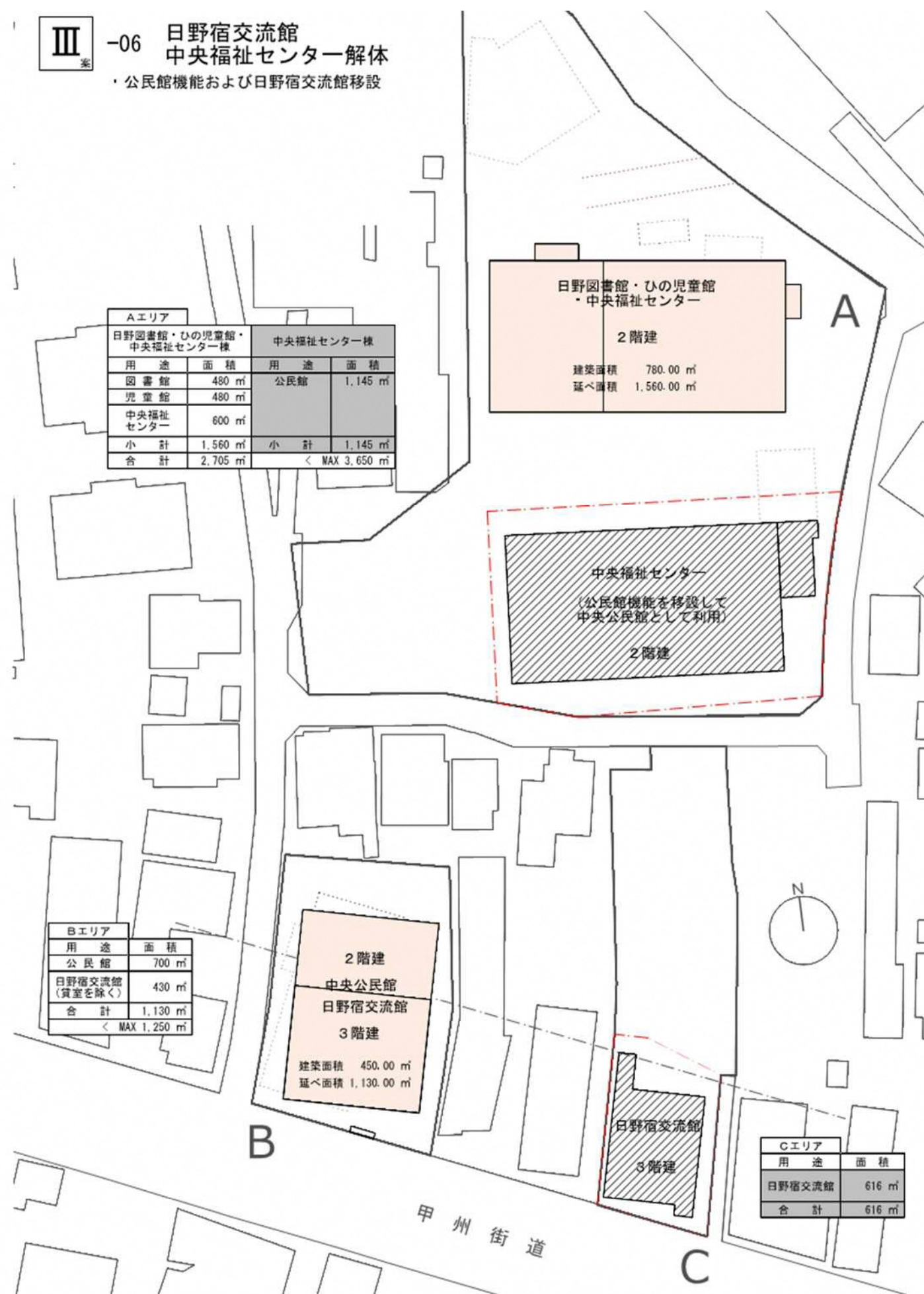
・日野図書館・ひの児童館移設



III -05 中央公民館新築



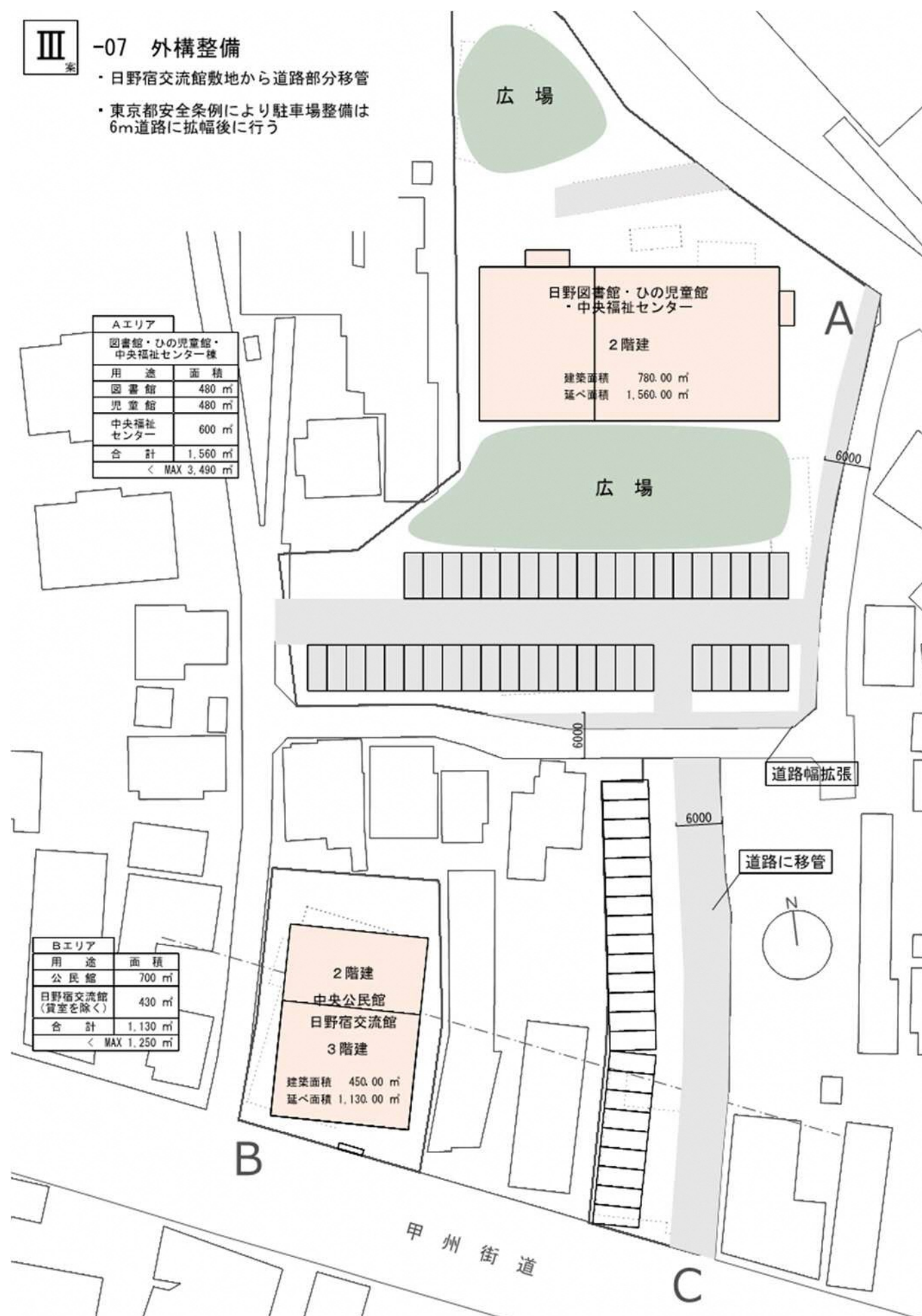
III -06 日野宿交流館
中央福祉センター解体
・公民館機能および日野宿交流館移設



III

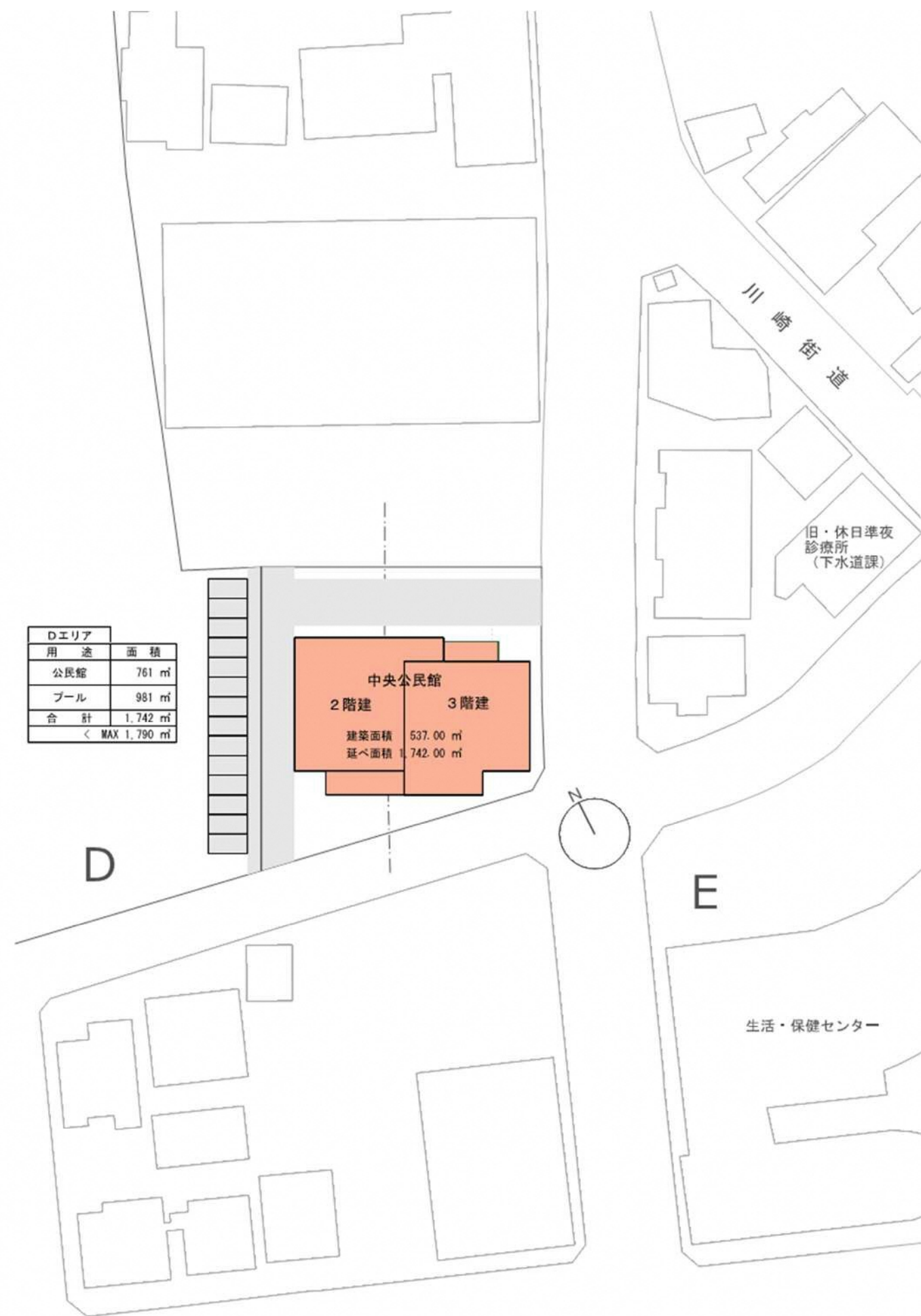
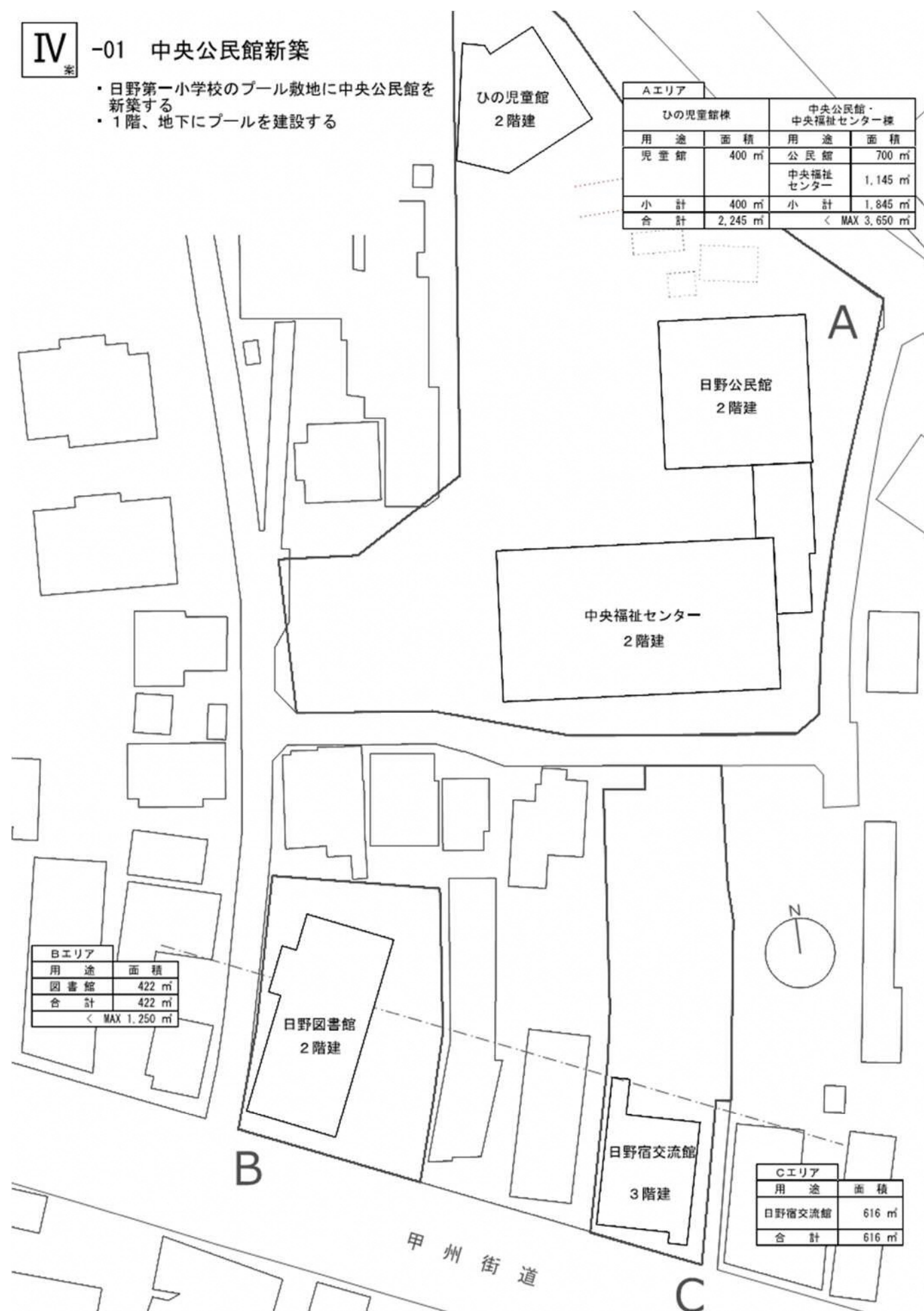
-07 外構整備

- ・日野宿交流館敷地から道路部分移管
- ・東京都安全条例により駐車場整備は6m道路に拡幅後に行う

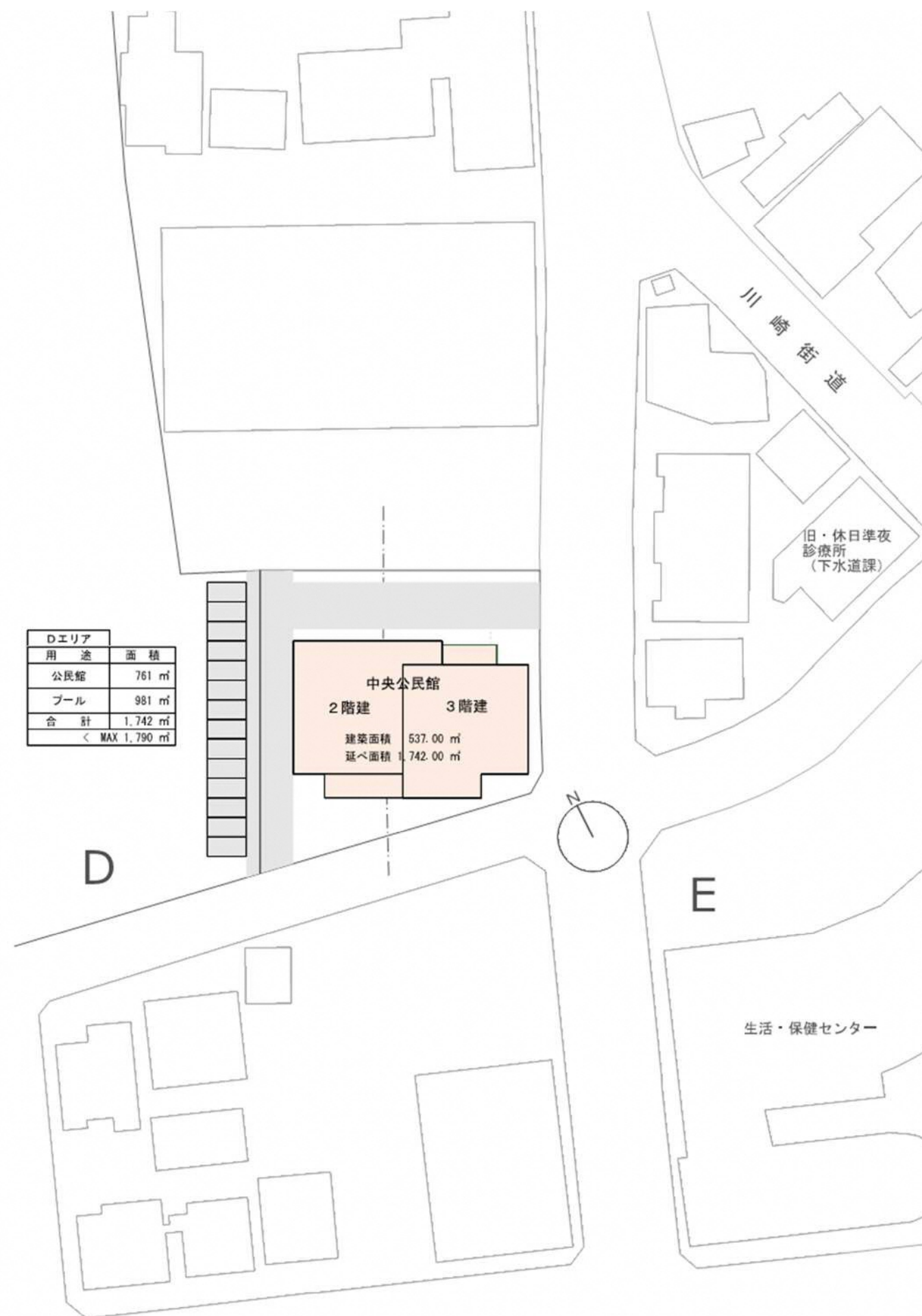
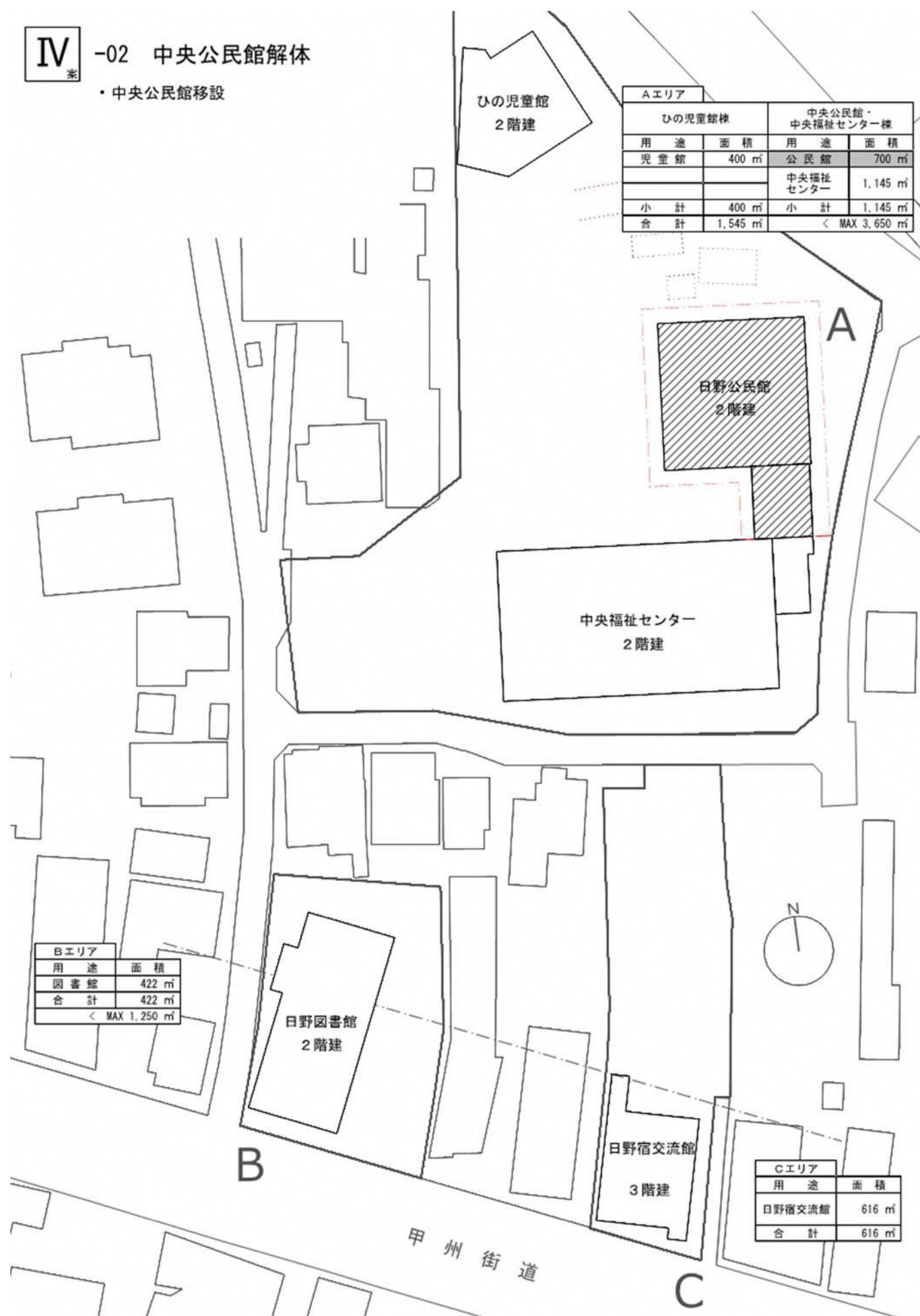


IV -01 中央公民館新築

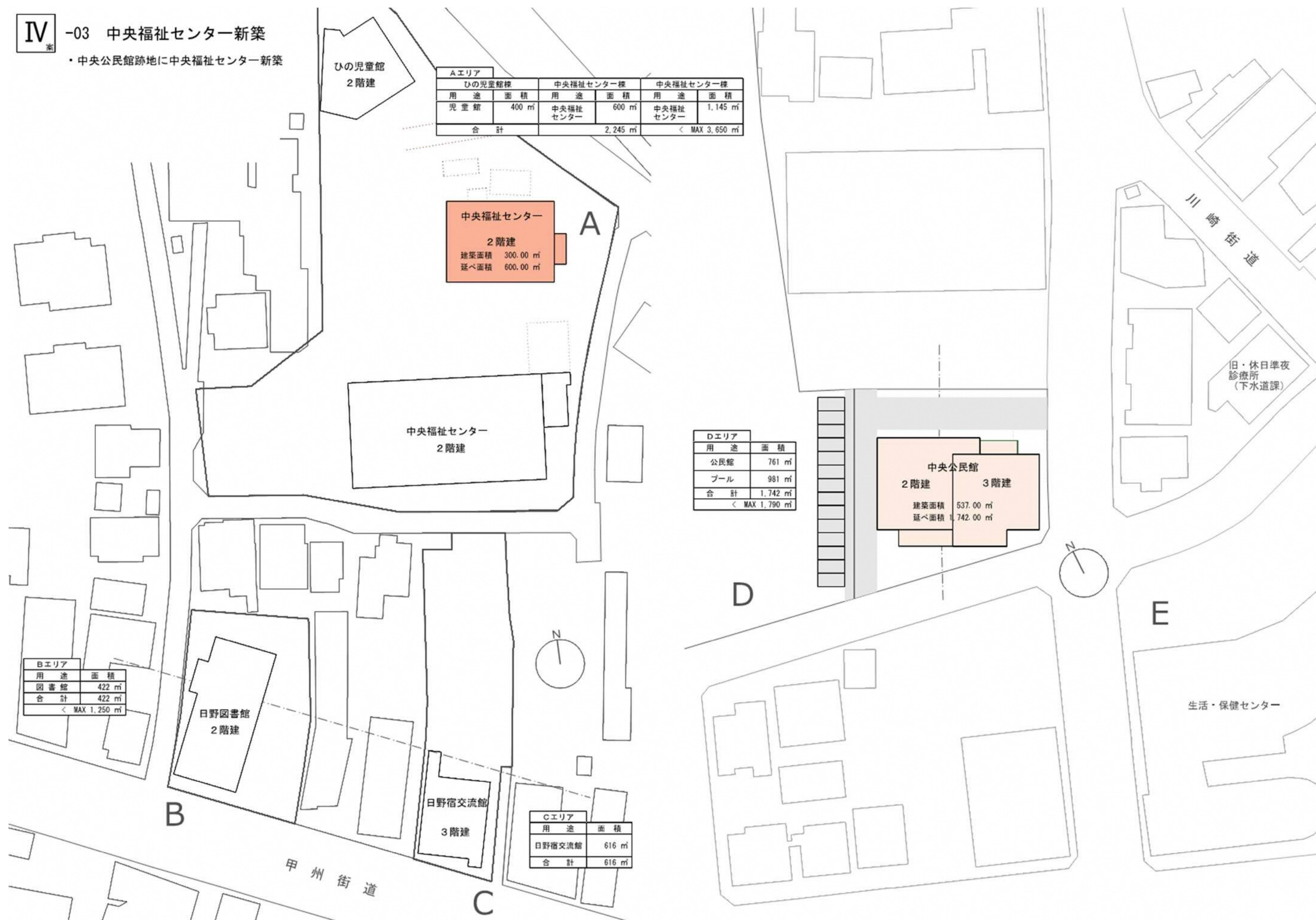
- ・日野第一小学校のプール敷地に中央公民館を新築する
- ・1階、地下にプールを建設する



IV -02 中央公民館解体
・中央公民館移設

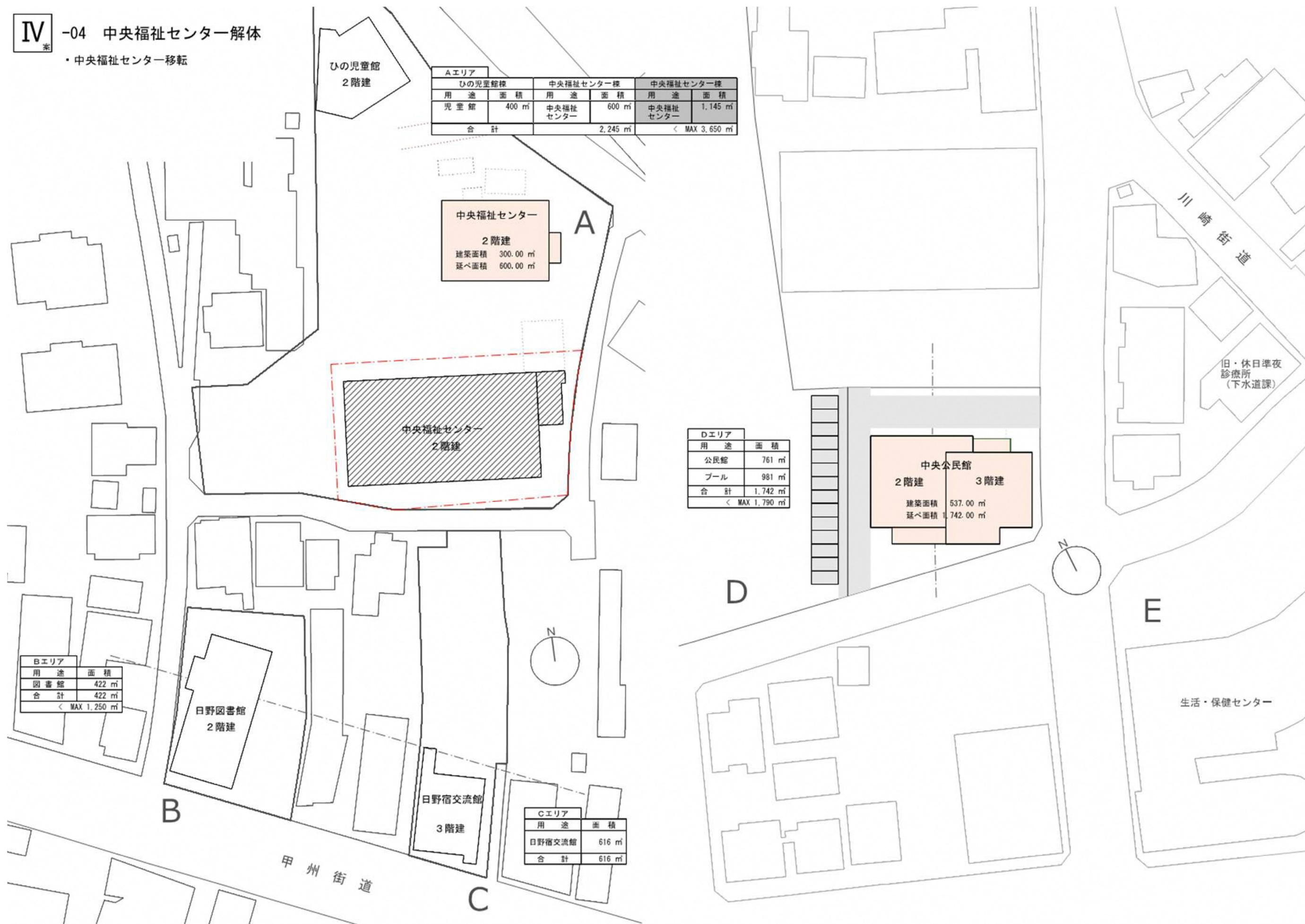


IV -03 中央福祉センター新築
・中央公民館跡地に中央福祉センター新築

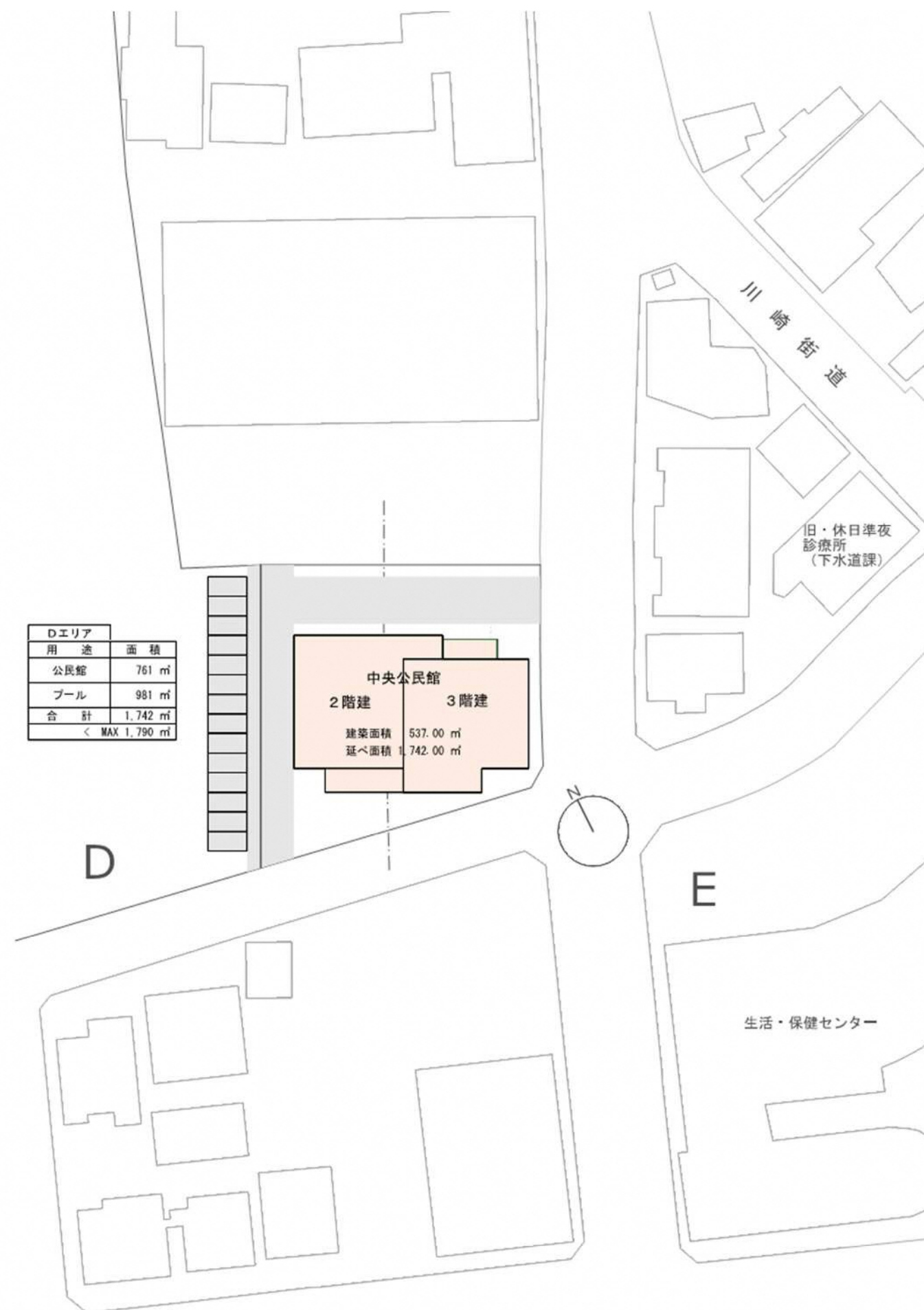
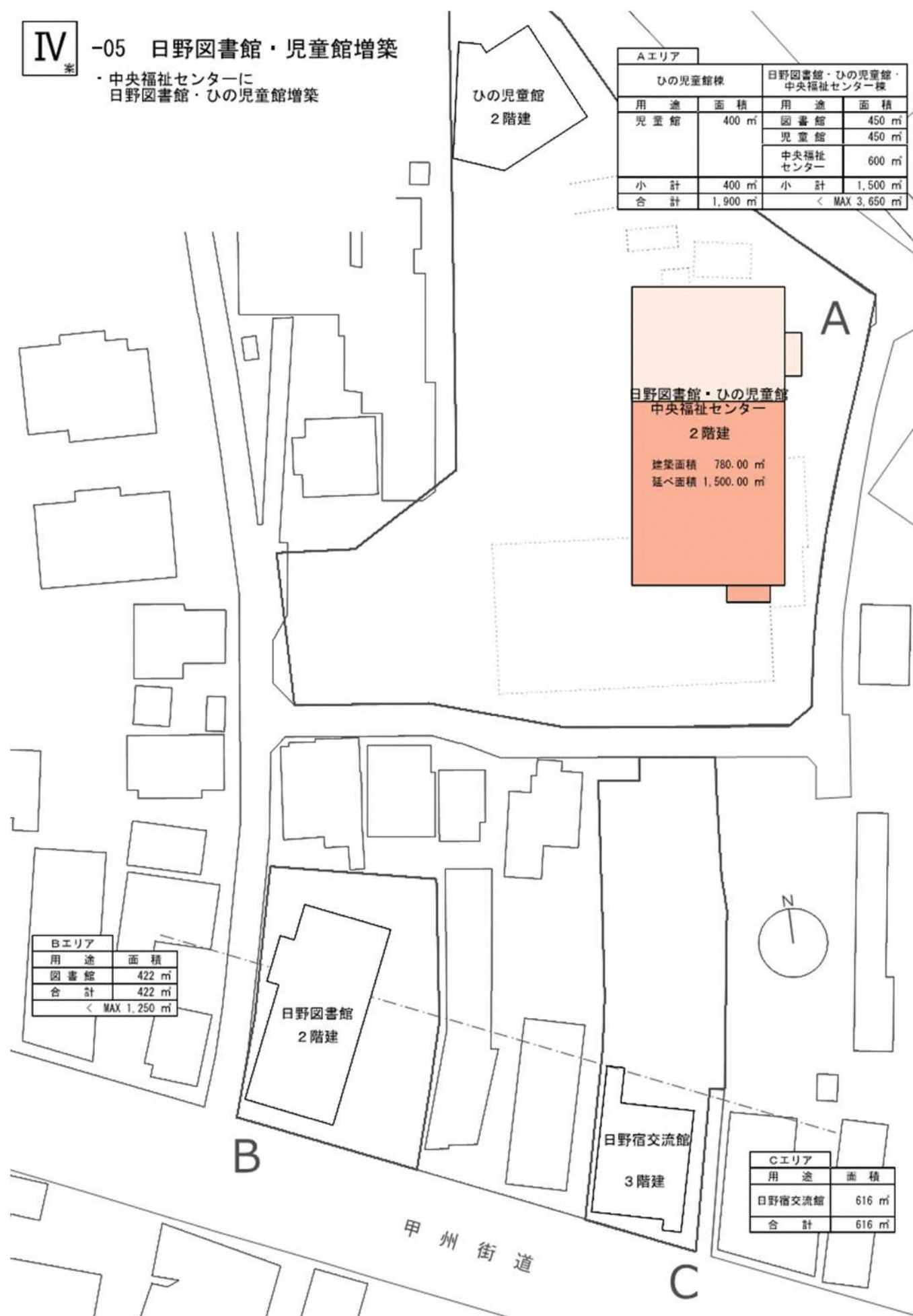


IV -04 中央福祉センター解体

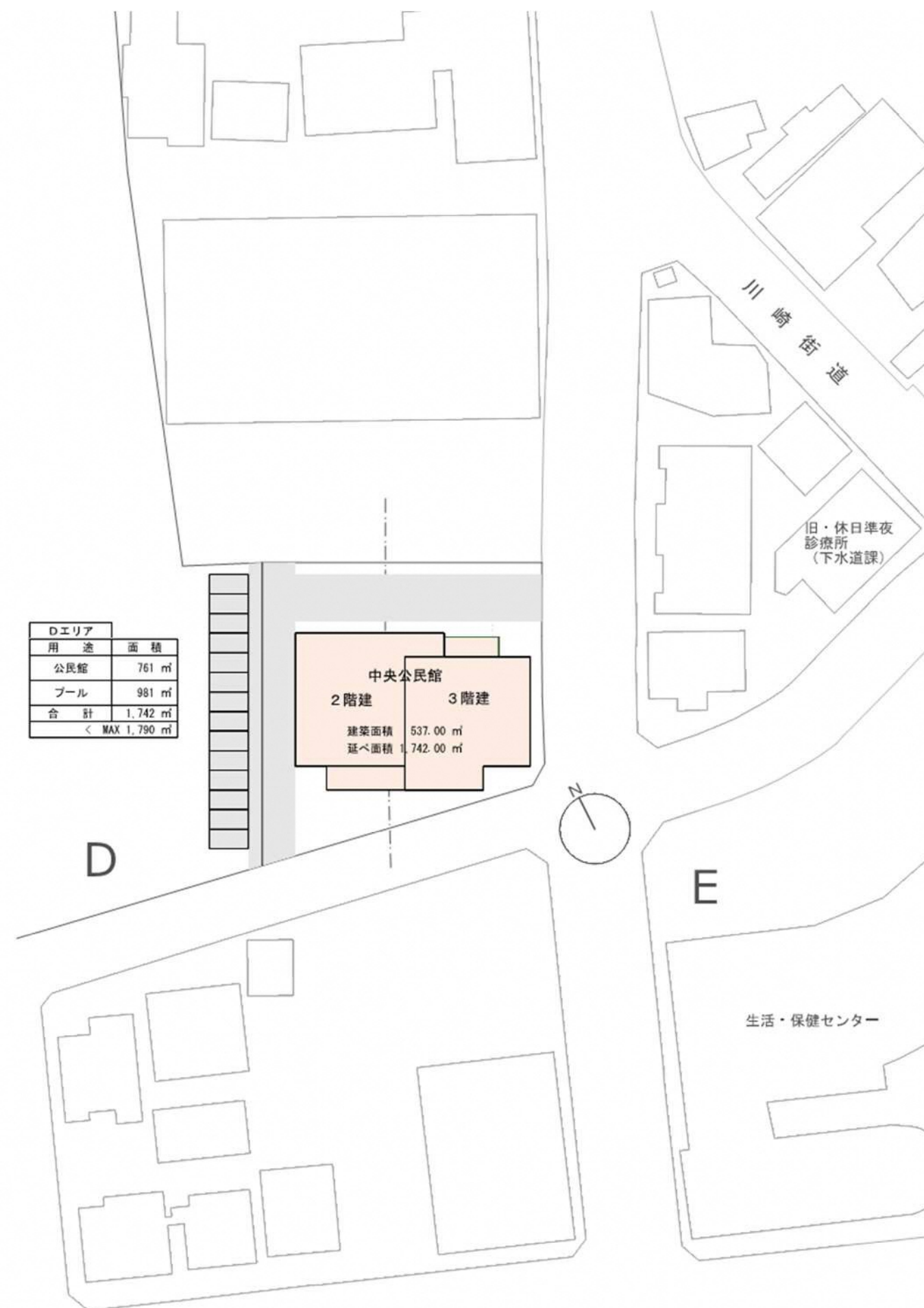
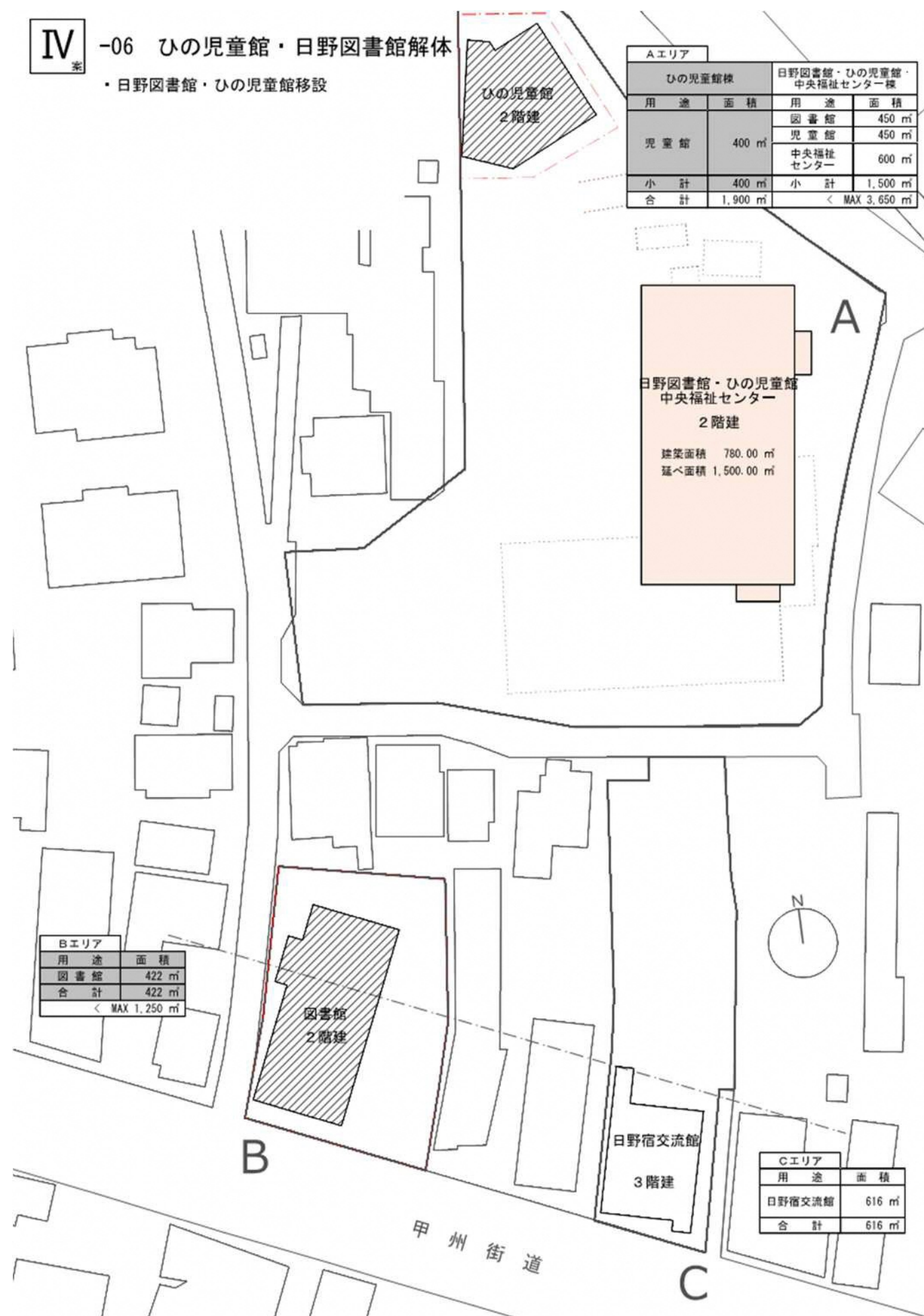
・中央福祉センター移転



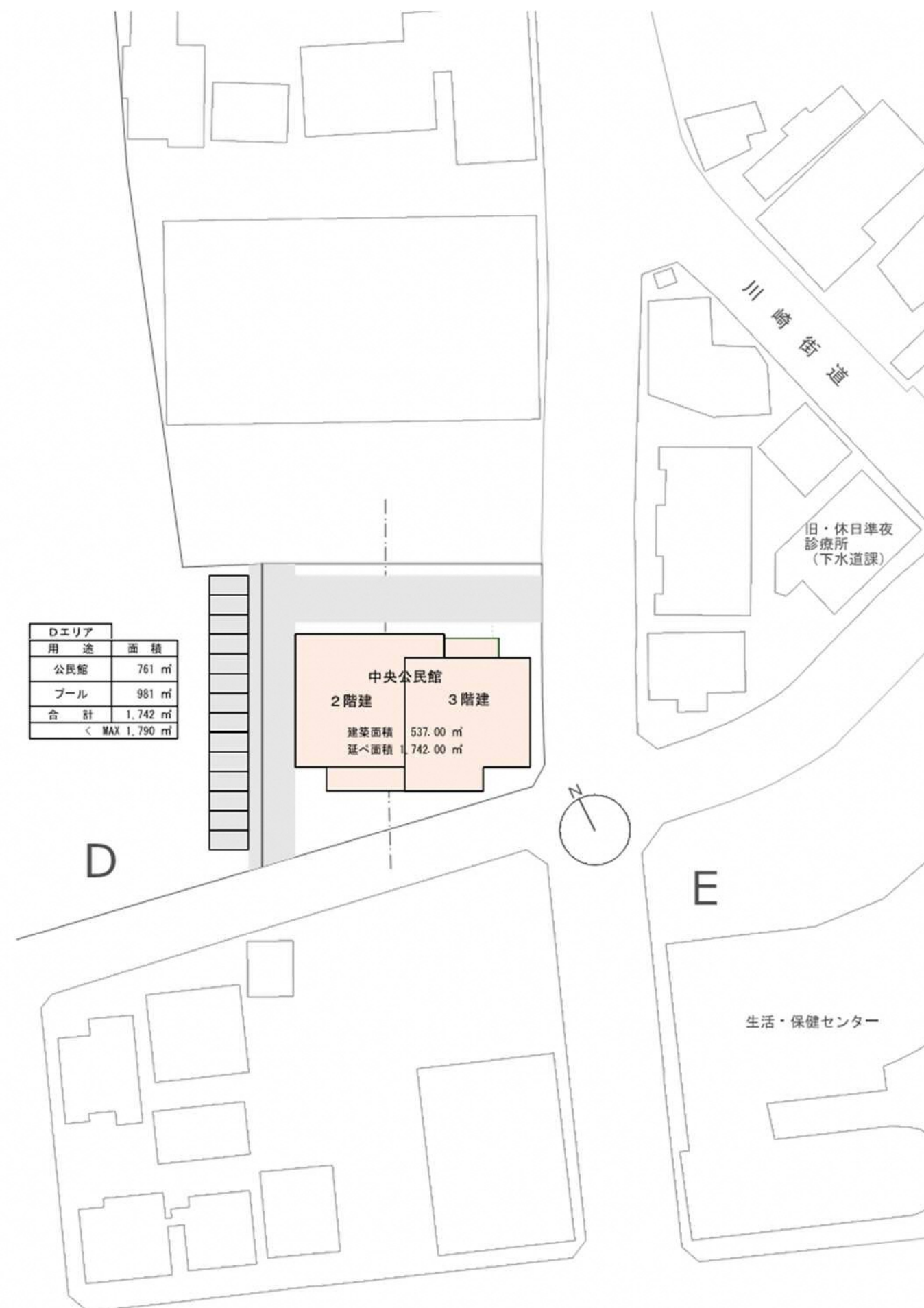
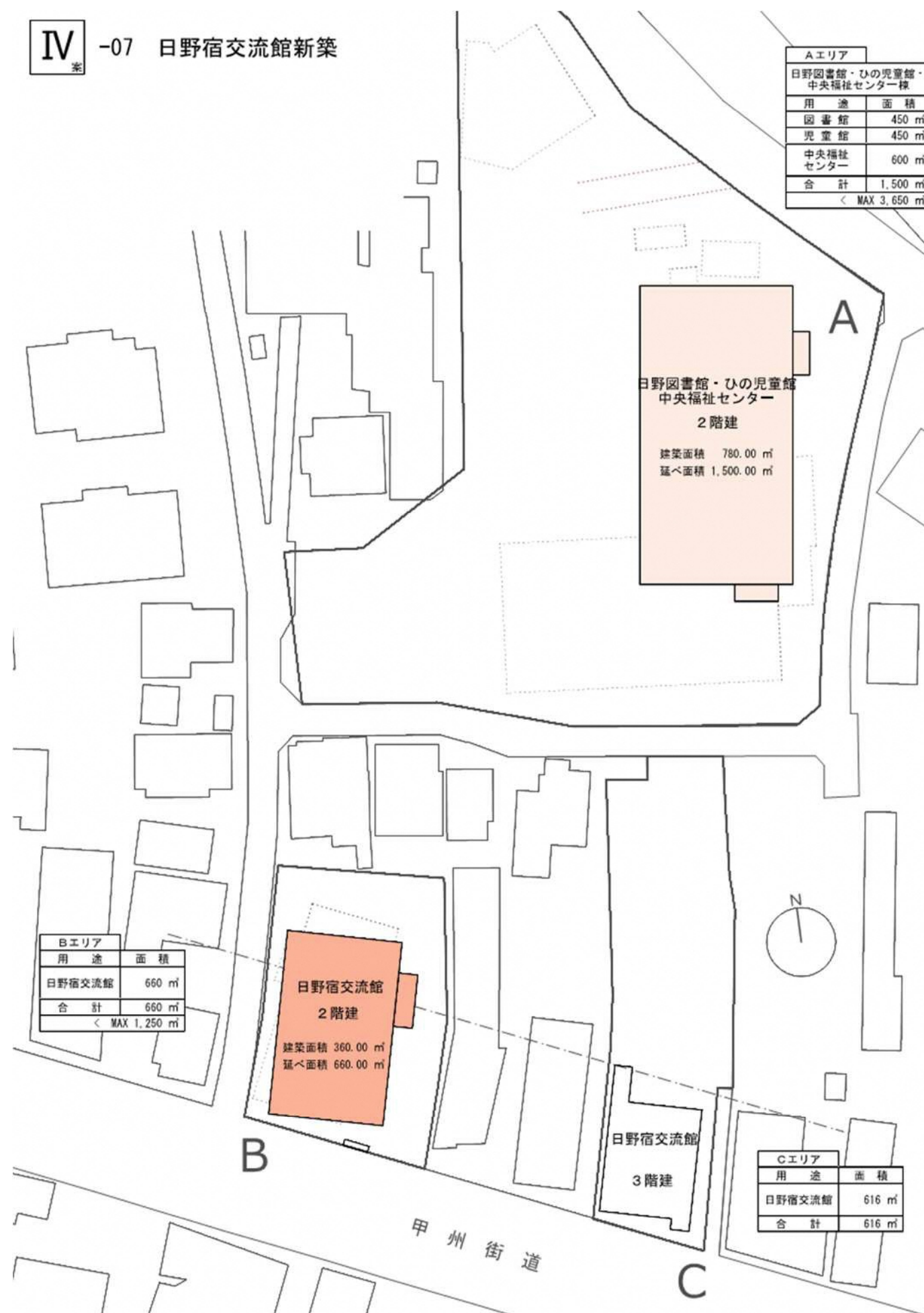
IV -05 日野図書館・児童館増築
・中央福祉センターに
日野図書館・ひの児童館増築



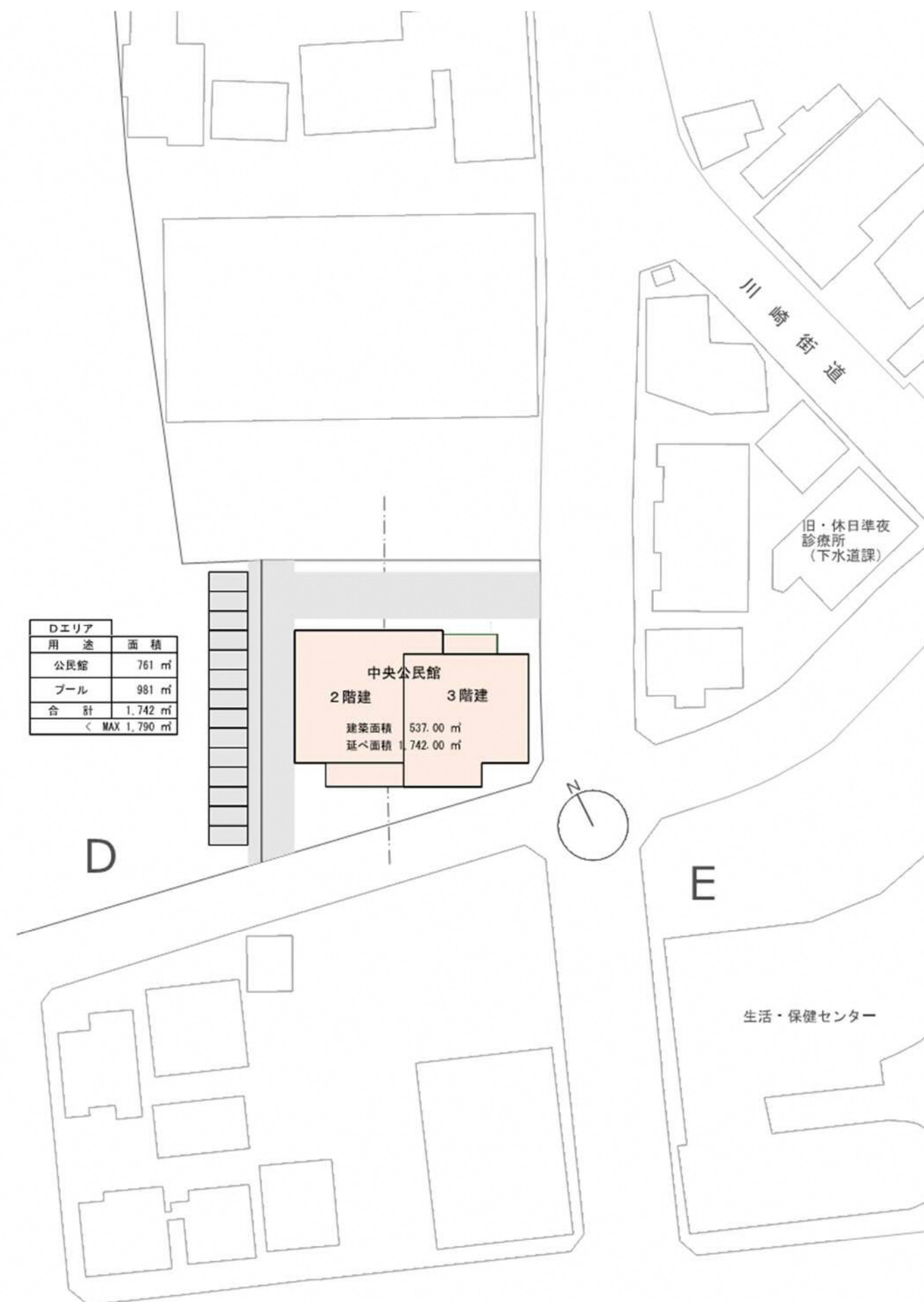
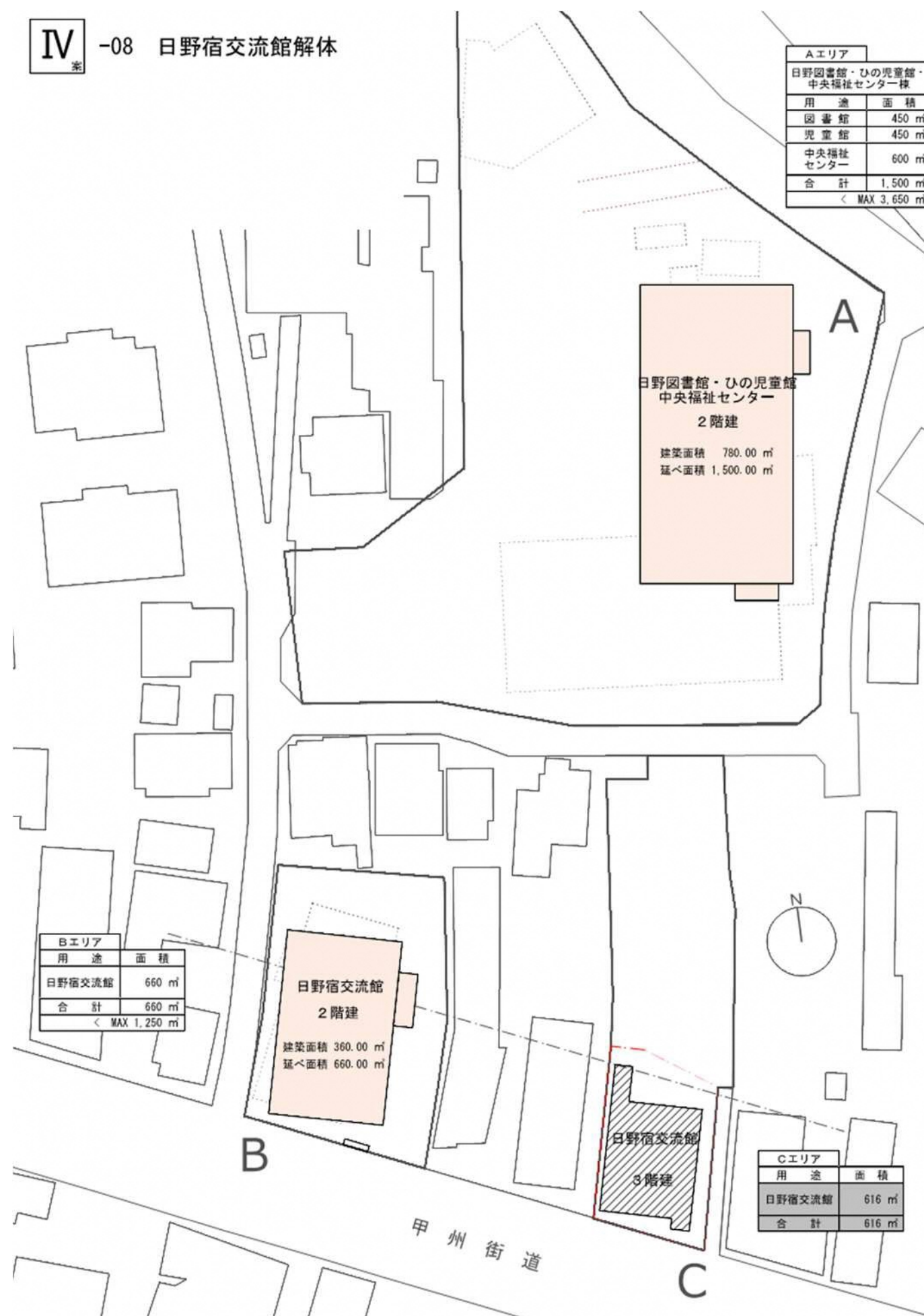
IV -06 ひの児童館・日野図書館解体
・日野図書館・ひの児童館移設



IV -07 日野宿交流館新築



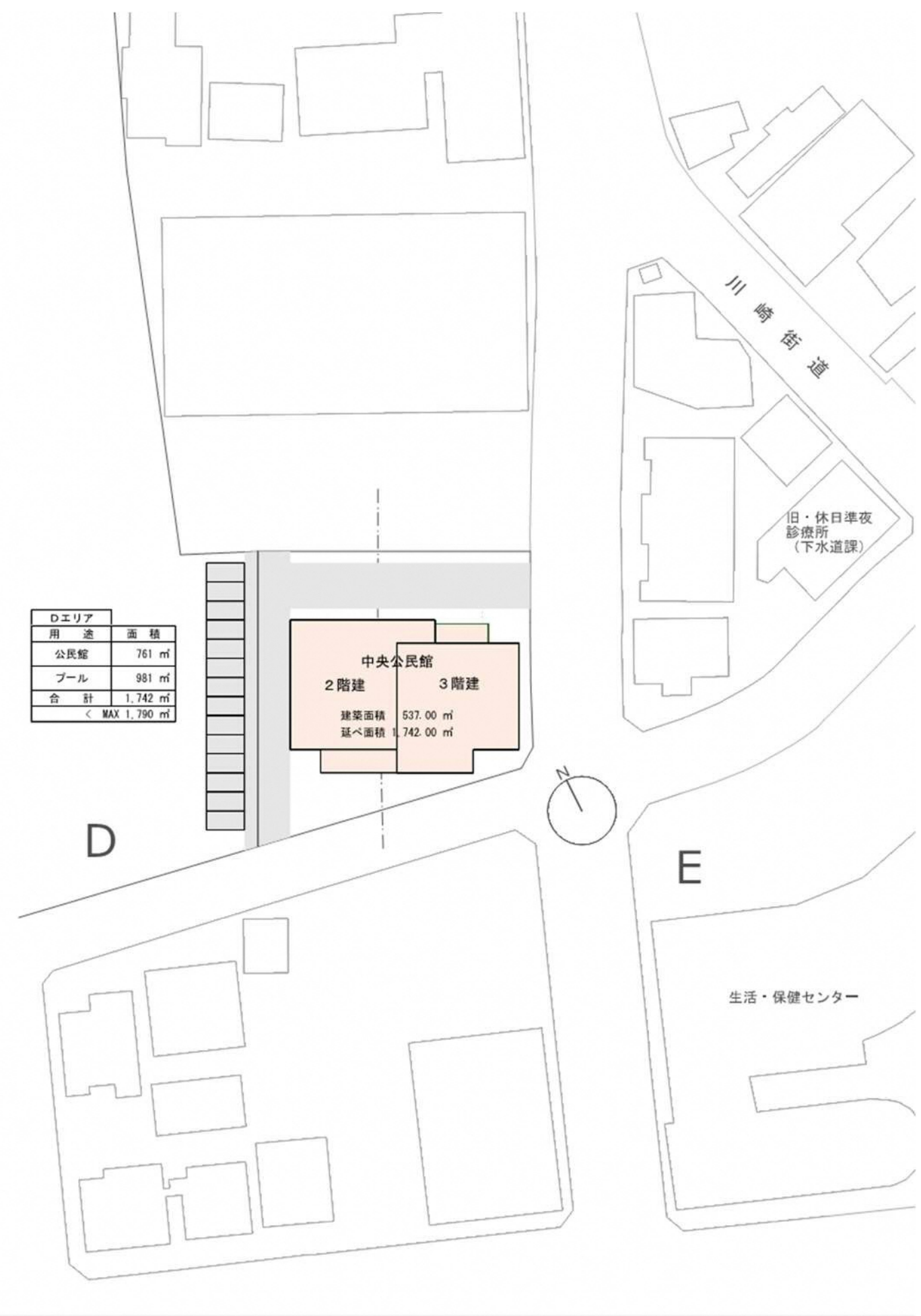
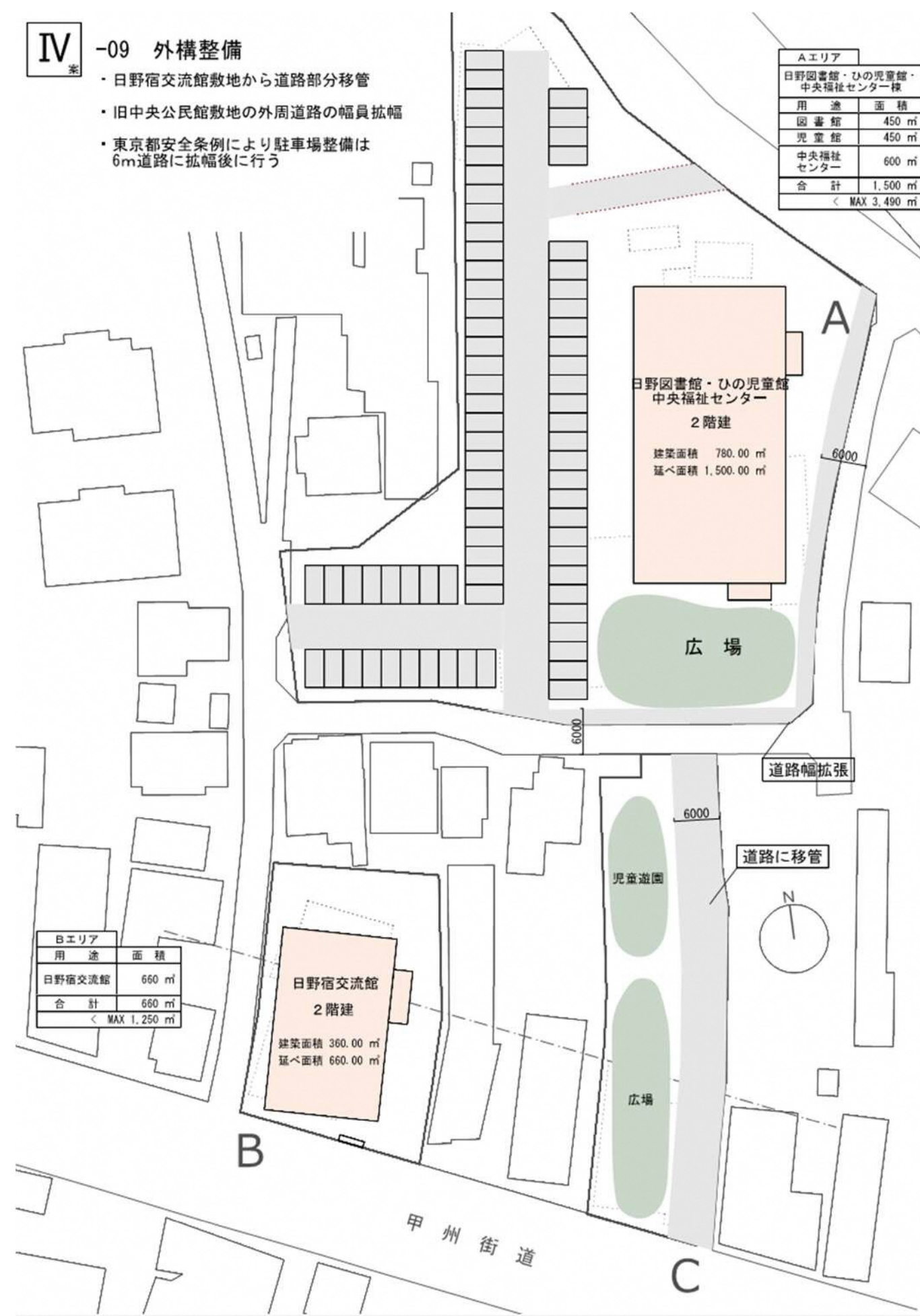
IV -08 日野宿交流館解体



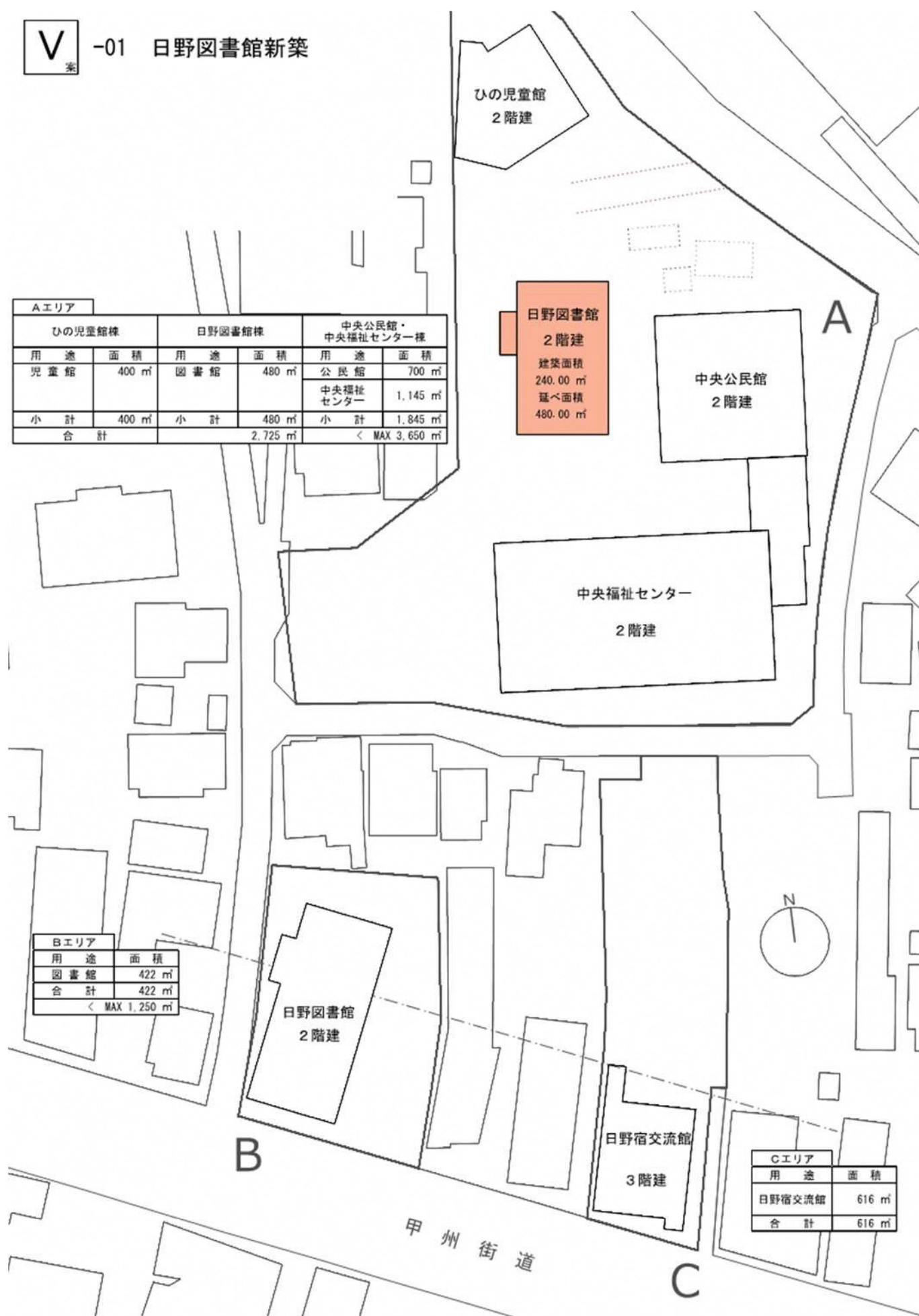
IV

-09 外構整備

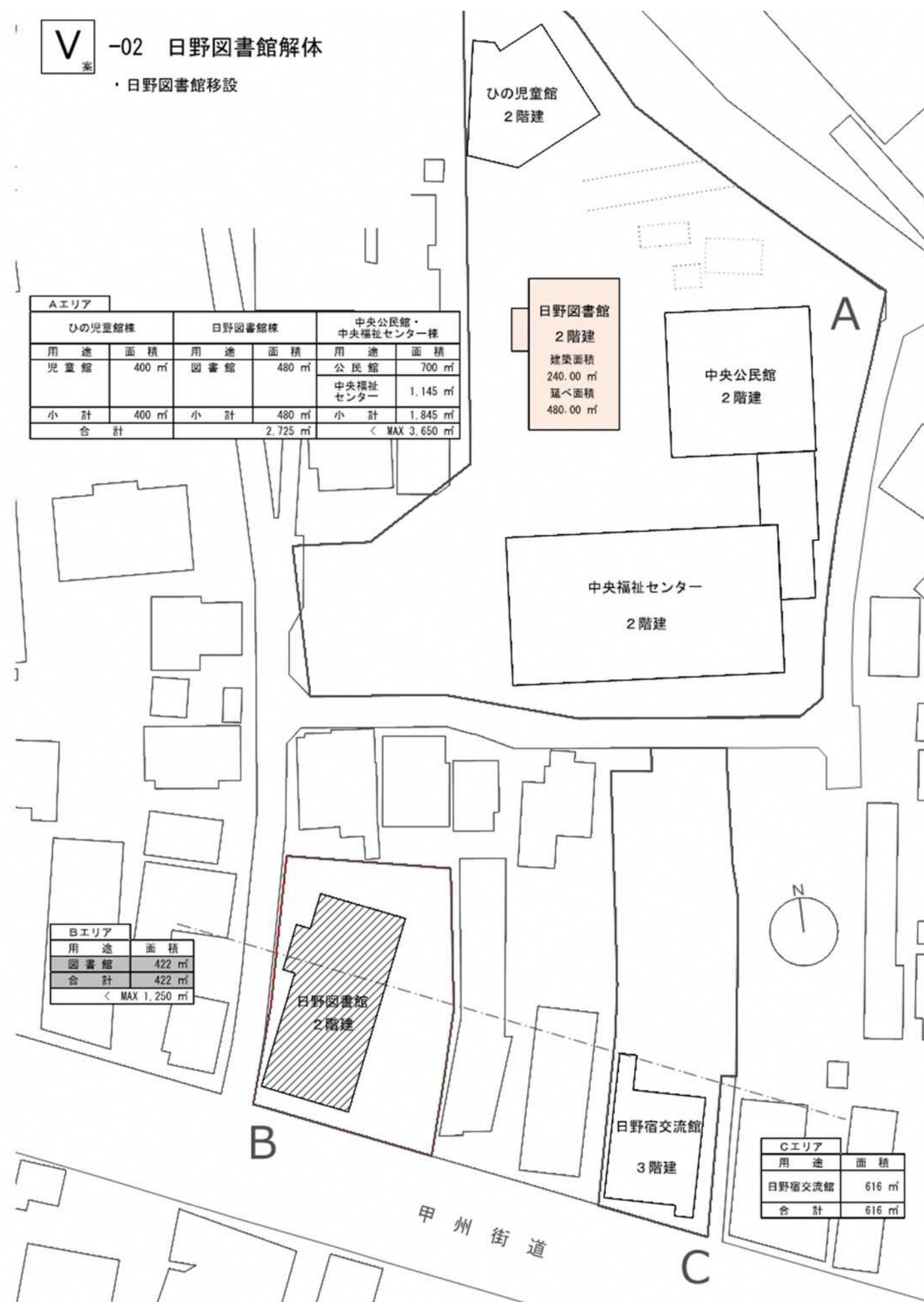
- ・日野宿交流館敷地から道路部分移管
- ・旧中央公民館敷地の外周道路の幅員拡幅
- ・東京都安全条例により駐車場整備は6m道路に拡幅後に行う



V-01 日野図書館新築



V-02 日野図書館解体
・日野図書館移設



V -03 中央公民館・ひの児童館新築
・日野図書館跡地に
中央公民館とひの児童館を新築

Aエリア					
ひの児童館棟		日野図書館棟		中央公民館・中央福祉センター棟	
用途	面積	用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	図書館	480 m ²	公民館	700 m ²
				中央福祉センター	1,145 m ²
小計	400 m ²	小計	480 m ²	小計	1,845 m ²
合計			2,725 m ²		< MAX 3,650 m ²

Bエリア	
用途	面積
公民館	740 m ²
児童館	400 m ²
合計	1,140 m ²
	< MAX 1,250 m ²

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

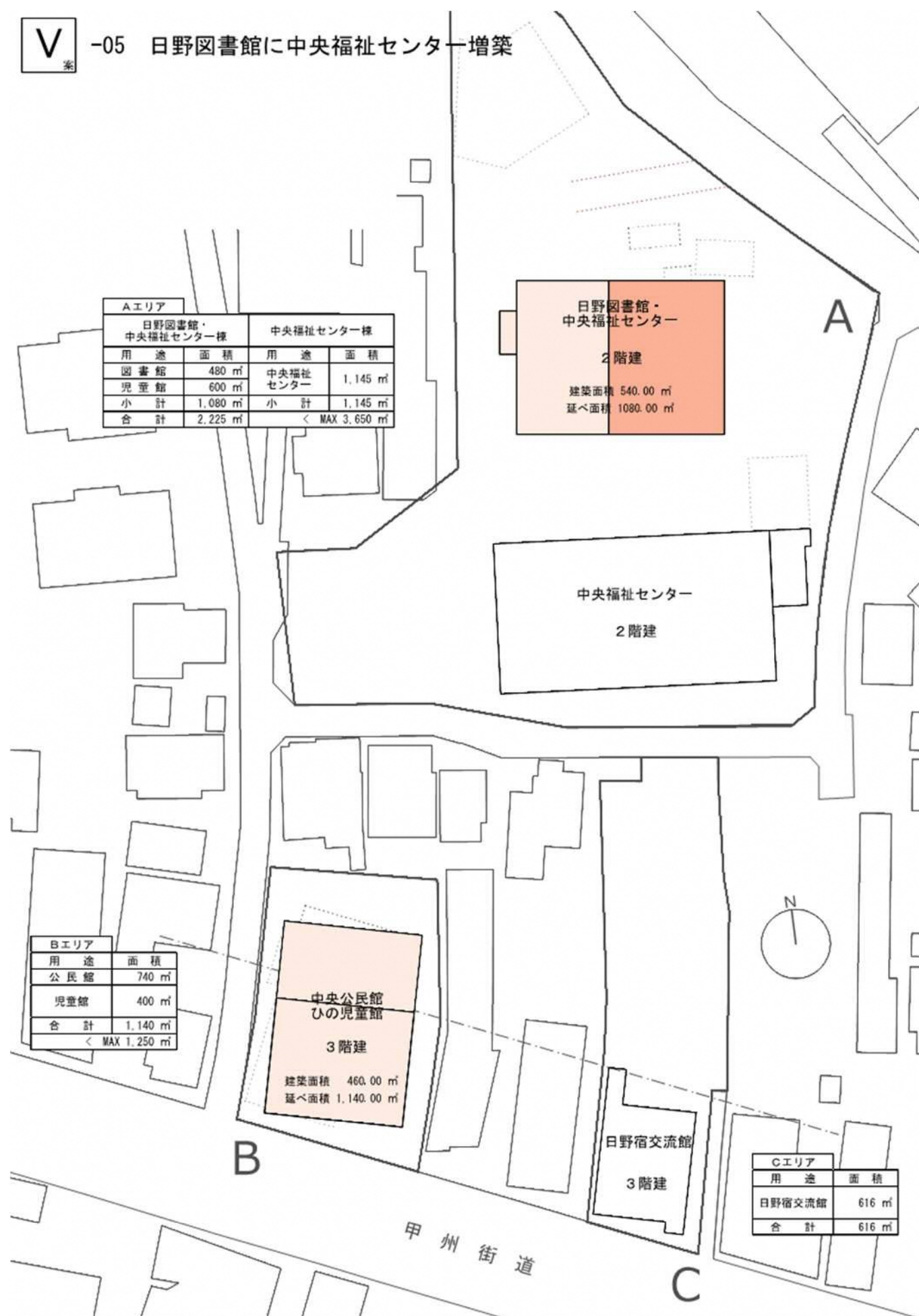
V -04 中央公民館・ひの児童館解体

Aエリア					
ひの児童館棟		日野図書館棟		中央公民館・中央福祉センター棟	
用途	面積	用途	面積	用途	面積
児童館	400 m ²	図書館	480 m ²	公民館	700 m ²
				中央福祉センター	1,145 m ²
小計	400 m ²	小計	480 m ²	小計	1,145 m ²
合計			1,625 m ²		< MAX 3,650 m ²

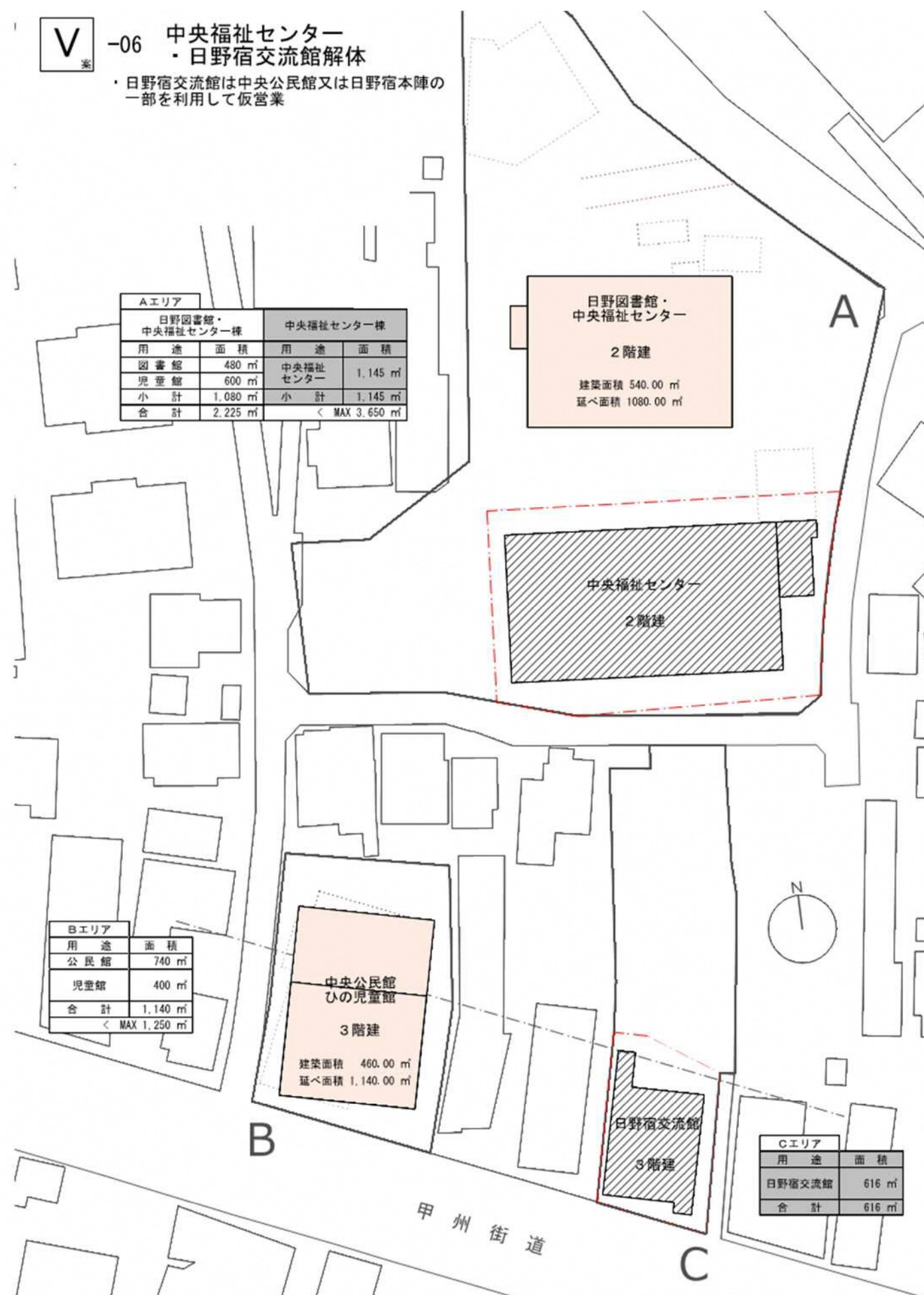
Bエリア	
用途	面積
公民館	740 m ²
児童館	400 m ²
合計	1,140 m ²
	< MAX 1,250 m ²

Cエリア	
用途	面積
日野宿交流館	616 m ²
合計	616 m ²

V -05 日野図書館に中央福祉センター増築



V -06 中央福祉センター・日野宿交流館解体
・日野宿交流館は中央公民館又は日野宿本陣の一部を利用して仮営業



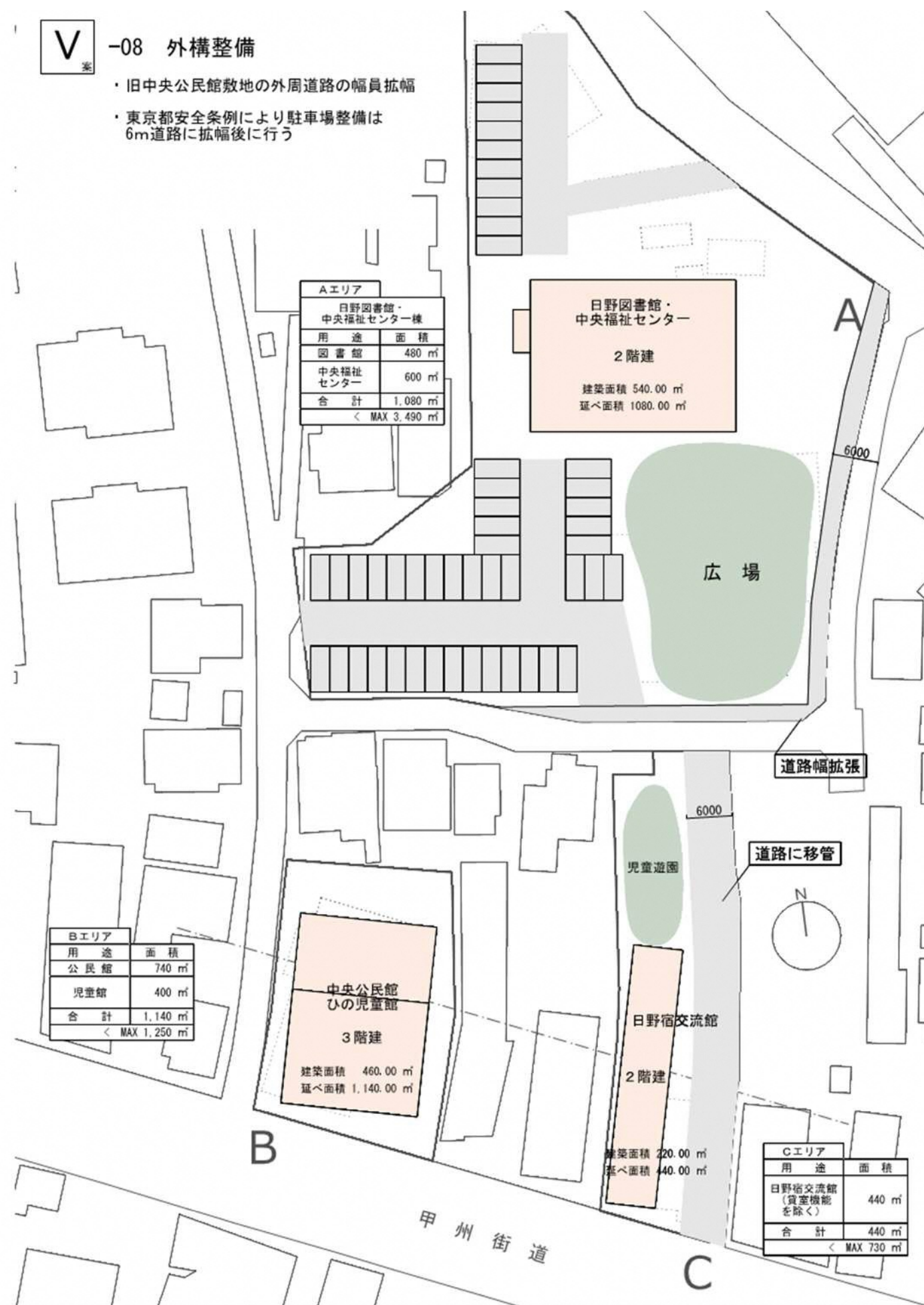
V -07 日野宿交流館新築

・日野宿交流館敷地から道路部分移管



V -08 外構整備

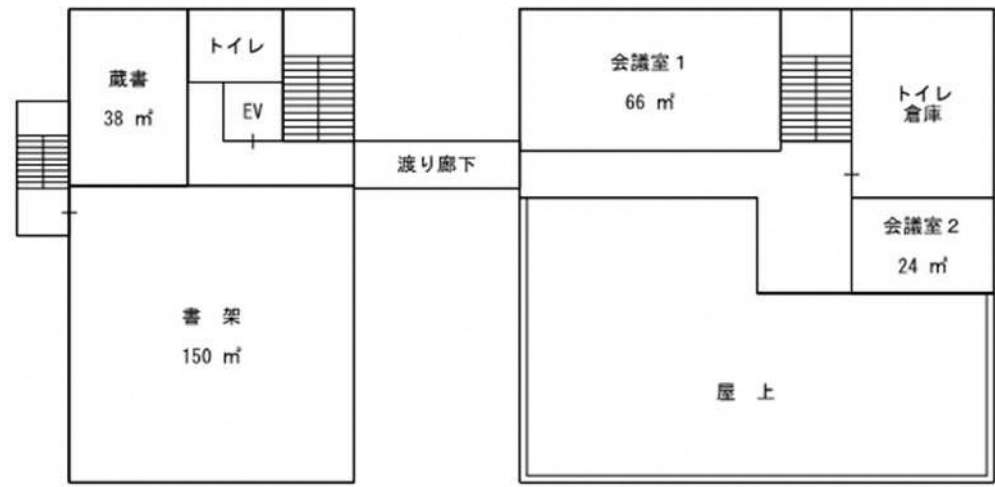
・旧中央公民館敷地の外周道路の幅員拡幅
・東京都安全条例により駐車場整備は6m道路に拡幅後に行う



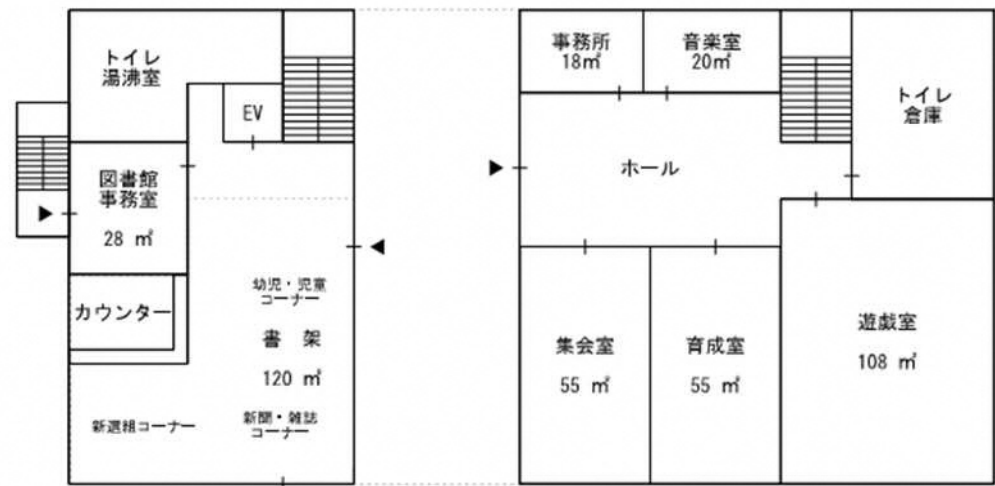
4.導入機能・諸室構成等の検討

提案した各集約化パターンについて、既存の貸室の床面積を保持しながら、移転又は複合化した場合の平面配置例を示す。

I 案 日野図書館・ひの児童館平面図



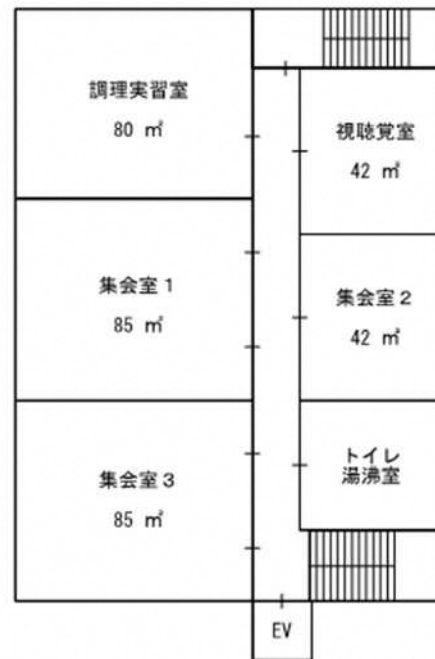
2 階平面図



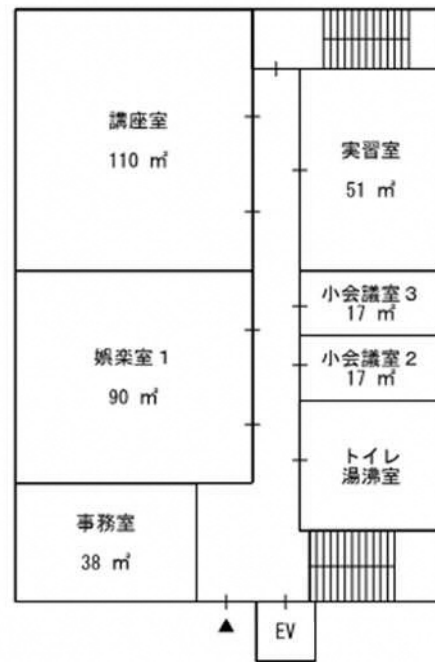
1 階平面図

Aエリア									
階	機 能	室 名	諸室の広さ		階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画				既 存	計 画
2	図 書 館	書 架	310 m ²	150 m ²	2	日野宿交流館 (貸室のみ)	会 議 室 1	71 m ²	66 m ²
		蔵 書		38 m ²			会 議 室 2	26 m ²	24 m ²
	そ の 他		52 m ²	そ の 他		110 m ²			
	小 計		200 m ²	小 計		200 m ²			
1	図 書 館	書 架		128 m ²	1	児 童 館	遊 戯 室	100 m ²	108 m ²
		事 務 室	22 m ²	28 m ²			育 成 室	51 m ²	55 m ²
							集 会 室	52 m ²	55 m ²
							音 楽 室	24 m ²	20 m ²
							事 務 室	15 m ²	18 m ²
	そ の 他		84 m ²	そ の 他		144 m ²			
	小 計		200 m ²	小 計		400 m ²			
合 計		400 m ²	合 計		600 m ²				

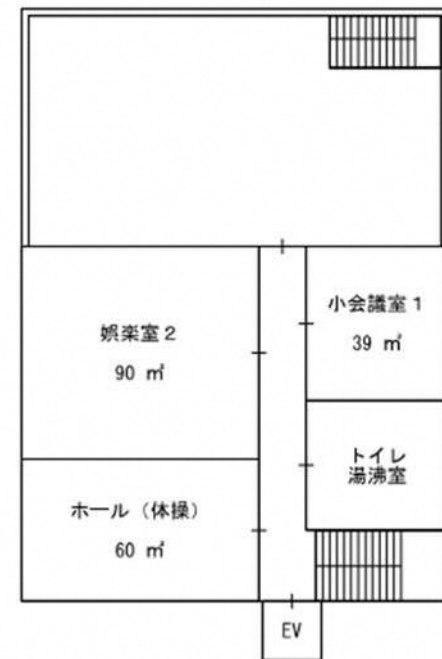
I 案 II 案 中央公民館 + 中央福祉センター平面図



2 階平面図

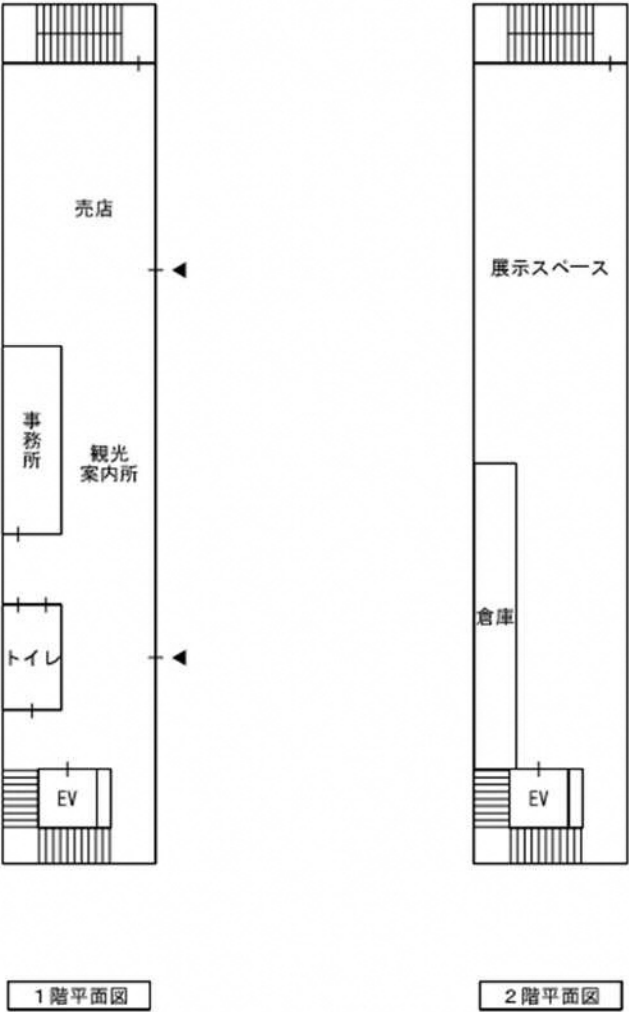


1 階平面図

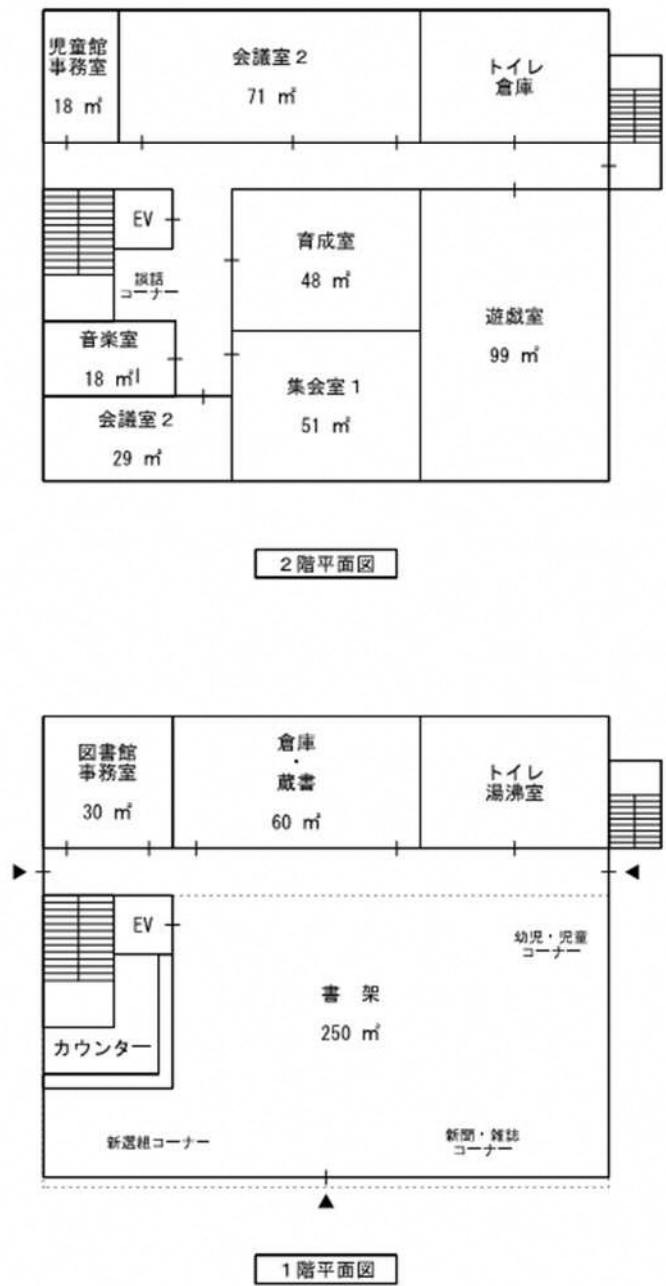


3 階平面図

Bエリア				
階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画
3	公 民 館	ホー ル	66 m ²	60 m ²
	中央福祉 センター (貸室)	娯 楽 室 2	91 m ²	90 m ²
		小会議室 1 (講座実習室)	45 m ²	39 m ²
		そ の 他		87 m ²
	小 計		276 m ²	
2	公 民 館	調理実習室	82 m ²	80 m ²
		視聴覚室	45 m ²	42 m ²
	中央福祉 センター (貸室)	集 会 室 1	91 m ²	85 m ²
		集 会 室 2	46 m ²	42 m ²
		集 会 室 3	91 m ²	85 m ²
	そ の 他		103 m ²	
小 計		437 m ²		
1	公 民 館	講 座 室	115 m ²	110 m ²
		実習室	52 m ²	51 m ²
		小会議室 3	19 m ²	17 m ²
	中央福祉 センター	娯 楽 室 1	91 m ²	90 m ²
		小会議室 2 (健康相談室)	22 m ²	17 m ²
	共 通	事 務 室	46 m ²	38 m ²
	そ の 他		114 m ²	
小 計		437 m ²		
合 計		1150 m ²		



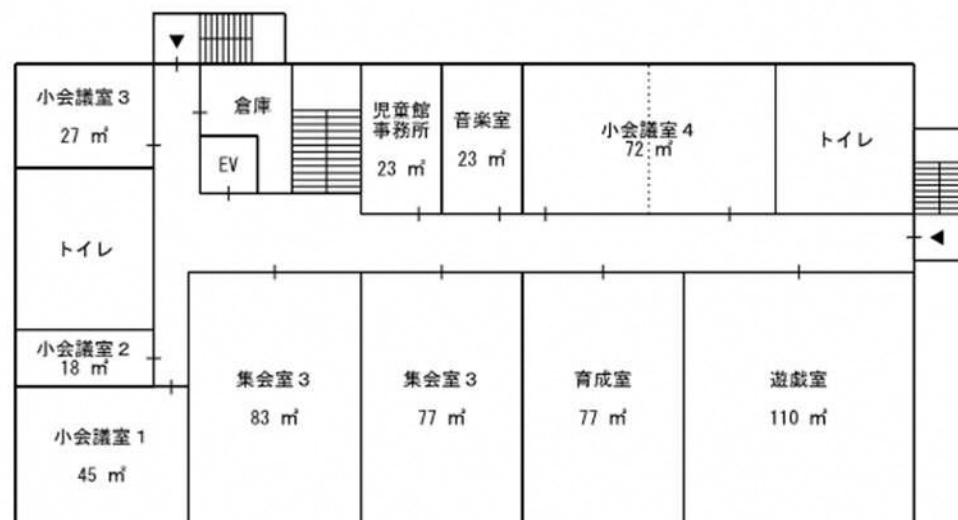
Cエリア				
階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画
2	日野宿交流館	展示コーナー	m	170 m
		そ の 他		51 m
		小 計		221 m
1	日野宿交流館	観光案内所	- m	62 m
		売店	- m	78 m
		事 務 室	- m	20 m
		そ の 他		61 m
		小 計		221 m
合 計				442 m



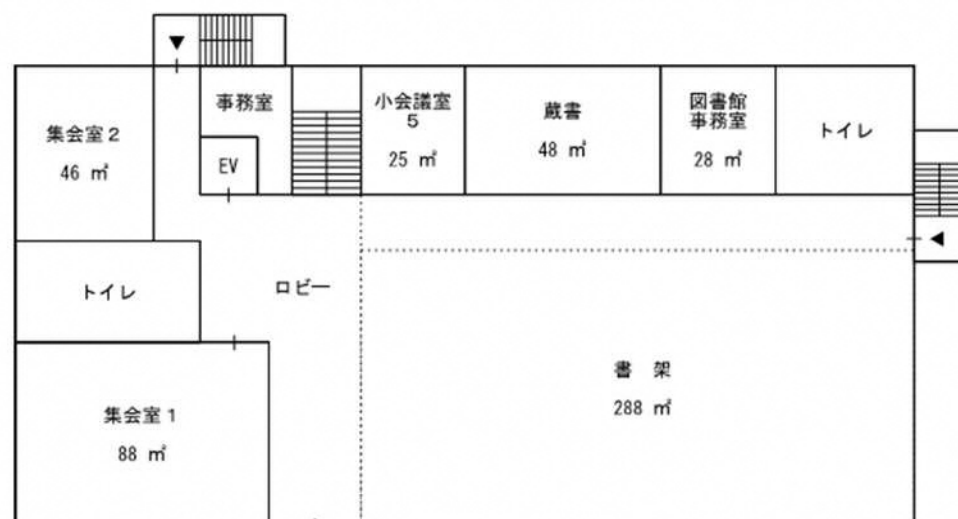
Aエリア				
階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画
2	児 童 館	遊 戯 室	100 m ²	99 m ²
		育 成 室	51 m ²	48 m ²
		集 会 室	52 m ²	51 m ²
		音 楽 室	24 m ²	18 m ²
		事 務 室	15 m ²	18 m ²
	日野宿交流館 (貸室のみ)	会 議 室 1	71 m ²	71 m ²
		会 議 室 2	26 m ²	29 m ²
		そ の 他		156 m ²
		小 計		480 m ²
1	図 書 館	書 架	310 m ²	250 m ²
		蔵 書		60 m ²
		事 務 室	22 m ²	30 m ²
		そ の 他		115 m ²
		小 計		470 m ²
		合 計		950 m ²



中央福祉センター + 日野図書館・ひの児童館平面図



2階平面図

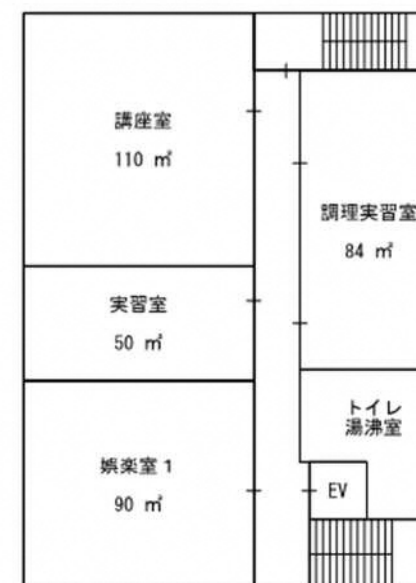


1階平面図

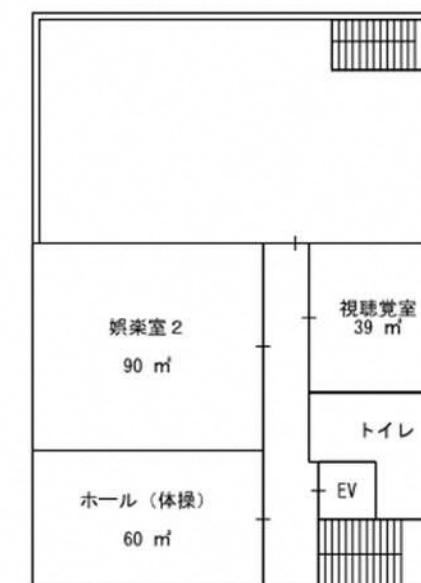
Aエリア									
階	機 能	室 名	諸室の広さ		階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画				既 存	計 画
2	中央福祉センター	集 会 室3	91 m ²	83 m ²	2	児 童 館	遊 戯 室	100 m ²	110 m ²
		小会議室1	45 m ²	45 m ²			育 成 室	51 m ²	77 m ²
		小会議室2	31 m ²	27 m ²			集 会 室3	52 m ²	77 m ²
		小会議室3	22 m ²	18 m ²			音 楽 室	24 m ²	23 m ²
						日野交流館 小会議室4	71 m ²	56 m ²	
						共 通 事 務 室	15 m ²	23 m ²	
	そ の 他		127 m ²		そ の 他		98 m ²		
	小 計		300 m ²		小 計		480 m ²		
1	中央福祉センター	集 会 室1	91 m ²	88 m ²	1	図 書 館	書 架	310 m ²	288 m ²
		集 会 室2	45 m ²	46 m ²			蔵 書		48 m ²
		事 務 室	37 m ²	16 m ²			日野交流館 小会議室5	26 m ²	25 m ²
						共 通 事 務 室	22 m ²	28 m ²	
			そ の 他			150 m ²	そ の 他		91 m ²
		小 計		300 m ²	小 計		480 m ²		
	合 計		600 m ²		合 計		960 m ²		



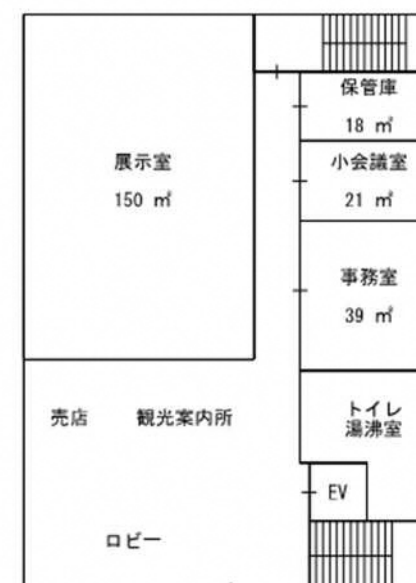
中央公民館平面図 + 日野宿交流館



2階平面図



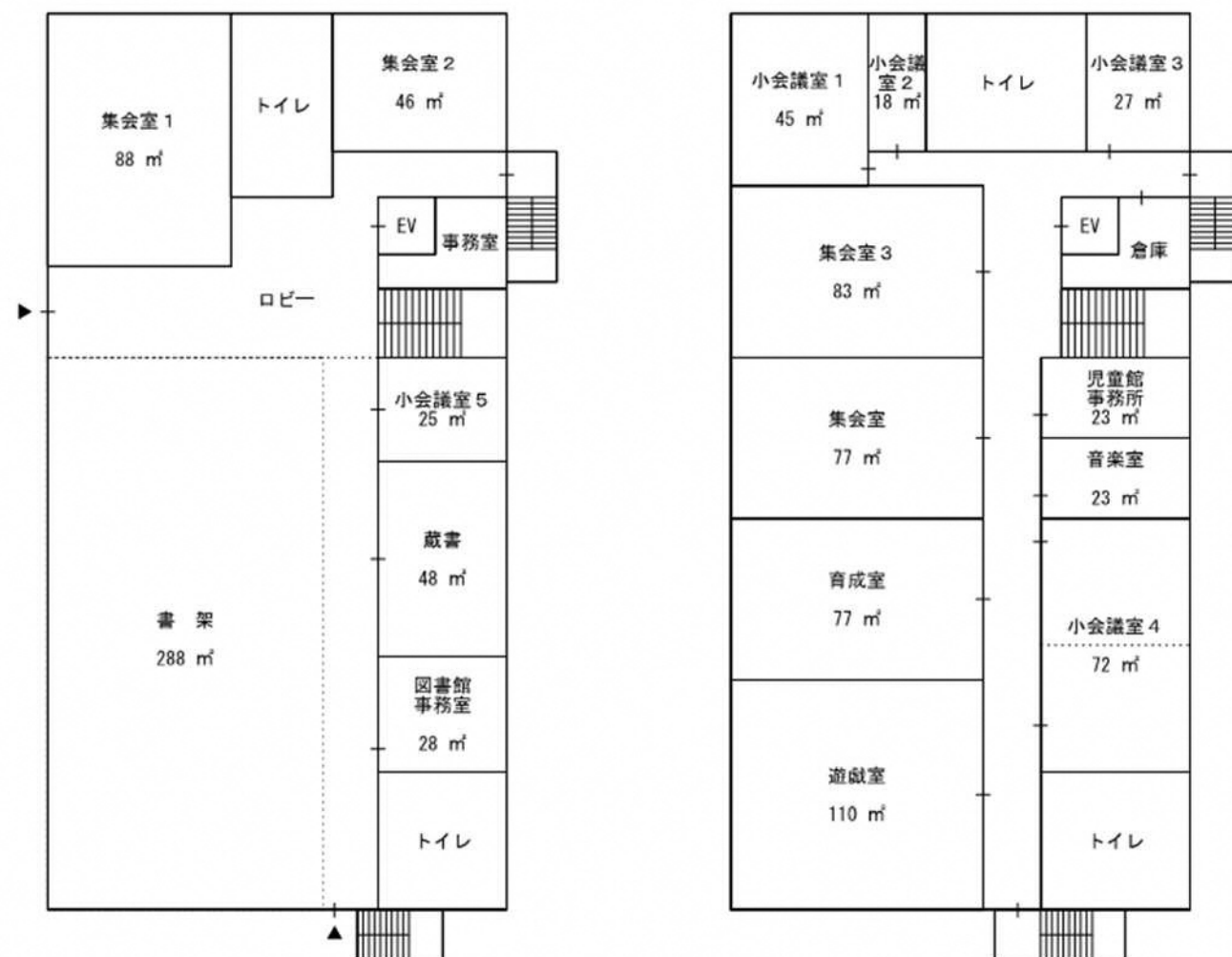
3階平面図



1階平面図

Bエリア				
階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画
3	公 民 館	ホール	66 m ²	60
		視聴覚室	45 m ²	39
	中央福祉センター	娯 楽 室 2	91 m ²	90
	そ の 他			81
	小 計			270
2	公 民 館	調理実習室	82 m ²	78
		講 座 室	115 m ²	110
		実習室	52 m ²	51
	中央福祉センター	娯 楽 室 1	91 m ²	90
	そ の 他			103
小 計			430	
1	日野宿交流館	展示コーナー	- m ²	150
		観光案内所	- m ²	20
		売店	- m ²	30
	公 民 館	小会議室	19 m ²	20
		共 通 事 務 室	- m ²	39
		ロビー	- m ²	50
	そ の 他			119
小 計			430	
合 計			1,130	

IV 案 中央福祉センター + 日野図書館・ひの児童館平面図

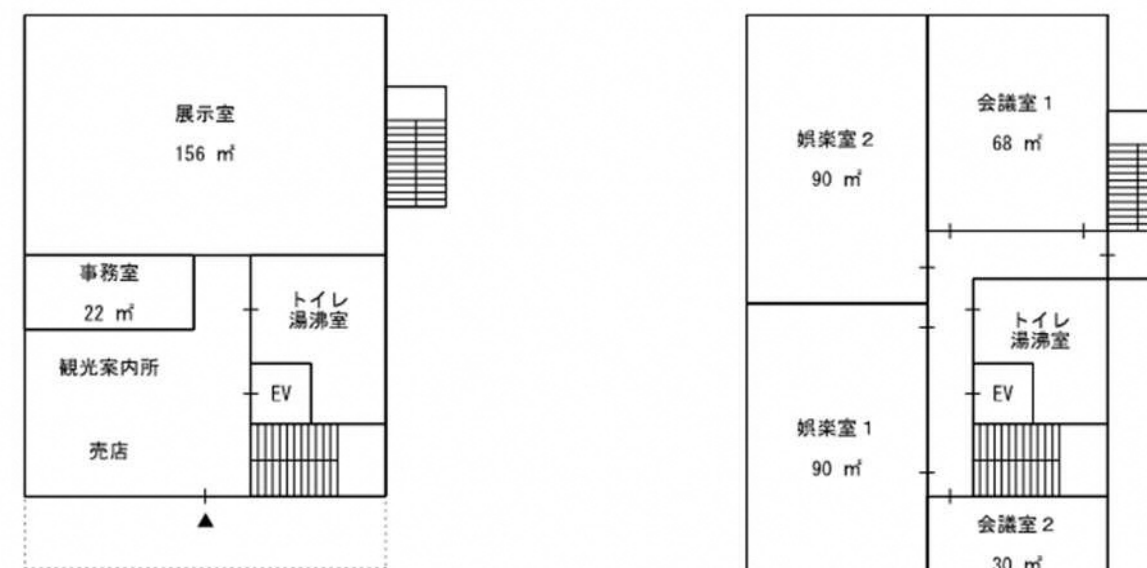


1階平面図

2階平面図

Aエリア										
階	機 能	室 名	諸室の広さ		階	機 能	室 名	諸室の広さ		
			既 存	計 画				既 存	計 画	
2	中央福祉センター	集 会 室 3	91 m ²	88 m ²	2	児 童 館	遊 戯 室	100 m ²	110 m ²	
		小会議室 1	45 m ²	45 m ²			育 成 室	51 m ²	77 m ²	
		小会議室 2	31 m ²	27 m ²			集 会 室 1	52 m ²	77 m ²	
		小会議室 3	22 m ²	18 m ²			音 楽 室	24 m ²	23 m ²	
							小会議室 4	71 m ²	72 m ²	
				日野交流館	共 通 事 務 室	15 m ²	23 m ²			
	そ の 他		127 m ²	そ の 他		98 m ²				
小 計			300 m ²		小 計			480 m ²		
1	中央福祉センター	集 会 室 1	91 m ²	88 m ²	1	図 書 館	書 架	310 m ²	288 m ²	
		集 会 室 2	45 m ²	46 m ²			蔵 書		48 m ²	
		事 務 室	37 m ²	16 m ²			日野交流館	小会議室 5	26 m ²	25 m ²
							共 通 事 務 室	22 m ²	28 m ²	
							そ の 他		91 m ²	
	そ の 他		150 m ²	小 計		480 m ²				
	小 計			300 m ²		小 計			480 m ²	
合 計			600 m ²		合 計			960 m ²		

IV 案 日野宿交流館平面図



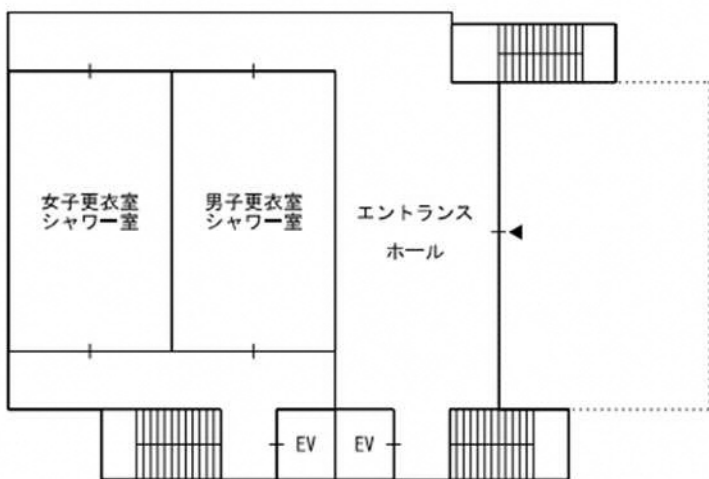
1階平面図

2階平面図

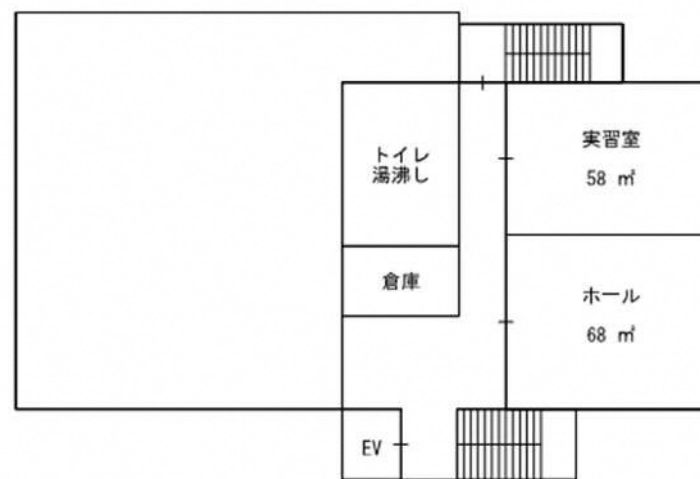
Bエリア				
階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画
2	中央福祉センター	娯楽室1	91㎡	90㎡
		娯楽室2	91㎡	90㎡
	日野宿交流館	会議室1	71㎡	38㎡
		会議室2	26㎡	30㎡
	その他			95㎡
	小 計			360㎡
1	日野宿交流館	展示コーナー	-㎡	150㎡
		観光案内所	-㎡	22㎡
		売店	-㎡	26㎡
		事務室	㎡	22㎡
	その他			80㎡
	小 計			300㎡
合 計			660㎡	

IV

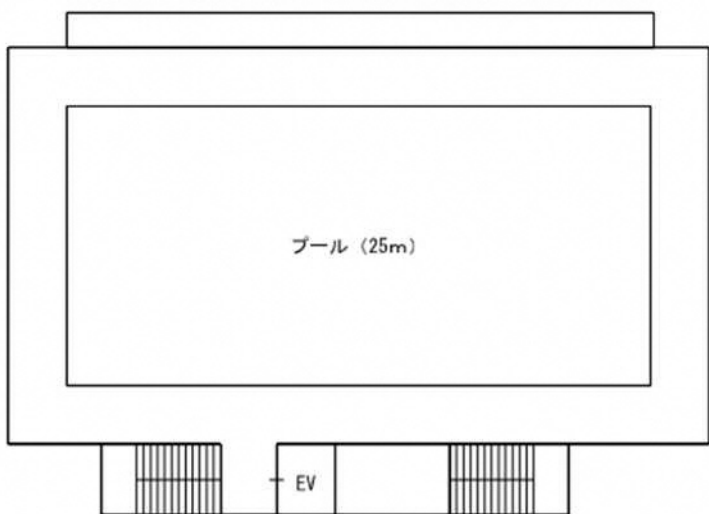
中央公民館 + 屋内プール平面図



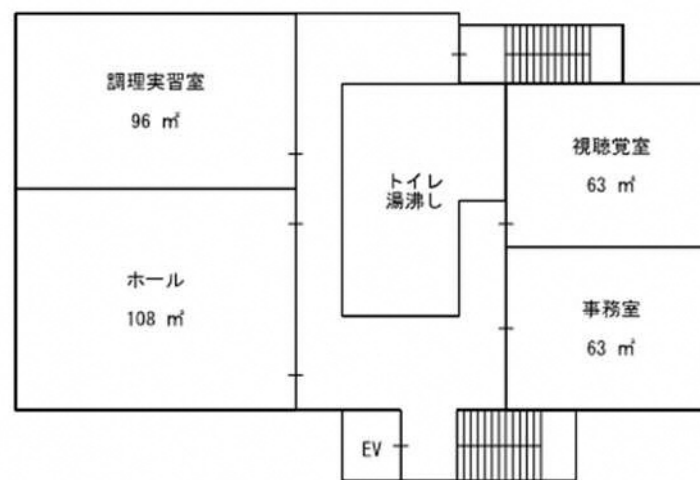
1階平面図



3階平面図



地下1階平面図

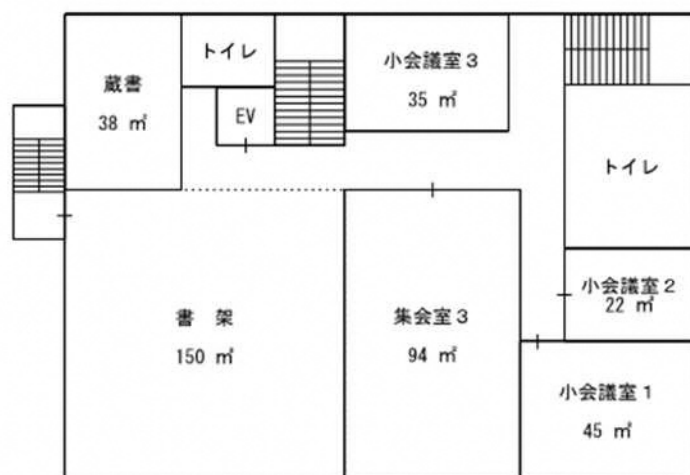


2階平面図

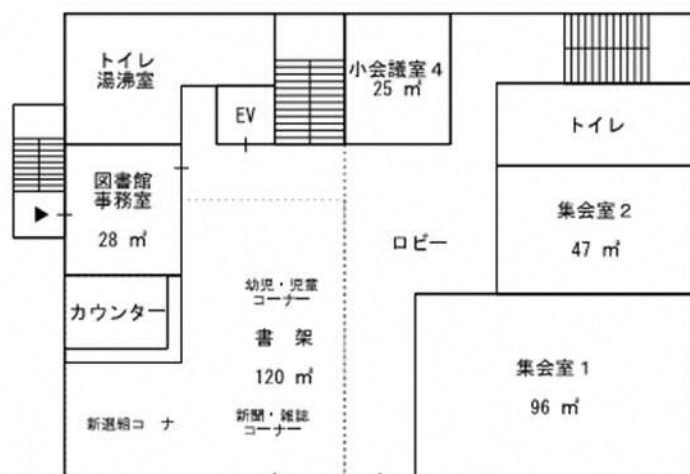
Dエリア				
階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画
3	公 民 館	実習室	52 m	58 m
		ホール	66 m	68 m
		そ の 他		128 m
		小 計		254 m
2	公 民 館	調理実習室	82 m	96 m
		講 座 室	115 m	114 m
		視聴覚室	45 m	63 m
		事 務 室	46 m	63 m
		そ の 他		177 m
		小 計		507 m
1	プールの更衣室	更衣室	- m	238 m
		シャワー室	- m	
	共 通	エントランス	- m	113 m
		そ の 他		60 m
	小 計		411 m	
B1	プールの更衣室		- m	510 m
		そ の 他		60 m
		小 計		570 m
合 計				1,140 m



日野図書館・中央福祉センター平面図



2階平面図

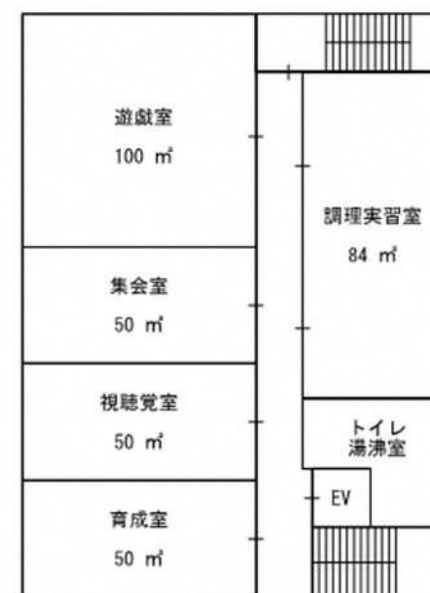


1階平面図

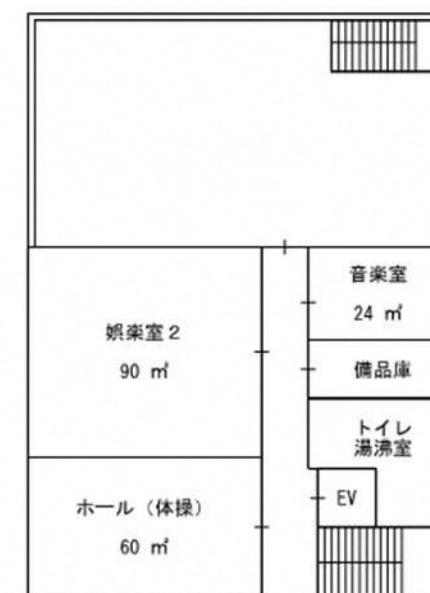
Aエリア									
階	機 能	室 名	諸室の広さ		階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画				既 存	計 画
2	図 書 館	書 架	310 m ²	150 m ²	2	中央福祉センター	集 会 室 3	91 m ²	94 m ²
		蔵 書		38 m ²			小会議室 1	45 m ²	45 m ²
		そ の 他	52 m ²	小会議室 2			22 m ²	22 m ²	
		小 計	200 m ²	小会議室 3			31 m ²	35 m ²	
	1	図 書 館	書 架			128 m ²		そ の 他	
		事 務 室	22 m ²	28 m ²		小 計		300 m ²	
					1	中央福祉センター	集 会 室 1	91 m ²	96 m ²
							集 会 室 2	45 m ²	47 m ²
							日野福祉交流館	小会議室 4	26 m ²
						そ の 他		132 m ²	
				84 m ²		小 計		300 m ²	
				200 m ²					
				400 m ²		合 計		600 m ²	



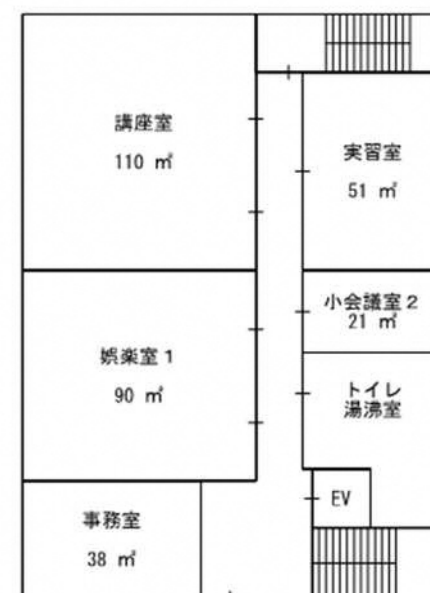
中央公民館 + ひの児童館平面図



2階平面図



3階平面図



1階平面図

Bエリア				
階	機 能	室 名	諸室の広さ	
			既 存	計 画
3	公 民 館	ホール	66 m ²	60 m ²
	中央福祉センター	娯 楽 室 2	91 m ²	90 m ²
		児 童 館	音 楽 室	24 m ²
	そ の 他			84 m ²
	小 計			276 m ²
2	公 民 館	調理実習室	82 m ²	84 m ²
		視聴覚室	45 m ²	50 m ²
	児 童 館	遊 戯 室	100 m ²	100 m ²
		育 成 室	51 m ²	50 m ²
		集 会 室	52 m ²	50 m ²
	そ の 他			93 m ²
	小 計			432 m ²
1	公 民 館	講 座 室	115 m ²	110 m ²
		実習室	52 m ²	51 m ²
		小会議室2	19 m ²	21 m ²
	中央福祉センター	娯 楽 室 1	91 m ²	78 m ²
	共 通	事 務 室	46 m ²	38 m ²
	そ の 他			185 m ²
	小 計			432 m ²
合 計			1140 m ²	

5.概算事業費に関する検討

概算事業費算定にあたり、下記基準等を参考とする。

a) 設計等委託費

- ・【新築】国土交通省告示第 98 号
- ・【解体】解体設計業務報酬算定基準（茨城県建築士事務所協会）
- ・【外構】ランドスケープコンサルタント業務における標準業務・報酬積算ガイドライン（令和 2 年度 ランドスケープコンサルタンツ協会）
- ・令和 6 年度設計業務委託等技術者単価（国土交通省大臣官房技術調査課）

b) 工事費

- ・【新築】地域別・構造別の工事費用表（1 ㎡当たり）【令和 5 年分用】国税庁より
（東京都 鉄筋コンクリート造 341（千円）、鉄骨造 321（千円）であり構造による差は少ない。
よって、市内類似案件を参考に用途割増 1.3 とし、450（千円）として概算工事費を算出する）
IV 案の地下プールはプール設備と地下加算して、1,500（千円/㎡）とする。
- ・【解体】千葉県県有建物長寿命化計画（平成 29 年 11 月 千葉県）
- ・【仮設棟】メーカー事例聞取りにより 250（千円/㎡）とする。

c) 別途事項

- ・測量
- ・土地の権利等に関する費用
- ・地質調査、杭工事
- ・工事監理等委託費
- ・道路移管に関する費用
- ・諸官庁手続き等手数料
- ・消費税

I 案 概算事業費算定

	建物名	工事区分	構造	階数	床面積	設計等委託費	工事費
1	日野図書館	新築	RC造	2 階	480.00 ㎡	26,000 千円	216,000 千円
2	日野図書館	解体	S造	2 階	422.00 ㎡	2,200 千円	23,630 千円
3	中央公民館 + 中央福祉センター	新築	RC造	3階	1,200.00 ㎡	61,500 千円	540,000 千円
4	中央公民館	解体	RC造	2階	700.00 ㎡	3,000 千円	39,200 千円
5	ひの児童館	増築	RC造	2階	600.00 ㎡	32,200 千円	270,000 千円
6	ひの児童館	解体	RC造	2階	400.00 ㎡	2,100 千円	22,400 千円
	日野宿交流館	解体	RC造	2階	616.00 ㎡	2,700 千円	34,500 千円
7	中央福祉センター	解体	RC造	2階	1,145.00 ㎡	2,970 千円	64,120 千円
	日野宿交流館	新築	S造	2階	440.00 ㎡	24,100 千円	198,000 千円
8	外構 （駐車場・広場整備）	新設	-	-	3,750.00 ㎡	4,700 千円	56,250 千円
9	日野第一小学校 仮設校舎	新設	S造	3階	4,500.00 ㎡	110,600 千円	1,125,000 千円
	日野第一小学校	解体	RC造	2階	5,620.00 ㎡	6,800 千円	314,720 千円
	日野第一小学校	新築	RC造	2階	6,200.00 ㎡	141,600 千円	2,790,000 千円
小計						420,470 千円	5,693,820 千円
合計						6,114,290 千円	

II 案 概算事業費算定

	建物名	工事区分	構造	階数	床面積	設計等委託費	工事費
1	仮設中央福祉センター	新築	S造	2 階	600.00 ㎡	32,200 千円	150,000 千円
2	中央福祉センター	解体	RC造	2階	1,145.00 ㎡	3,900 千円	64,120 千円
3	日野図書館 + ひの児童館	新築	RC造	3階	950.00 ㎡	49,400 千円	427,500 千円
4	日野図書館	解体	S造	2 階	422.00 ㎡	2,200 千円	23,630 千円
	ひの児童館	解体	RC造	2階	400.00 ㎡	2,100 千円	22,400 千円
5	中央公民館 + 中央福祉センター	新築	RC造	3階	1,200.00 ㎡	61,500 千円	540,000 千円
6	公民館	解体	RC造	2階	700.00 ㎡	3,000 千円	39,200 千円
	日野宿交流館	解体	RC造	2階	616.00 ㎡	2,700 千円	34,500 千円
7	日野宿交流館	新築	S造	2階	440.00 ㎡	24,100 千円	198,000 千円
	仮設中央福祉センター	解体	S造	2階	600.00 ㎡	-	-
8	外構 (駐車場・広場整備)	新設	-	-	4,020.00 ㎡	4,700 千円	60,300 千円
9	日野第一小学校 仮設校舎	新築	S造	3階	4,500.00 ㎡	110,600 千円	1,125,000 千円
	日野第一小学校	解体	RC造	2階	5,620.00 ㎡	6,800 千円	314,720 千円
	日野第一小学校	新築	RC造	2階	6,200.00 ㎡	141,600 千円	2,790,000 千円
小計						444,800 千円	5,789,370 千円
合計						6,234,170 千円	

III 案 概算事業費算定

	建物名	工事区分	構造	階数	床面積	設計等委託費	工事費
1	中央福祉センター	新築	RC造	2 階	600.00 ㎡	32,200 千円	270,000 千円
2	公民館	解体	RC造	2階	700.00 ㎡	3,000 千円	39,200 千円
3	日野図書館 + ひの児童館	新築	RC造	2階	900.00 ㎡	47,100 千円	405,000 千円
4	日野図書館	解体	S造	2 階	422.00 ㎡	2,200 千円	23,630 千円
	ひの児童館	解体	RC造	2階	400.00 ㎡	2,100 千円	22,400 千円
5	中央公民館 + 日野宿交流館	新築	RC造	3階	1,130.00 ㎡	87,800 千円	508,500 千円
6	中央福祉センター	解体	RC造	2階	1,145.00 ㎡	3,000 千円	64,120 千円
	日野宿交流館	解体	RC造	2階	616.00 ㎡	2,700 千円	34,500 千円
7	外構 (駐車場・広場整備)	新設	-	-	3,720.00 ㎡	4,700 千円	55,800 千円
8	日野第一小学校 仮設校舎	新築	S造	3階	4,500.00 ㎡	110,600 千円	1,125,000 千円
	日野第一小学校	解体	RC造	2階	5,620.00 ㎡	6,800 千円	314,720 千円
	日野第一小学校	新築	RC造	2階	6,200.00 ㎡	141,600 千円	2,790,000 千円
小計						443,800 千円	5,652,870 千円
合計						6,096,670 千円	

IV案 概算事業費算定

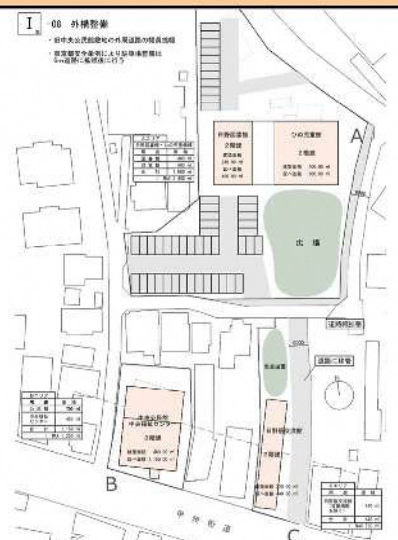
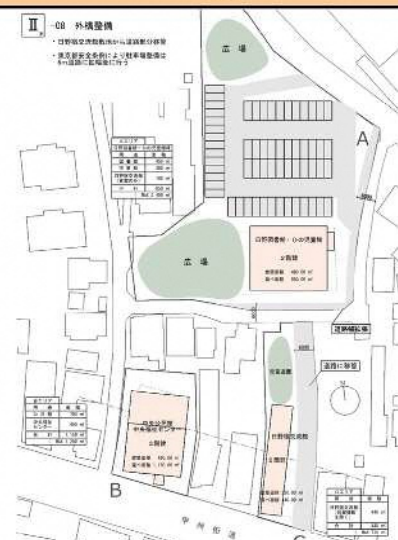
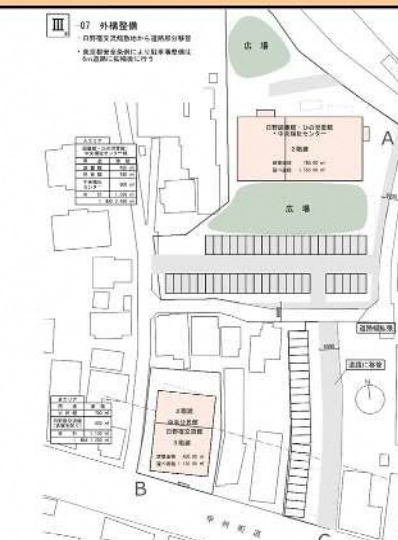
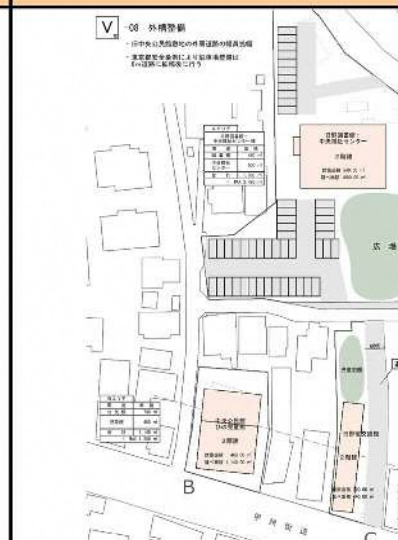
	建物名	工事区分	構造	階数	床面積	設計等委託費	工事費
1	公民館 + プール	新築	RC造	2階	1,754.00 m ²	87,800 千円	1,860,300 千円
2	公民館	解体	RC造	2階	700.00 m ²	3,000 千円	39,200 千円
3	中央福祉センター	新築	RC造	2階	600.00 m ²	76,000 千円	270,000 千円
4	中央福祉センター	解体	RC造	2階	1,145.00 m ²	3,900 千円	64,120 千円
5	図書館 + ひの児童館	増築	RC造	2階	900.00 m ²	— (3に含む)	405,000 千円
6	ひの児童館	解体	RC造	2階	400.00 m ²	2,100 千円	22,400 千円
	図書館	解体	RC造	2階	422.00 m ²	2,200 千円	23,630 千円
7	日野宿交流館	新築	RC造	2階	660.00 m ²	35,400 千円	297,000 千円
8	日野宿交流館	解体	RC造	2階	616.00 m ²	2,700 千円	34,500 千円
9	外構 (駐車場・広場整備)	新設	-	-	4,675.00 m ²	4,700 千円	70,130 千円
10	日野第一小学校 仮設校舎	新築	S造	3階	4,500.00 m ²	110,600 千円	1,125,000 千円
	日野第一小学校	解体	RC造	2階	5,620.00 m ²	6,800 千円	314,720 千円
	日野第一小学校	新築	RC造	2階	6,200.00 m ²	141,600 千円	2,790,000 千円
小計						476,800 千円	7,316,000 千円
合計						7,792,800 千円	

V案 概算事業費算定

	建物名	工事区分	構造	階数	床面積	設計等委託費	工事費
1	日野図書館	新築	RC造	2階	480.00 m ²	26,000 千円	216,000 千円
2	日野図書館	解体	S造	2階	422.00 m ²	2,200 千円	23,630 千円
3	中央公民館 + ひの児童館	新築	RC造	3階	1,100.00 m ²	56,600 千円	495,000 千円
4	中央公民館	解体	RC造	2階	700.00 m ²	3,000 千円	39,200 千円
	ひの児童館	解体	RC造	2階	400.00 m ²	2,100 千円	22,400 千円
5	中央福祉センター	増築	RC造	3階	600.00 m ²	35,420 千円	270,000 千円
6	中央福祉センター	解体	RC造	2階	1,145.00 m ²	2,970 千円	64,120 千円
	日野宿交流館	解体	RC造	2階	616.00 m ²	2,700 千円	34,500 千円
7	日野宿交流館	新築	S造	2階	440.00 m ²	24,100 千円	198,000 千円
8	外構 (駐車場・広場整備)	新設	-	-	3,750.00 m ²	4,700 千円	56,250 千円
8	日野第一小学校 仮設校舎	新築	S造	3階	4,500.00 m ²	110,600 千円	1,125,000 千円
	日野第一小学校	解体	RC造	2階	5,620.00 m ²	6,800 千円	314,720 千円
	日野第一小学校	新築	RC造	2階	6,200.00 m ²	141,600 千円	2,790,000 千円
小計						418,790 千円	5,648,820 千円
合計						6,067,610 千円	

※財源については、施設整備や集約化に関する国の補助金（公共施設等適正管理推進事業・都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金）・都市再生整備計画事業（社会資本整備総合交付金））や、官民連携の推進を進めるための補助事業（官民連携基盤整備推進調査費・先導的官民連携支援事業）等の活用を検討する。

6. 集約化パターンの比較検討

	I 案	II 案	III 案	IV 案	V 案
イメージ					
A	日野図書館 + ひの児童館	日野図書館 + ひの児童館	日野図書館 + ひの児童館 + 中央福祉センター	日野図書館 + ひの児童館 + 中央福祉センター	日野図書館 + 中央福祉センター
B	中央公民館 + 中央福祉センター	中央公民館 + 中央福祉センター	中央公民館 + 日野宿交流館	日野宿交流館	中央公民館 + ひの児童館
C	日野宿交流館	日野宿交流館	—	—	日野宿交流館
D	日野第一小学校	日野第一小学校	日野第一小学校	日野第一小学校 中央公民館	日野第一小学校
条 件					
補足事項	・図書館と児童館は縦に区画するため、2フロアずつ利用することになり、管理しにくい。	・図書館と児童館は階ごとに水平区画するため、プランの自由度が上がる。	・Aエリアでひの児童館、中央福祉センターの合計床面積が600㎡を超えるため、図書館に中央福祉センターの貸室機能を付加する必要がある。	・Dエリアのプール敷地を利用できることが前提となる。工事期間中の小学校プールの利用に考慮が必要である。	・公民館と児童館の独立性を高めると、利用できる床面積が少なくなる。
		・仮設の中央福祉センターを設けることで、Aエリア南側に施設配置が可能となり、歩行者メインの施設回遊ルートを計画することができる。	・まとまった駐車場を効率よく配置することができる。	・Aエリアでひの児童館、中央福祉センターの合計床面積が600㎡を超えるため、図書館機能に中央福祉センターの貸室機能を付加する必要がある。	
		・駐車場をAエリアの北側に集約できるが、公民館から距離が離れるため、身障者用や管理用の駐車スペースを建物付近に設ける必要がある。	・建物を二つに集約することにより、工程を短縮できる。	・図書館でカフェ営業を行う場合は、D敷地を図書館利用に変更することで可能となる。	
				・公民館の駐車場は小学校敷地を別途借用して必要台数分確保する必要がある。	
				・地下プールの動線を考えると、地下用、地上用の2ルートのエレベーターを設置する必要がある。	
関係各課コメント	・日野図書館とひの児童館は現在でも交流があり相性はよく、双方の複合化は特に問題ないとする(Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ案)。【日野図書館・子育て課】例えば、1階図書館、2階児童館のようにフロア毎に占有した方が事業は効率的である(Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ案)。【日野図書館】				
	・Ⅰ案は現在の近隣施設同士の交流や市民の回遊性を継続・促進できる施設配置である。【日野図書館】				
	・ひの児童館や日野図書館は家庭や学校以外の「居場所」であるため、日野第一小学校の敷地内に入ったり、小学校と複合化するのは望ましくない。【日野図書館・子育て課】				
	・日野宿交流館は入口が通りに面した1階にあり、複合施設より単独施設の方が望ましい(Ⅰ,Ⅱ,Ⅳ,Ⅴ案)。【ふるさと文化財課】				
	・建物の平面形状が多少長くなったとしても、単独施設の方が魅力を出せる(Ⅰ,Ⅱ,Ⅴ案)。【ふるさと文化財課】				
	・日野宿交流館が新選組や日野宿に関する情報センターとして機能するためには、展示のほか、情報検索ブース、講座室、物販コーナーなども必要である。基本的には資料の收藏は行わないが、倉庫等のバックヤードは必要である。【ふるさと文化財課】				
概算工事費	¥6,114,290,000	¥6,234,170,000	¥6,096,670,000	¥7,792,800,000	¥6,067,610,000